

**平成 30 年度  
石川県廃棄物排出量実態調査報告書  
(平成 29 年度実績)**

**平成 31 年 3 月**

**石川県生活環境部**



## はじめに

石川県は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の5第1項の「廃棄物処理計画」を、ふるさと石川の環境を守り育てる条例第21条第2項第2号により、平成17年3月作成の石川県環境総合計画（第2編第2章）に定め、循環型社会の形成に向けた行動目標を制定している。

本県では、本計画に基づき、排出者や処理業者に対する支援や指導を行うほか、県内の産業廃棄物の発生、処理、減量化、再生利用等の状況を把握し、本計画の点検・対処を行うため、毎年、「石川県廃棄物排出量実態調査」を行っており、本書は平成30年度調査（平成29年度実績）の結果をとりまとめたものである。

本県における平成29年度の状況は、前年度に比べ発生量で158千ト減少、排出量で163千ト減少しており、再生利用率は1.7ポイント低下していた。また、最終処分量は0.1ポイント上昇したものの、行動目標134千トを達成する73千トであった。

引き続き循環型社会の形成のため、産業廃棄物の発生量の削減、減量化及び再生利用の拡大に向け、各主体ごとに取り組みを進めていく必要がある。

### 発生量、排出量、再生利用量及び最終処分量の推移

（単位：千t/年）

	発生量	排出量	再生利用量	最終処分量
平成19年度	3,620	3,409 (100%)	1,706 (50.1%)	293 (8.6%)
平成20年度	3,291	3,110 (100%)	1,508 (48.5%)	235 (7.6%)
平成21年度	3,221	3,069 (100%)	1,503 (49.0%)	208 (6.8%)
平成22年度	3,153	2,981 (100%)	1,385 (46.5%)	263 (8.8%)
平成23年度	3,291	3,115 (100%)	1,595 (51.2%)	146 (4.7%)
平成24年度	3,283	3,073 (100%)	1,586 (51.6%)	88 (2.9%)
平成25年度	3,501	3,327 (100%)	1,801 (54.1%)	89 (2.7%)
平成26年度	3,491	3,269 (100%)	1,865 (57.0%)	69 (2.1%)
平成27年度	3,528	3,329 (100%)	1,887 (56.7%)	77 (2.3%)
平成28年度	3,566	3,386 (100%)	1,912 (56.5%)	75 (2.2%)
平成29年度	3,408	3,223 (100%)	1,766 (54.8%)	73 (2.3%)
増減	△ 158	△ 163	△ 146 (△1.7ポイント)	△ 1 (0.1ポイント)

注1) 増減は平成29年度から平成28年度との差

注2) 四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（種類別）

(単位:千t/年)

種類	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H28	H29	増減	H28	H29	増減	H28	H29	増減
合計	3,386	3,223	△ 163	1,912	1,766	△ 146	75	73	△ 1
汚泥	1,379	1,362	△ 17	76	95	19	19	22	2
がれき類	1,109	970	△ 139	1,098	958	△ 140	11	12	1
ばいじん	254	241	△ 13	262	243	△ 18	1	1	0
動物のふん尿	185	181	△ 4	147	144	△ 3	0	0	0
木くず	98	98	0	71	67	△ 3	1	1	0
廃プラスチック類	59	66	6	37	39	2	6	6	1
ガラス陶磁器くず	61	61	△ 0	53	54	1	8	7	△ 1
その他	240	243	3	168	164	△ 4	29	24	△ 5

注1)増減は平成28年度から平成27年度との差

注2)四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。

排出量、再生利用量及び最終処分量の比較（業種別）

(単位:千t/年)

業種	排出量			再生利用量			最終処分量		
	H28	H29	増減	H28	H29	増減	H28	H29	増減
合計	3,386	3,223	△ 163	1,912	1,766	△ 146	75	73	△ 1
農業	186	182	△ 4	148	145	△ 3	0	0	0
鉱業	50	50	0	13	13	0	0	0	0
建設業	1,297	1,166	△ 131	1,239	1,110	△ 129	32	30	△ 2
製造業	472	467	△ 5	149	159	10	21	22	1
電気・水道業	1,307	1,284	△ 22	310	285	△ 24	17	17	△ 0
その他	73	73	△ 0	54	54	△ 0	4	4	0

注1)増減は平成28年度から平成27年度との差

注2)四捨五入を行っているため、合計と個々の計が一致しないものがある。



## 目 次

第1章 調査の概要	1
第1節 調査に関する基本的事項	1
第2節 調査方法及び推計方法の概要	4
第2章 集計の概要	11
第1節 集計の概要	11
第2節 集計結果の利用上の留意事項	13
第3章 調査結果	15
第1節 調査結果の概要	15
第2節 廃棄物の種類別の結果	16
第3節 業種別の結果	21
第4節 業種別の結果の詳細	24
第5節 地域別の結果	38
第4章 経年変化	40
第1節 排出量の推移	40
第2節 再生利用量の推移	41
第3節 最終処分量の推移	42
第5章 目標達成状況の点検・評価	43
参考資料1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況	45
参考資料2 広域移動状況	48
参考資料3 産業廃棄物処分業者の実績	52
統計表	55
表1 業種別・種類別の結果表	55
表2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（業種別）	78
表3 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）	100
表4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）	104
表5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）	116
表6 発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）	130
表7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果	166
調査票一式	183



# 第 1 章 調査の概要

## 第 1 節 調査に関する基本的事項

本調査は、産業廃棄物の排出・処理の実態を把握するための標準的な調査方法や基礎的かつ共通的に把握すべき事項が示された「産業廃棄物排出・処理実態調査指針（平成 22 年 4 月、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課）」及び平成 20 年度環境省委託調査「廃棄物統計の精度向上及び迅速化のための検討調査報告書（平成 21 年 3 月）」に基づき実施したものであり、その詳細は、次のとおりである。

### 1. 調査対象の産業廃棄物

調査対象とした産業廃棄物は、平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）に石川県内で発生した廃棄物処理法及び同法施行令に定める産業廃棄物である。なお、②汚泥、③廃油、⑥廃プラスチック類、⑯がれき類の 4 種類については、廃棄物の性状に応じて、更に区分して調査を実施した（表 1-1-1）。

表 1-1-1 調査対象の産業廃棄物

調査対象の産業廃棄物	
① 燃え殻	⑬ 金属くず
② 汚泥（有機性汚泥、無機性汚泥）	⑭ ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず （注）図表では、「ガラス陶磁器くず」と略した。
③ 廃油（一般廃油、廃溶剤、その他）	⑮ 鉱さい
④ 廃酸	⑯ がれき類 （コンクリート片、廃アスファルト、その他）
⑤ 廃アルカリ	⑰ ばいじん
⑥ 廃プラスチック類 （廃プラスチック類、廃タイヤ）	⑱ 動物のふん尿
⑦ 紙くず	⑲ 動物の死体
⑧ 木くず	⑳ 産業廃棄物を処分するために処理したもの
⑨ 繊維くず	
⑩ 動植物性残さ	
⑪ 動物系固形不要物	
⑫ ゴムくず	

なお、特別管理産業廃棄物は、表 1-1-2 の「集計での種類」に示す産業廃棄物の種類に当てはめ、通常の産業廃棄物として集計した。

表 1-1-2 特別管理産業廃棄物

特別管理産業廃棄物	集計での種類
ア 引火性廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）	廃油
イ 腐食性廃酸（pH が 2.0 以下の廃酸）	廃酸
ウ 腐食性廃アルカリ（pH が 12.5 以上の廃アルカリ）	廃アルカリ
エ 感染性産業廃棄物	その他の産業廃棄物 （感染性廃棄物）
オ 特定有害産業廃棄物 （特定有害燃え殻、特定有害汚泥、特定有害廃油、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、特定有害廃石綿等、特定有害鉱さい、特定有害ばいじん、廃 PCB）	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害廃石綿等、鉱さい、ばいじん、廃 PCB

## 2. 調査対象の事業所

調査対象とした事業所は、「日本標準産業分類（総務省）」（平成25年10月改定）の業種区分を基本とし、表1-1-3に示す業種を調査対象とした。

表 1-1-3 調査対象業種（その1）

日本標準産業分類		本書での略称
A	農業，林業	農業・林業
01	農業	農業
02	林業	林業
B	漁業	漁業
C	鉱業，採石業，砂利採取業	鉱業
D	建設業	建設業
E	製造業	製造業
09	食料品製造業	食料品
10	飲料・たばこ・飼料製造業	飲料・飼料
11	繊維工業	繊維
12	木材・木製品製造業（家具を除く）	木材
13	家具・装備品製造業	家具
14	パルプ・紙・紙加工品製造業	パルプ・紙
15	印刷・同関連業	印刷
16	化学工業	化学
17	石油製品・石炭製品製造業	石油・石炭
18	プラスチック製品製造業	プラスチック
19	ゴム製品製造業	ゴム
20	なめし革・同製品・毛皮製造業	皮革
21	窯業・土石製品製造業	窯業・土石
22	鉄鋼業	鉄鋼
23	非鉄金属製造業	非鉄金属
24	金属製品製造業	金属
25	はん用機械器具製造業	はん用機器
26	生産用機械器具製造業	生産用機器
27	業務用機械器具製造業	業務用機器
28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	電子部品
29	電気機械器具製造業	電気機器
30	情報通信機械器具製造業	情報通信機器
31	輸送用機械器具製造業	輸送機器
32	その他の製造業	その他
F	電気・ガス・熱供給・水道業	電気・水道業
33	電気業	電気業
34	ガス業	ガス業
361	上水道業	上水道業
363	下水道業	下水道業
G	情報通信業	情報通信業
413	新聞業	新聞業
414	出版業	出版業

表 1-1-3 調査対象業種（その2）

日本標準産業分類		本書での略称
H	運輸業，郵便業	運輸業
42	鉄道業	鉄道業
43	道路旅客運送業	道路旅客運送業
44	道路貨物運送業	道路貨物運送業
I	卸売業，小売業	卸・小売業
50	各種商品卸売業	各種商品卸売業
531	建設材料卸売業	建設材料卸売業
56	各種商品小売業	各種商品小売業
591	自動車小売業	自動車小売業
593	機械器具小売業	機械器具小売業
601	家具・建具・畳小売業	家具・建具・畳小売業
602	じゅう器小売業	じゅう器小売業
605	燃料小売業	燃料小売業
L	学術研究，専門・技術サービス業	学術研究・専門サービス業
71	学術・開発研究機関	学術・開発研究機関
746	写真業	写真業
M	宿泊業，飲食サービス業	宿泊業・飲食業
75	宿泊業	宿泊業
76	飲食店	飲食店
N	生活関連サービス業，娯楽業	生活関連サービス業
781	洗濯業	洗濯業
O	教育，学習支援業	教育
816	高等教育機関	高等教育機関
P	医療，福祉	医療・福祉
831	病院	病院
83	医療業	医療業
841	保健所	保健所
R	サービス業（他に分類されないもの）	サービス業
89	自動車整備業	自動車整備業
95	と畜場	と畜場
	処分業	処分業
	産業廃棄物処分業	産業廃棄物処分業
	自動車解体業・破砕前処理業	解体・破砕前処理業

注) 産業廃棄物処分業とは、石川県知事又は金沢市長が許可した中間処理業及び最終処分業を示す。

## 第2節 調査方法及び推計方法の概要

本調査は、平成27年度調査の結果を踏まえ、表1-2-1に示す業種ごとに調査（アンケート調査、資料調査、行政報告調査）を行い、原単位法により発生量等を推計した。（図1-2-1）。

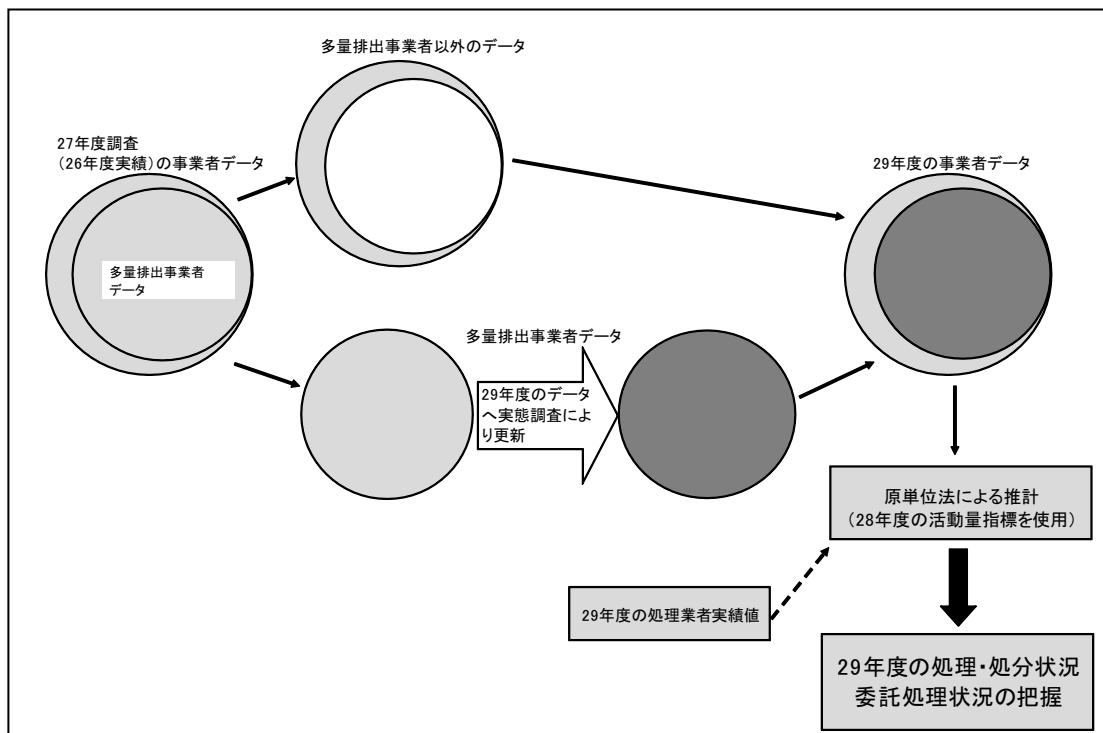


図1-2-1 調査方法の概要

原単位法とは

### (1) 排出原単位の算出

排出原単位は、アンケート調査によって得られた標本の業種別の集計産業廃棄物量と集計活動量指標から、次式により活動量指標単位当たりの産業廃棄物排出量（排出原単位）を産業廃棄物の種類別に算出した。

$$\alpha = W / O$$

$\alpha$  : 産業廃棄物の排出原単位  
 $W$  : 標本に基づく集計産業廃棄物排出量  
 $O$  : 標本に基づく集計活動量指標

### (2) 調査対象全体の排出量の推定方法

(1)で算出された排出原単位と、業種別の調査対象全体（母集団）における調査対象年度の活動量指標を用いて、次式によって調査対象全体の産業廃棄物の排出量を推定した。

$$w' = \alpha \times O'$$

$w'$  : 調査対象年度の推定産業廃棄物排出量  
 $O'$  : 調査対象年度の母集団の活動量指標

調査方法について

アンケート調査（全数調査）： 調査対象業種の全事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

アンケート調査（標本調査）： 調査対象業種の事業所から抽出した事業所へアンケートを行い、産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

資料調査： 国や県が実施した統計調査結果や関係団体が公表する資料等から産業廃棄物の発生量及び処理状況等を調査する方法

行政報告調査： 県が実施した処分業者への処分実績報告書を用いて処理量等の実績値を積み上げ、産業廃棄物の処理・移動過程を把握する方法

表 1-2-1 業種別の調査方法及び推計方法

業種		調査及び推計の方法
A	農業・林業	・農業から排出される動物のふん尿と廃プラスチック類については、県の資料を用いた。 ・林業は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
B	漁業	・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
C	鉱業	
D	建設業	・平成 30 年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、平成 29 年度の排出原単位を算出し、平成 28 年度の元請完成工事高（建設工事施工統計調査報告（国土交通省総合政策局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
E	製造業	・平成 30 年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、平成 29 年度の排出原単位を算出し、平成 28 年度の製造品出荷額等（工業統計調査結果（経済産業省経済産業政策局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
F	電気・水道業	・平成 30 年度に多量排出事業者等を対象にアンケート調査（標本調査）を行い、その回答値を発生量等とし、また、これ以外の事業所は大きな変動がないものとして平成 28 年度調査（全数調査）で得られた発生量等とし、これらを集計した。 また、下水道事業は「平成 29 年度県内下水処理場の汚泥処理・処分状況（石川県）」から発生量等を集計した。
G	情報通信業	・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
H	運輸業	
I	卸・小売業	
L	学術研究・専門サービス業	・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として原単位法により発生量等を推計した。
M	宿泊業・飲食業	
N	生活関連サービス業	
O	教育	
P	医療・福祉	・病院は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 27 年度の病床数（医療施設（静態・動態）調査・病院報告の概況（厚生労働省統計情報部））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。 また、一般診療所は、平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として、原単位法により発生量等を推計した。
R	サービス業	・平成 27 年度のアンケート調査（標本調査）で得られた排出原単位とし、平成 26 年度の従業員数（経済センサス（総務省統計局））を活動量指標として原単位法により発生量等を推計した。
	産業廃棄物処分業	・平成 30 年度に金沢市所管の事業所を対象にアンケート調査（全数調査）を行い、その回答値から処分量等を集計した。 ・石川県所管の事業所は、平成 29 年度処分実績報告書の報告値から処分量等を集計した。
	解体・破砕前処理業	

## 1. アンケート調査の概要

### (1) アンケート調査の対象事業所

平成 30 年度調査は、調査対象事業所 48,456 事業所のうち表 1-2-2 の 503 事業所を抽出（抽出率 1.0%）する標本調査とし、アンケート形式（郵便で調査票の配布・回収）で調査を実施した。

なお、調査票は、各業種の発生廃棄物や処理状況の特性を考慮して、製造業等（製造業、電気・ガス・熱供給・水道業）、建設業、産業廃棄物処分業の 3 種類の調査票を用い、廃棄物の発生量及び処理状況に関する事項のほか、活動量指標（製造品出荷額等）を調査した（様式は巻末に掲載）。

表 1-2-2 アンケート調査対象事業所及び事業所数

区 分	アンケート調査の対象事業所	事業所数
多量排出事業者	廃棄物処理法に定める平成 28 年度の多量排出事業者（産業廃棄物排出量 1 千トン/年以上、特別管理産業廃棄物 50 トン/年以上）をすべて	1 8 3
特定の排出事業者	平成 27 年度廃棄物排出量実態調査（平成 26 年度実績）において、「排出量が 300 トン/年以上の事業所」及び「製造業で排出量が 250 トン以上の事業所」	2 8 8
産業廃棄物処分業者	金沢市の許可を有している全ての産業廃棄物処分業者	3 2
計		5 0 3

### (2) アンケート調査の結果

アンケート調査を行った 503 事業所のうち 459 事業所から回答が得られた（回収率 91.3%）。

459 事業所のうち転・廃業等があった事業所を除外した事業所を有効調査票数とした。また、平成 27 年度調査のアンケート調査で回答があった事業者 2,678 事業所のうち、転・廃業及び排出実績がない等の事業所を除外した 2,284 事業所分を引き続き有効なものとし、これらの数を併せアンケート調査における有効調査票数を 2,741 事業所とした（表 1-2-3）。

表 1-2-3 標本調査における推計の対象となった有効調査票数

総事業所数	63,640 事業所（平成 26 年経済センサスより）
調査対象事業所数	48,456 事業所
抽出事業所数	503 事業所（抽出率 1.0%）
回答数	459 事業所
回収率	91.3 %
有効調査票数(平成 30 年度調査)	457 事業所
有効調査票数(平成 27 年度調査)	2,284 事業所
有効調査票数（全体）	2,741 事業所



## 2. 推計システムによる推計方法

産業廃棄物の発生量等の推計は、図 1-2-2 に示す推計システムにより推計した。

なお、推計は多量排出事業者や同業他社と比較して排出状況が大きく異なる等の特殊な標本の場合は特異値として除外し、特異値以外のデータにより排出原単位を算出した。

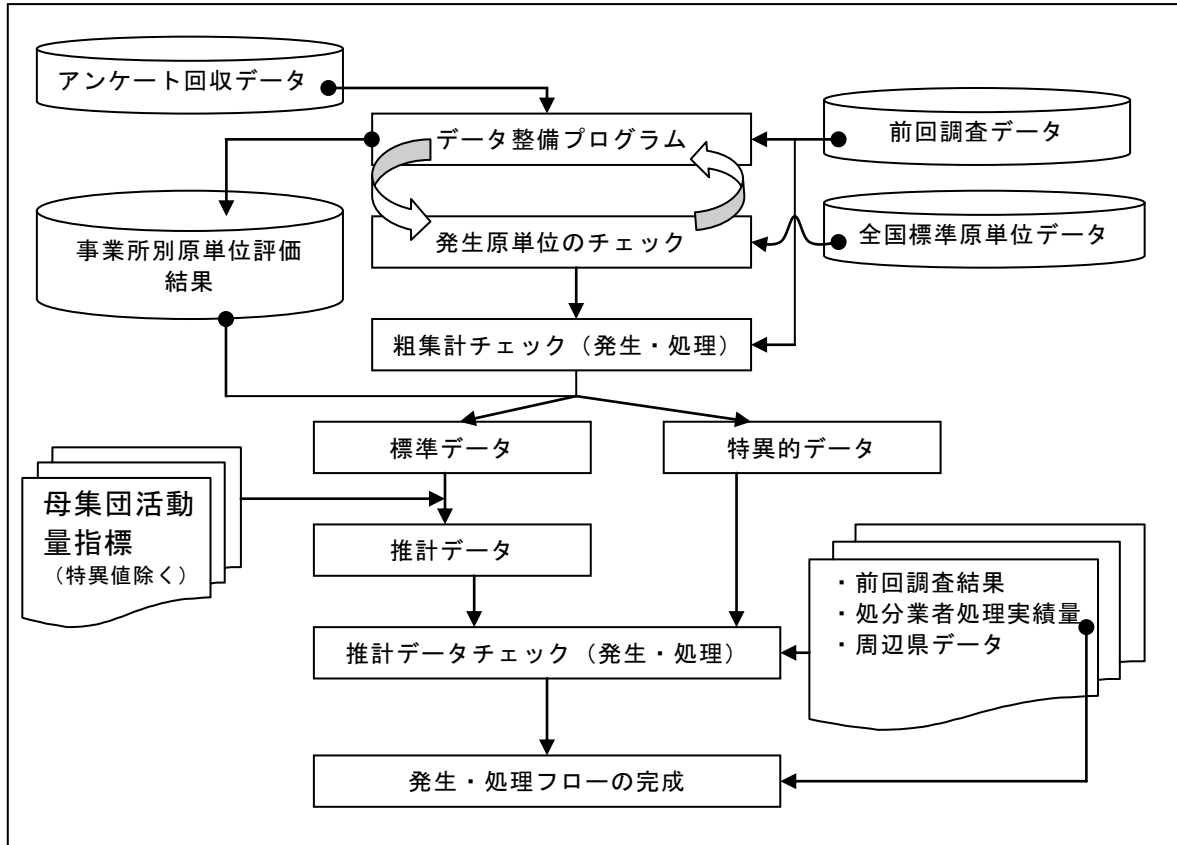


図 1-2-2 データ整備と推計システム

## 3. 標本抽出と回収結果

標本抽出と回収結果は、表 1-2-4 のとおりである。また、表中の用語は表 1-2-5 のとおりである。

表 1-2-4 標本抽出と回収結果

	(A) 調査対象 事業所数	(B) 抽出事業 所数	(C) 抽出率 (B)÷(A)	(D) 回収事業 所数	(E) 回収率 (D)÷(B)	(F) 有効調査 票数	(G) 集計活動量 指標値	(H) 母集団の活 動量指標値	(I) 指標力 パー率 (G)÷(H)	(J) 集計廃棄物 発生量 <千t>	(K) 推定廃棄物 発生量 <千t>	(L) 捕捉率 (J)÷(K)
合計	48,456	503	1.0%	459	91.3%	2,741	--	--	--	2,793	3,408	82.0%
農業・林業	59	0	0.0%	0	--	18	338	565	59.8%	182	182	100.0%
農業	--	--	--	--	--	--	--	--	--	182	182	100.0%
林業	59	0	0.0%	0	--	18	338	565	59.8%	1	1	100.0%
漁業	65	0	0.0%	0	--	18	274	1,054	26.0%	0	0	45.7%
鉱業	28	0	0.0%	0	--	14	194	194	100.0%	50	50	100.0%
建設業	6,459	238	3.7%	211	88.7%	394	31,136	56,448	55.2%	657	1,167	56.3%
製造業	7,603	179	2.4%	162	90.5%	949	182,279	283,490	64.3%	490	576	85.0%
食料品	775	13	1.7%	8	61.5%	95	6,105	19,328	31.6%	12	21	57.6%
飲料・飼料	66	0	0.0%	0	--	21	945	1,243	76.0%	0	1	82.5%
繊維	1,571	12	0.8%	12	100.0%	93	12,294	19,720	62.3%	55	61	90.0%
木材	215	4	1.9%	4	100.0%	30	1,604	2,582	62.1%	20	24	81.9%
家具	401	5	1.2%	5	100.0%	28	5,138	5,444	94.4%	3	3	94.4%
パルプ・紙	122	4	3.3%	3	75.0%	33	2,256	2,445	92.3%	84	85	99.3%
印刷	340	9	2.6%	8	88.9%	43	4,268	7,631	55.9%	10	14	71.0%
化学	51	7	13.7%	7	100.0%	20	11,635	18,261	63.7%	47	52	89.9%
石油・石炭	17	1	5.9%	1	100.0%	8	242	483	50.0%	0	0	51.3%
プラスチック	194	5	2.6%	5	100.0%	31	3,735	6,121	61.0%	4	6	67.9%
ゴム	30	0	0.0%	0	--	13	182	533	34.1%	0	0	36.5%
皮革	7	0	0.0%	0	--	2	71	71	100.0%	0	0	--
窯業・土石	489	25	5.1%	25	100.0%	70	4,684	7,478	62.6%	44	50	87.5%
鉄鋼	122	12	9.8%	12	100.0%	30	2,479	5,050	49.1%	24	37	64.2%
非鉄金属	49	3	6.1%	3	100.0%	15	2,507	3,423	73.2%	12	13	96.4%
金属	707	18	2.5%	17	94.4%	74	9,469	13,414	70.6%	22	29	75.3%
はん用機器	219	14	6.4%	13	92.9%	41	9,205	10,060	91.5%	40	41	97.3%
生産用機器	855	18	2.1%	16	88.9%	115	42,542	64,749	65.7%	26	37	71.9%
業務用機器	61	2	3.3%	2	100.0%	20	5,493	12,205	45.0%	1	3	45.4%
電子部品	76	12	15.8%	9	75.0%	37	24,883	37,233	66.8%	62	65	95.2%
電気機器	211	3	1.4%	1	33.3%	44	4,770	9,853	48.4%	1	3	49.1%
情報通信機器	27	3	11.1%	3	100.0%	11	13,502	16,168	83.5%	1	1	83.6%
輸送機器	122	8	6.6%	7	87.5%	44	12,678	17,230	73.6%	19	29	66.9%
その他	876	1	0.1%	1	100.0%	31	1,595	2,766	57.7%	0	1	57.8%
電気・水道業	127	54	42.5%	54	100.0%	127	--	--	--	1,356	1,356	100.0%
電気業	8	3	37.5%	3	100.0%	7	--	--	--	381	381	100.0%
ガス業	2	0	0.0%	0	--	3	--	--	--	0	0	100.0%
上水道業	63	5	7.9%	5	100.0%	63	--	--	--	32	32	100.0%
下水道業	54	46	85.2%	46	100.0%	54	--	--	--	944	944	100.0%
情報通信業	584	0	0.0%	0	--	72	9,295	10,887	85.4%	0	0	91.2%
新聞業	11	0	0.0%	0	--	2	488	557	87.6%	0	0	91.6%
出版業	32	0	0.0%	0	--	6	206	539	38.2%	0	0	100.0%
その他情報通信業	541	0	0.0%	0	--	64	8,601	9,791	87.8%	0	0	91.2%
運輸業	1,378	0	0.0%	0	--	258	10,415	27,078	38.5%	3	4	88.7%
鉄道業	45	0	0.0%	0	--	32	1,787	1,974	90.5%	1	1	100.0%
道路旅客運送業	328	0	0.0%	0	--	82	1,645	5,567	29.5%	0	0	79.3%
道路貨物運送業	785	0	0.0%	0	--	102	5,059	16,126	31.4%	2	2	83.6%
その他運輸業	220	0	0.0%	0	--	42	1,924	3,411	56.4%	0	1	89.4%
卸・小売業	15,567	0	0.0%	0	--	250	19,228	110,710	17.4%	16	27	59.1%
各種商品卸売業	12	0	0.0%	0	--	4	100	193	51.8%	0	0	52.2%
建築材料卸売業	386	0	0.0%	0	--	22	498	2,564	19.4%	3	3	85.2%
各種商品小売業	43	0	0.0%	0	--	15	4,152	4,152	100.0%	0	0	99.9%
自動車小売業	977	0	0.0%	0	--	23	793	6,839	11.6%	2	6	28.2%
機械器具小売業	545	0	0.0%	0	--	17	618	2,899	21.3%	9	10	91.1%
家具・建具・畳小売業	227	0	0.0%	0	--	10	97	924	10.5%	0	0	10.6%
じゅう器小売業	270	0	0.0%	0	--	12	112	812	13.8%	0	0	100.0%
燃料小売業	664	0	0.0%	0	--	18	333	4,399	7.6%	0	1	19.0%
その他卸・小売業	12,443	0	0.0%	0	--	129	12,525	87,928	14.2%	2	6	29.9%
学術研究・専門サービス業	187	0	0.0%	0	--	33	889	1,553	57.2%	0	0	75.0%
学術研究機関	59	0	0.0%	0	--	23	785	1,036	75.8%	0	0	82.6%
写真業	128	0	0.0%	0	--	10	104	517	20.1%	0	0	65.0%
宿泊業・飲食業	7,002	0	0.0%	0	--	60	3,452	48,125	7.2%	0	2	13.2%
宿泊業	654	0	0.0%	0	--	34	2,864	10,136	28.3%	0	0	42.3%
飲食店	6,348	0	0.0%	0	--	26	588	37,989	1.5%	0	1	1.7%
生活関連サービス業	634	0	0.0%	0	--	24	982	2,979	33.0%	1	1	88.4%
教育	27	0	0.0%	0	--	12	3,075	7,037	43.7%	1	1	66.7%
医療・福祉	4,127	0	0.0%	0	--	308	--	--	--	5	6	76.0%
病院	105	0	0.0%	0	--	87	15,442	18,392	84.0%	4	4	93.7%
医療業	2,120	0	0.0%	0	--	68	1,517	13,100	11.6%	0	1	32.1%
保健所	10	0	0.0%	0	--	7	296	296	100.0%	0	0	100.0%
その他医療・福祉	1,892	0	0.0%	0	--	146	11,750	36,419	32.3%	0	1	50.1%
サービス業	4,537	0	0.0%	0	--	132	13,301	40,122	33.2%	4	6	56.2%
自動車整備業	574	0	0.0%	0	--	29	401	2,597	15.4%	0	3	14.7%
と畜場	1	0	0.0%	0	--	1	19	19	100.0%	0	0	100.0%
その他サービス業	3,962	0	0.0%	0	--	102	12,881	37,506	34.3%	3	3	96.9%
解体・破砕前処理業	40	0	0.0%	0	--	40	--	--	--	28	29	98.2%
産業廃棄物処理業（県所管）※	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
産業廃棄物処理業（金沢市所管）	32	32	100.0%	32	100.0%	32	--	--	--	--	--	--

（活動量指標の内容）建設業：元請完成工事高等（千万円） 製造業：製造品出荷額（千万円） 病院：病床数（床） その他の業種：従業者数（人）

※処分実績報告書を使用

表 1-2-5 アンケート調査（標本調査）で用いる用語の定義

区 分		用語の定義
調査対象事業所数	A	調査の対象とした業種の県内全体の事業所数
抽出事業所数	B	調査対象事業所より標本調査の対象として抽出した事業所数
抽出率	C	$B \div A \times 100$
回収事業所数	D	調査票が回収（返送）された事業所数
回収率	E	$D \div B \times 100$
有効調査票数	F	事業所の転・廃業、又は建設業において「県内元請工事の実績無し」等の理由により無効となった調査票を除いた数 (平成 26 年度実績の回答データを含むもの)
集計活動量指標値	G	有効調査票より入力した各業種の活動量指標値（従業者数、元請完成工事高、製造品出荷額等）の集計値
母集団の活動量指標値	H	各業種の活動量指標値の県全体値（母集団値）
指標カバー率	I	県全体（母集団）の活動量指標値に対する有効調査票による集計活動量指標値の割合 $G \div H \times 100$
集計廃棄物発生量	J	有効調査票より入力した各業種の廃棄物の発生量の集計値
推定廃棄物発生量	K	原単位法に基づき推定した各業種の廃棄物の発生量の推定値
捕捉率	L	推定した廃棄物量に対する集計廃棄物計量の割合 $J \div K \times 100$



## 第2章 集計の概要

### 第1節 集計の概要

集計結果は、図2-1-1の発生量及び処理状況の流れ図により、項目ごとに年間量を取りまとめた。

なお、図2-1-1に示した各項目の用語の定義は、表2-1-1のとおりである。

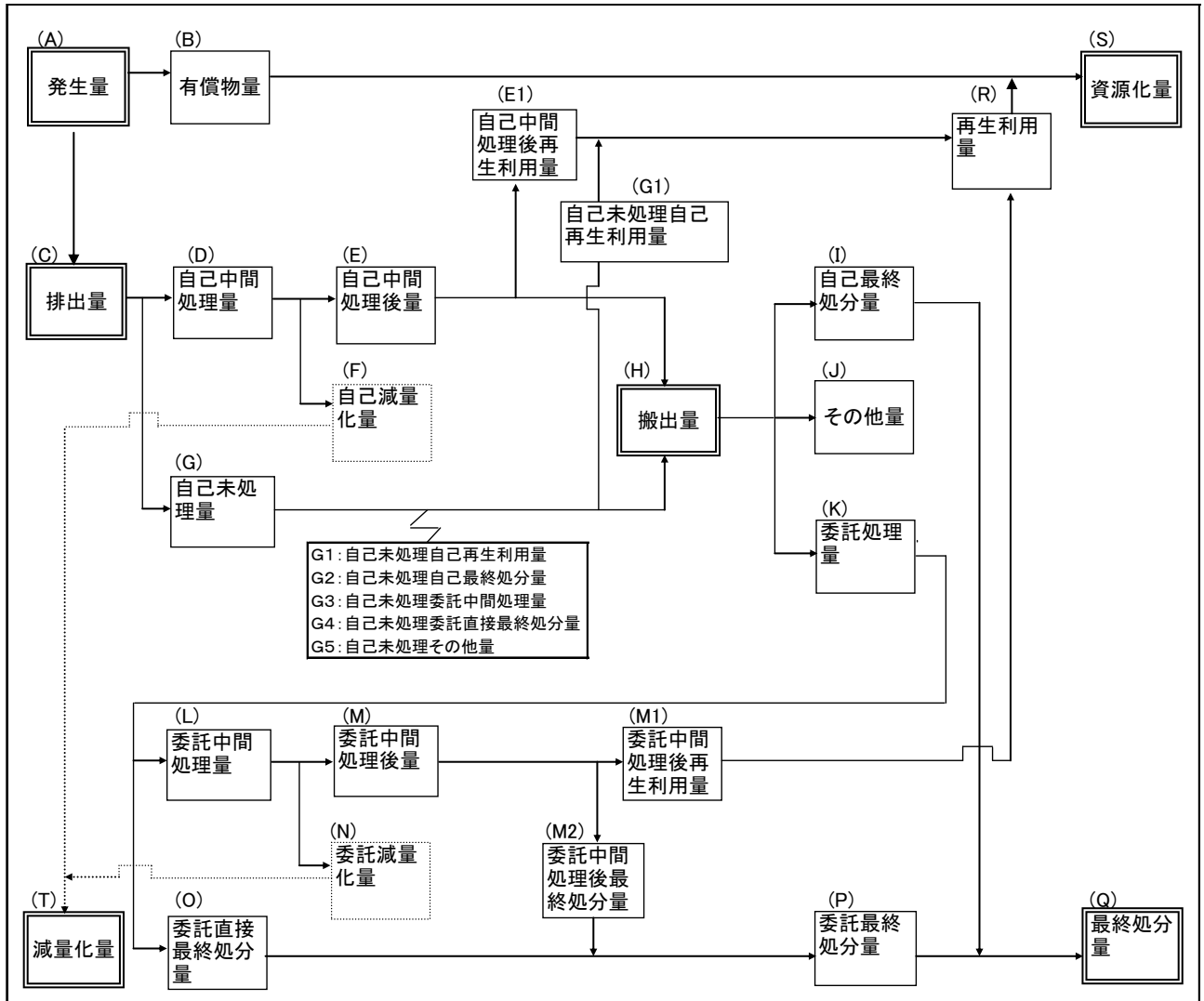


図2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図

表 2-1-1 発生量及び処理状況の流れ図の項目に関する用語の定義

項 目	定 義
(A) 発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償物量
(B) 有償物量	(A)の発生量のうち、中間処理されることなく、他者に有償で売却した量。(他者に有償売却できるものを自己利用した場合を含む)
(C) 排出量	(A)の発生量のうち、(B)の有償物量を除いた量
(D) 自己中間処理量	(C)の排出量のうち、自ら中間処理した廃棄物量で処理前の量
(E) 自己中間処理後量	(D)で中間処理された後の廃棄物量
(E1) 自己中間処理後再生利用量	(E)の自己中間処理後量のうち、自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(F) 自己減量化量	(D)の自己中間処理量から(E)の自己中間処理後量を差し引いた量
(G) 自己未処理量	(C)の排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G1) 自己未処理自己再生利用量	(G)の自己未処理量のうち、他者に有償売却できないものを自ら利用した量
(G2) 自己未処理自己最終処分量	(I)の自己最終処分量のうち、自己未処理で自己最終処分された量
(G3) 自己未処理委託中間処理量	(L)の委託中間処理量のうち、自己未処理で委託中間処理された量
(G4) 自己未処理委託直接最終処分量	(O)の委託直接最終処分量のうち、自己未処理で委託直接最終処分された量
(G5) 自己未処理その他量	(J)のその他量のうち、自己未処理でその他となった量
(H) 搬出量	(I)の自己最終処分量、(J)のその他、(K)の委託処理量の合計
(I) 自己最終処分量	自己の埋立地に処分した量
(J) その他量	保管されている量、又は、それ以外の量
(K) 委託処理量	中間処理及び最終処分を委託した量
(L) 委託中間処理量	(K)の委託処理量のうち、処分業者等で中間処理された量
(O) 委託直接最終処分量	(K)の委託処理量のうち、処分業者等で中間処理されることなく最終処分された量
(M) 委託中間処理後量	(L)で中間処理された後の廃棄物量
(M1) 委託中間処理後再生利用量	(M)の委託中間処理後量のうち、処分業者等で自ら利用し又は他者に有償で売却した量
(M2) 委託中間処理後最終処分量	(M)の委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N) 委託減量化量	(L)の委託中間処理量から(M)の委託中間処理後量を差し引いた量
(P) 委託最終処分量	処分業者等で最終処分された量
(Q) 最終処分量	排出事業者と処分業者等の最終処分量の合計
(R) 再生利用量	排出事業者又は、処分業者等で再生利用された量
(S) 資源化量	(B)の有償物量と(R)の再生利用量の合計
(T) 減量化量	排出事業者又は、処分業者等の中間処理により減量された量

## 第2節 集計結果の利用上の留意事項

### 1. 産業廃棄物の種類の区分

中間処理によって産業廃棄物の種類が変化する場合があるため、産業廃棄物の種類は3段階で設定した（表2-2-1）。

本報告書では、中間処理によって変化した廃棄物の種類で表す場合は（種類別：変換）とし、中間処理前（発生時）の廃棄物の種類で表す場合は（種類別：無変換）とした。

なお、自らの事業所の施設にて廃棄物を焼却処理し、燃え殻が発生した場合は、焼却処理前の廃棄物量を発生量として集計した。また、酸性又はアルカリ性の排水を公共用水域へ放流するため自らの事業所で中和処理を行った場合は、中和処理後に生じた脱水前の汚泥（沈でん物）量を発生量として集計した。

表2-2-1 中間処理により変化した廃棄物の分類

区分	廃棄物の分類
1段階	発生時点の種類
2段階	排出事業者の中間処理により、変化した処理後の種類 例；木くず→（焼却）→〔燃え殻〕 注）1段階時点の種類と事業者の中間処理方法を用いて推定した。
3段階	委託中間処理により、変化した処理後の種類 注）2段階時点の種類と委託中間処理方法を用いて推定した。

### 2. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、排出量に対する中間処理前（無変換）の量とした。

なお、廃油、廃酸、廃アルカリについては、中間処理前の量にて最終処分量を示したが、実際は、中間処理により燃え殻や汚泥として最終処分されている。

### 3. 建設業の地域別発生量等の推計方法

建設業における発生場所は、事業所のある場所ではなく、工事現場を廃棄物の発生場所とした。なお、建設業における各地域別の量は、建設業の全体量を地域別の人口割合で按分して集計した。

### 4. 単位と数値に関する処理

数量（千トン/年）及び構成比（％）は、四捨五入を行っているため、総数と個々の計が一致しない場合がある。

また、表中の空欄は1t/年未満を、「0」は1t/年以上で500t/年未満を示す。

### 5. その他

(1) 専ら再生利用の目的となる産業廃棄物（古紙、くず鉄、空き瓶類及び古繊維）及び法令上廃棄物に区分されない有償物（以下「有償物」という。）も調査対象に含めている。

(2) ⑦紙くず、⑧木くず、⑨繊維くず、⑩動植物性残さ、⑪動物性固形不要物、⑬動物のふん尿及び⑭動物の死体の7種類は、廃棄物処理法にて産業廃棄物となる業種が指定されているため、指定された業種以外の事業所から発生したこれらの廃棄物は調査対象から除外した。

一方で、貨物の流通のために使用したパレットに係る木くずは、廃棄物処理法施行令の一部改正により平成20年4月から産業廃棄物として取り扱われることになったため、すべての業種で産業廃棄物として集計した。

(3) 産業廃棄物の種類別の集計は、表1-1-1に示す①～⑱の種類と「その他の産業廃棄物」によりとりまとめた。

なお、「その他の産業廃棄物」の発生量等は、混合廃棄物、感染性廃棄物、「産業廃棄物を処分するために処理したもの」の合計値とした。

(4) 産業廃棄物の業種別の集計は、表1-1-3に示す業種のうち、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育及び医療・福祉を「その他の業種」としてまとめて集計した。



### 第3章 調査結果

#### 第1節 調査結果の概要

平成29年度に石川県内で発生した産業廃棄物の発生量は3,408千ト/年で、このうち有償物量は185千ト/年（発生量の5.4%）、排出量は3,223千ト/年（同94.6%）であった。

また、排出量3,223千ト/年のうち再生利用量は1,766千ト/年（排出量の54.8%）、減量化量は1,384千ト/年（同42.9%）、最終処分量は73千ト/年（同2.3%）であった。

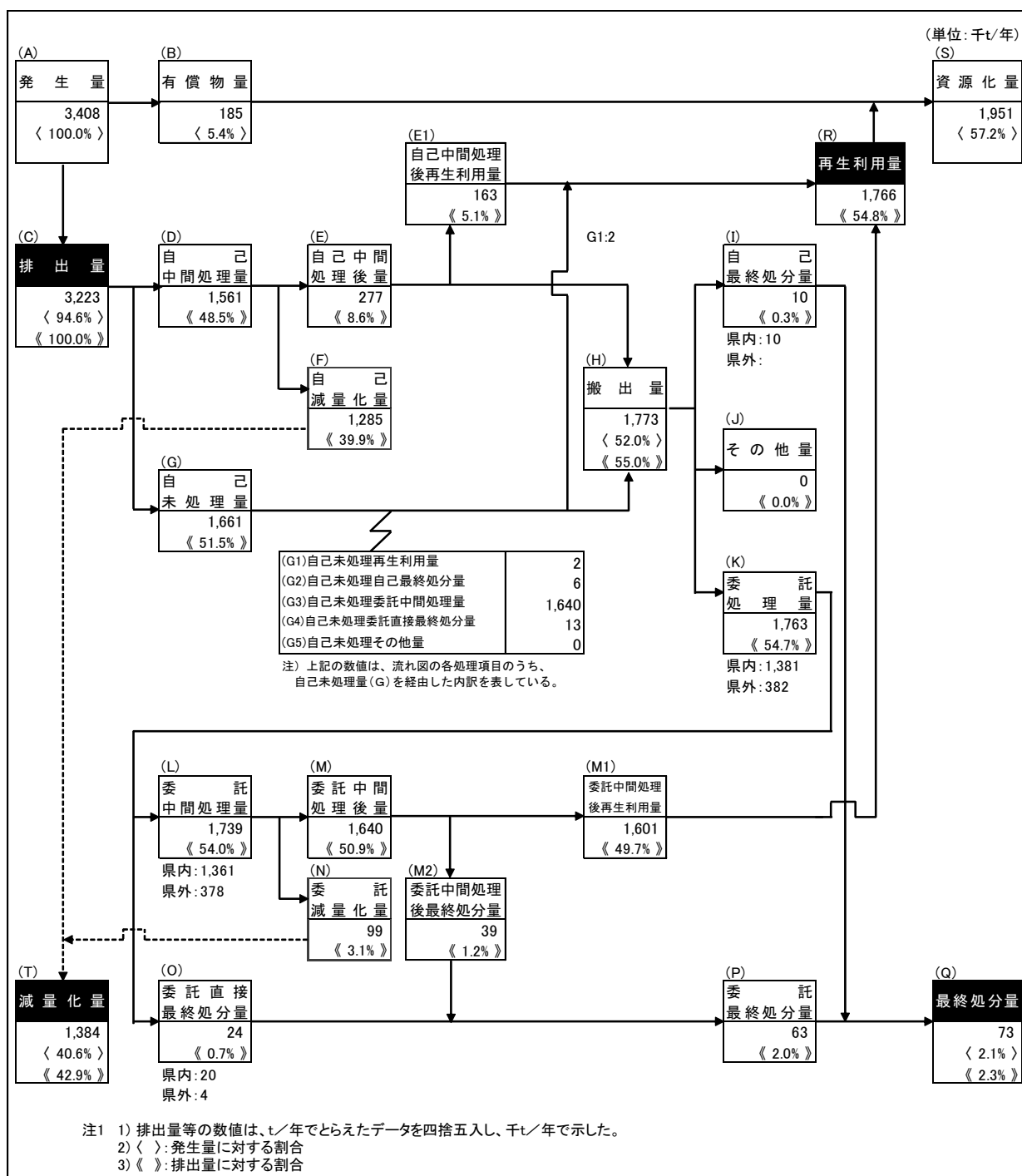


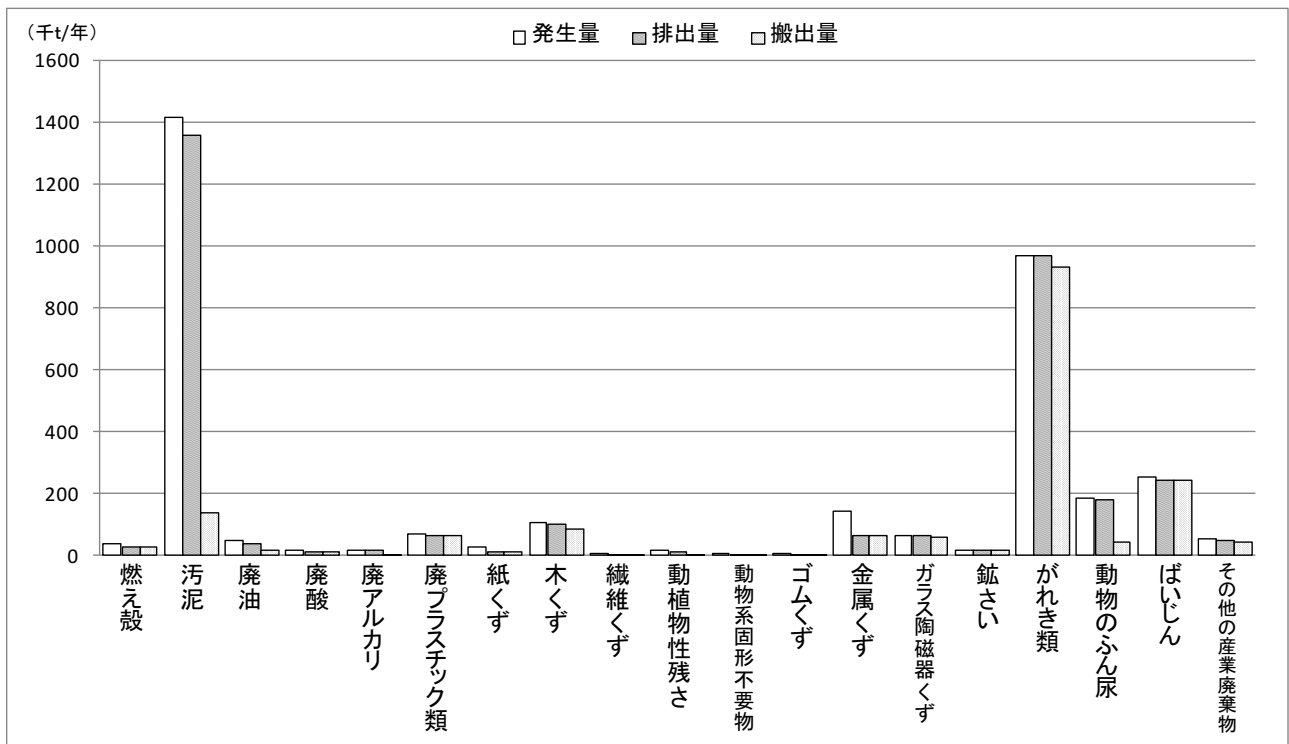
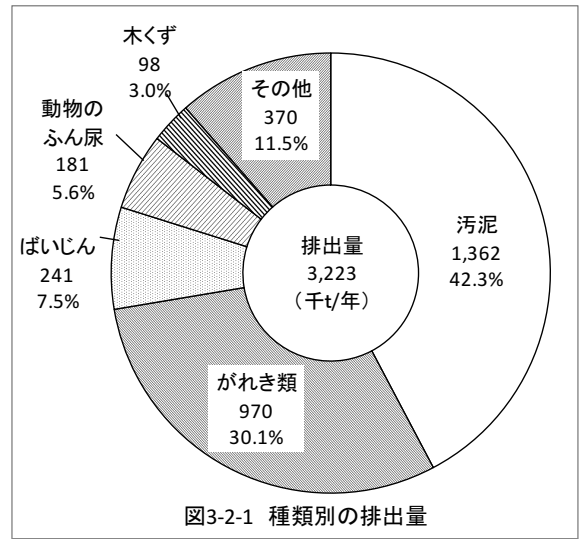
図 3-1-1 発生及び処理状況の概要

## 第2節 廃棄物の種類別の結果

### 1. 廃棄物の種類別の排出量

産業廃棄物の排出量は3,223千トン/年で、廃棄物の種類別では、汚泥1,362千トン/年(42.3%)、がれき類970千トン/年(30.1%)、ばいじん241千トン/年(7.5%)、動物のふん尿181千トン/年(5.6%)、木くず98千トン/年(3.0%)の順であった(図3-2-1)。

このうち汚泥は、排出量に占める比率が42.3%と大きいですが、搬出量に占める比率は7.9%と小さく(図3-2-2)、排出事業者自らの脱水、乾燥、焼却等の処理による減量化が行われた後、事業場外に搬出されたことを示している。



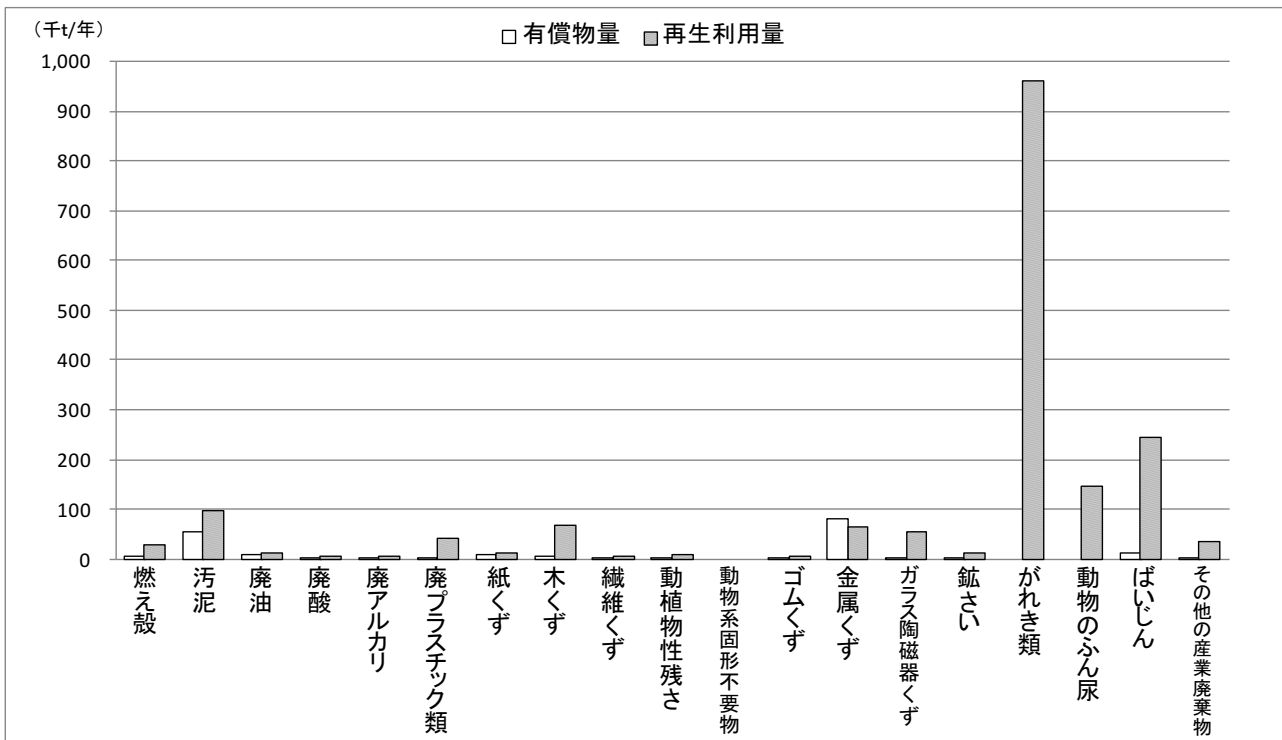
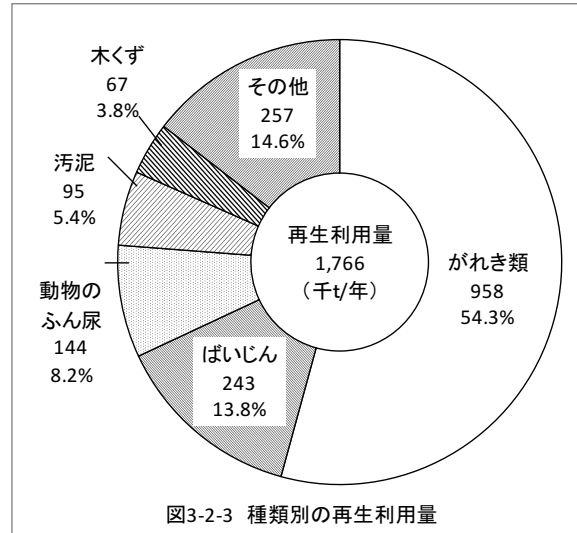
種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
発生量	3,408	34	1,418	46	14	16	69	23	104	2	12	0	0	142	61	16	970	181	252	49
	(100%)	(1.0%)	(41.6%)	(1.3%)	(0.4%)	(0.5%)	(2.0%)	(0.7%)	(3.0%)	(0.1%)	(0.4%)	(0.0%)	(0.0%)	(4.2%)	(1.8%)	(0.5%)	(28.5%)	(5.3%)	(7.4%)	(1.4%)
排出量	3,223	29	1,362	37	12	16	66	13	98	1	10	0	0	62	61	15	970	181	241	49
	(100%)	(0.9%)	(42.3%)	(1.1%)	(0.4%)	(0.5%)	(2.0%)	(0.4%)	(3.0%)	(0.0%)	(0.3%)	(0.0%)	(0.0%)	(1.9%)	(1.9%)	(0.5%)	(30.1%)	(5.6%)	(7.5%)	(1.5%)
搬出量	1,773	29	139	18	12	6	63	13	83	1	8	0	0	61	60	15	934	40	245	45
	(100%)	(1.6%)	(7.9%)	(1.0%)	(0.7%)	(0.3%)	(3.6%)	(0.7%)	(4.7%)	(0.1%)	(0.5%)	(0.0%)	(0.0%)	(3.5%)	(3.4%)	(0.9%)	(52.7%)	(2.3%)	(13.8%)	(2.6%)

図3-2-2 種類別の発生量、排出量、搬出量

## 2. 廃棄物の種類別の再生利用量

再生利用量は 1,766 千ト/年で、排出量 (3,223 千ト/年) に対する比率は 54.8%であった。

廃棄物の種類では、がれき類 958 千ト/年(再生利用量の 54.3%)、ばいじん 243 千ト/年(同 13.8%)、動物のふん尿 144 千ト/年(同 8.2%)、汚泥 95 千ト/年(同 5.4%)、木くず 67 千ト/年(同 3.8%)の順であった(図 3-2-3)。



種類: 変換 (千t/年)	計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
資源化量	1,951 (100%)	32 (1.7%)	152 (7.8%)	19 (1.0%)	2 (0.1%)	1 (0.0%)	42 (2.2%)	22 (1.1%)	73 (3.7%)	1 (0.1%)	9 (0.5%)		0 (0.0%)	141 (7.2%)	54 (2.8%)	12 (0.6%)	958 (49.1%)	144 (7.4%)	254 (13.0%)	33 (1.7%)
有償物量	185 (100%)	5 (2.8%)	56 (30.3%)	9 (4.7%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)	10 (5.5%)	5 (2.9%)	0 (0.2%)	3 (1.5%)		0 (0.0%)	80 (43.3%)	0 (0.0%)	0 (0.2%)			11 (5.9%)	0 (0.2%)
再生利用量	1,766 (100%)	27 (1.5%)	95 (5.4%)	11 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.0%)	39 (2.2%)	12 (0.7%)	67 (3.8%)	1 (0.1%)	6 (0.4%)		0 (0.0%)	61 (3.5%)	54 (3.1%)	12 (0.7%)	958 (54.3%)	144 (8.2%)	243 (13.8%)	33 (1.9%)

図 3-2-4 廃棄物の種類別の再生利用量

### 3. 利用用途別の再生利用量

利用用途別の再生利用量は、土木・建設資材 1,073 千ト/年(再生利用量の 60.8%)、セメント原材料 268 千ト/年 (同 15.2%)、肥料・土壌改良材 173 千ト/年 (同 9.8%)、金属原材料 87 千ト/年 (同 4.9%)、燃料 74 千ト/年 (同 4.2%) 等の順であった。

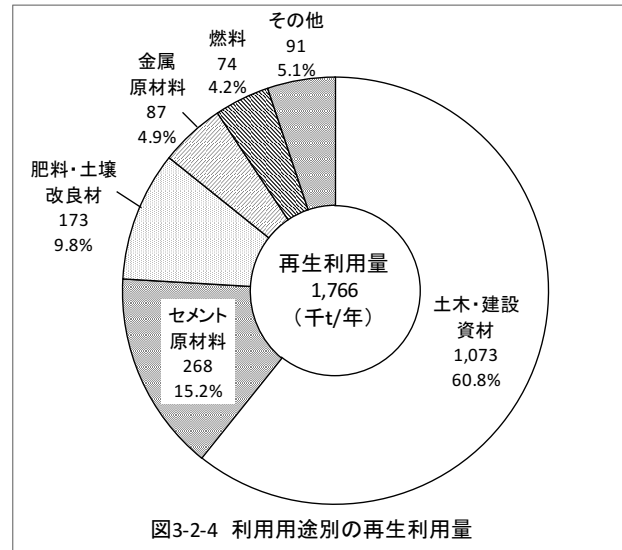


表 3-2-1 利用用途別の再生利用量

(単位：千 t/年)

種類：変換	合計	土木・建設資材	セメント原材料	肥料・土壌改良材	金属原材料	燃料	パルプ・紙原材料	その他の用途
合計	1,766	1,073	268	173	87	74	13	78
燃え殻	27	3	23	0	0			1
汚泥	95	39	15	15	1	2		24
廃油	11		2	0		6		3
廃酸	0		0		0			0
廃アルカリ	1		1					0
廃プラスチック類	39	0	1			19		20
紙くず	12		0			1	10	1
木くず	67	7	1	5		42	3	10
繊維くず	1		0	0		1		0
動植物性残さ	6			4		0		2
動物系固形不要物								
ゴムくず	0							0
金属くず	61		0		60			1
ガラス陶磁器くず	54	39	2	3				10
鋳さい	12	3	5	2	0			2
がれき類	958	952	4					2
動物のふん尿	144			144				
ばいじん	243	29	214		0			0
その他の産業廃棄物	33	1	0	1	25	3		3

注1) 本表は千 t 表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。  
また、「0」表示は1 t 以上500 t 未満であることを示す。

#### 4. 廃棄物の種類別の最終処分量

最終処分量は73千ト/年で、廃棄物の種類別では汚泥22千ト/年(29.8%)、がれき類12千ト/年(16.2%)、燃え殻11千ト/年(15.5%)、その他の産業廃棄物(主に建設混合廃棄物)8千ト/年(11.3%)等の順であった。

最終処分先をみると、処分業者等への委託最終処分量が63千ト/年(最終処分量の86.3%)自己最終処分量が10千ト/年(同13.7%)であった(図3-2-6、図3-2-7)。

なお、自己最終処分量は、全量が石炭火力発電所で排出、処分された産業廃棄物であった。

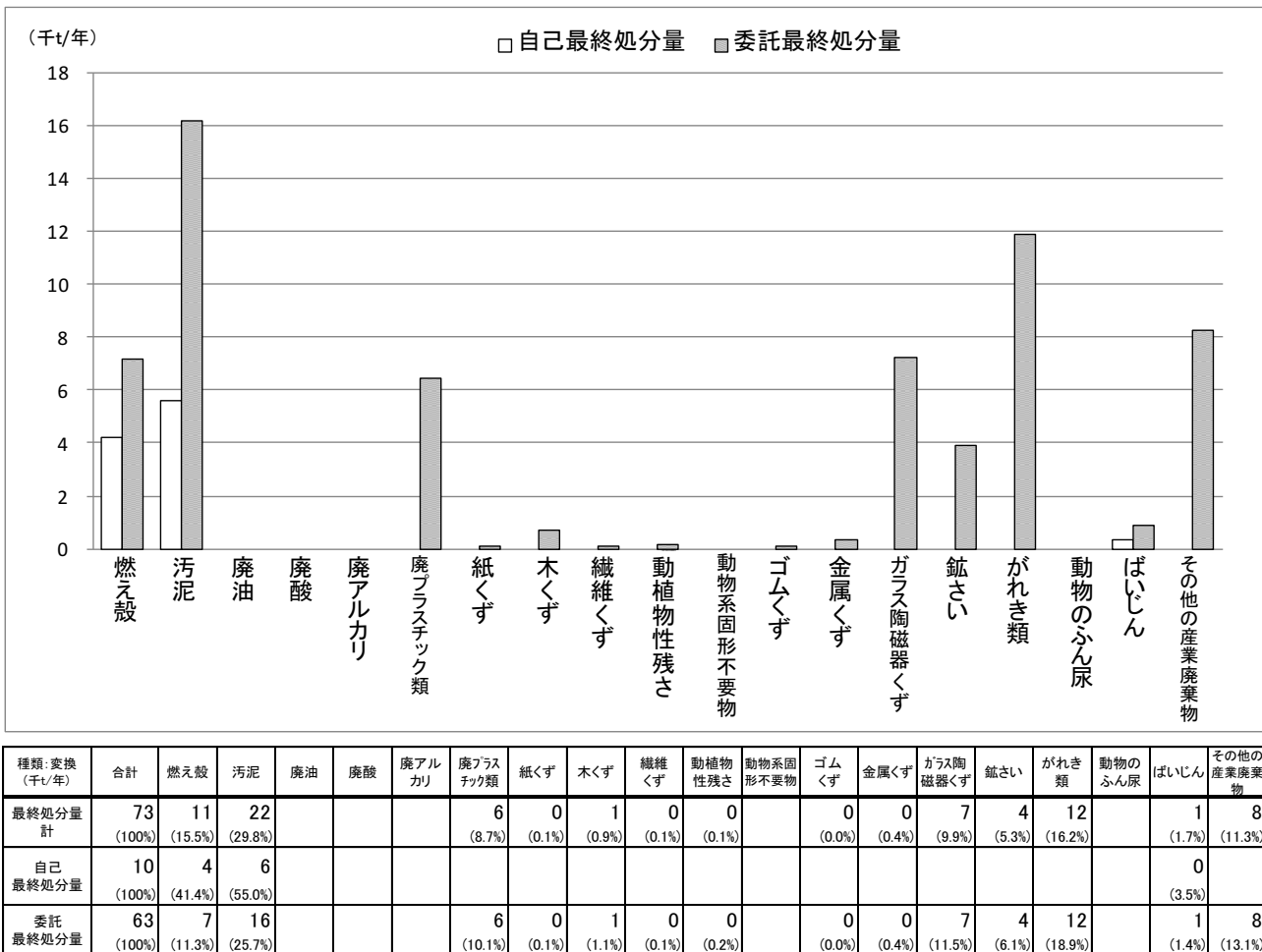
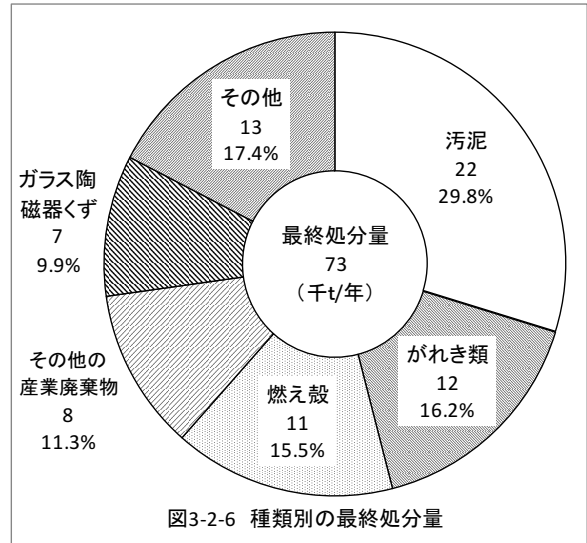
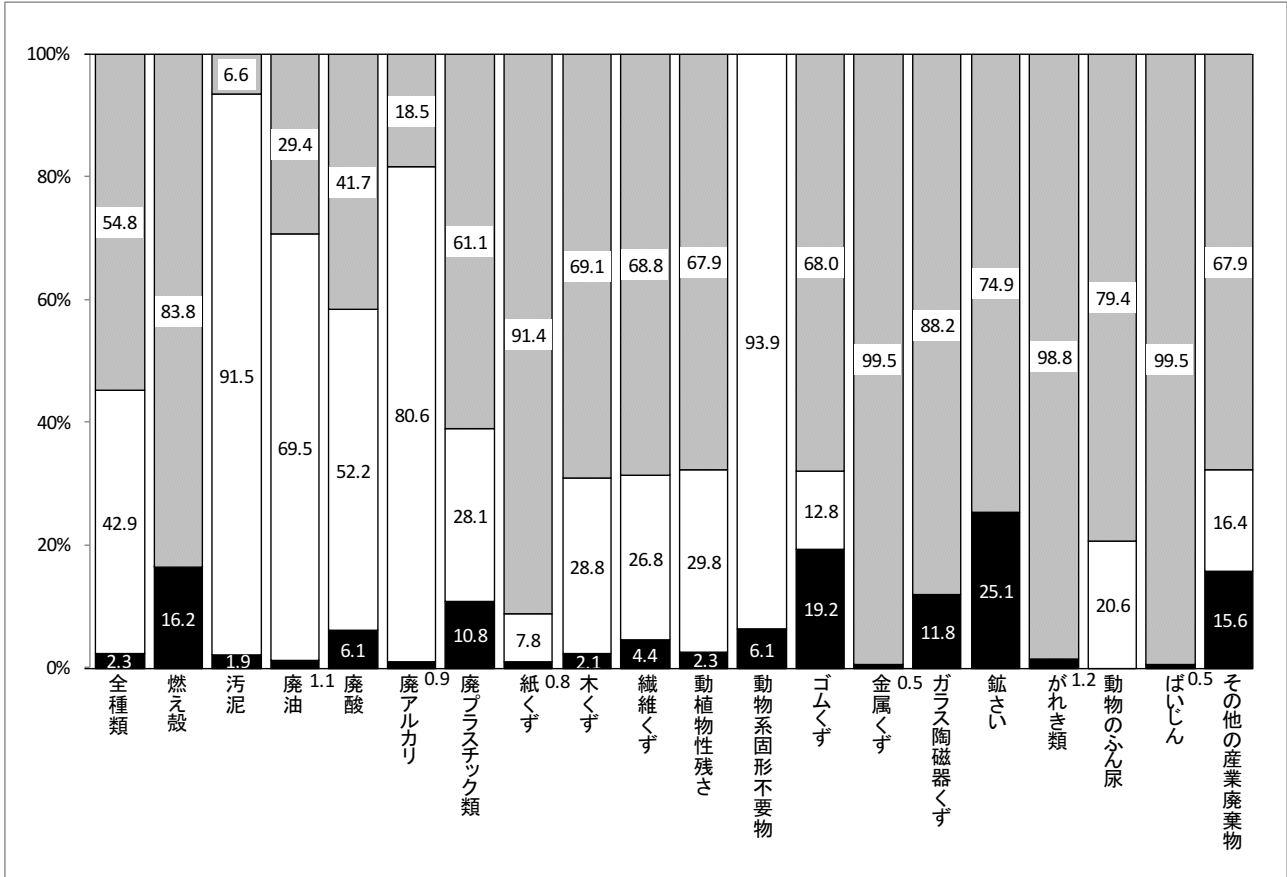


図3-2-7 最終処分の状況

### 5. 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比（無変換）は、図 3-2-8 のとおりであった。

排出量に対する最終処分量の構成比（最終処分率）では、鉱さいが 25.1% で最も高くなっている。



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	3,223 (100%)	29 (100%)	1,362 (100%)	37 (100%)	12 (100%)	16 (100%)	66 (100%)	13 (100%)	98 (100%)	1 (100%)	10 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	62 (100%)	61 (100%)	15 (100%)	970 (100%)	181 (100%)	241 (100%)	49 (100%)
再生利用量	1,766 (54.8%)	24 (83.8%)	90 (6.6%)	11 (29.4%)	5 (41.7%)	3 (18.5%)	40 (61.1%)	12 (91.4%)	68 (69.1%)	1 (68.8%)	7 (67.9%)		0 (68.0%)	61 (99.5%)	54 (88.2%)	12 (74.9%)	958 (98.8%)	144 (79.4%)	243 (101.0%)	33 (67.9%)
減量化量	1,384 (42.9%)	0 (0.0%)	1,246 (91.5%)	26 (69.5%)	6 (52.2%)	13 (80.6%)	18 (28.1%)	1 (7.8%)	28 (28.8%)	0 (26.8%)	3 (29.8%)	0 (93.9%)	0 (12.8%)					37 (20.6%)	△4 (-1.5%)	8 (16.4%)
最終処分量	73 (2.3%)	5 (16.2%)	26 (1.9%)	0 (1.1%)	1 (6.1%)	0 (0.9%)	7 (10.8%)	0 (0.8%)	2 (2.1%)	0 (4.4%)	0 (2.3%)	0 (6.1%)	0 (19.2%)	0 (0.5%)	7 (11.8%)	4 (25.1%)	12 (1.2%)		1 (0.5%)	8 (15.6%)
その他量	0 (0.0%)			0 (0.0%)												0 (0.0%)				0 (0.0%)

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。  
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。  
注2) ばいじんについて、排出時は乾式であるが、搬出時は加水により増加している。そのため減量化量がマイナスとなるが図中では再生利用と最終処分量の割合で表記している。

図 3-2-8 廃棄物の種類別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

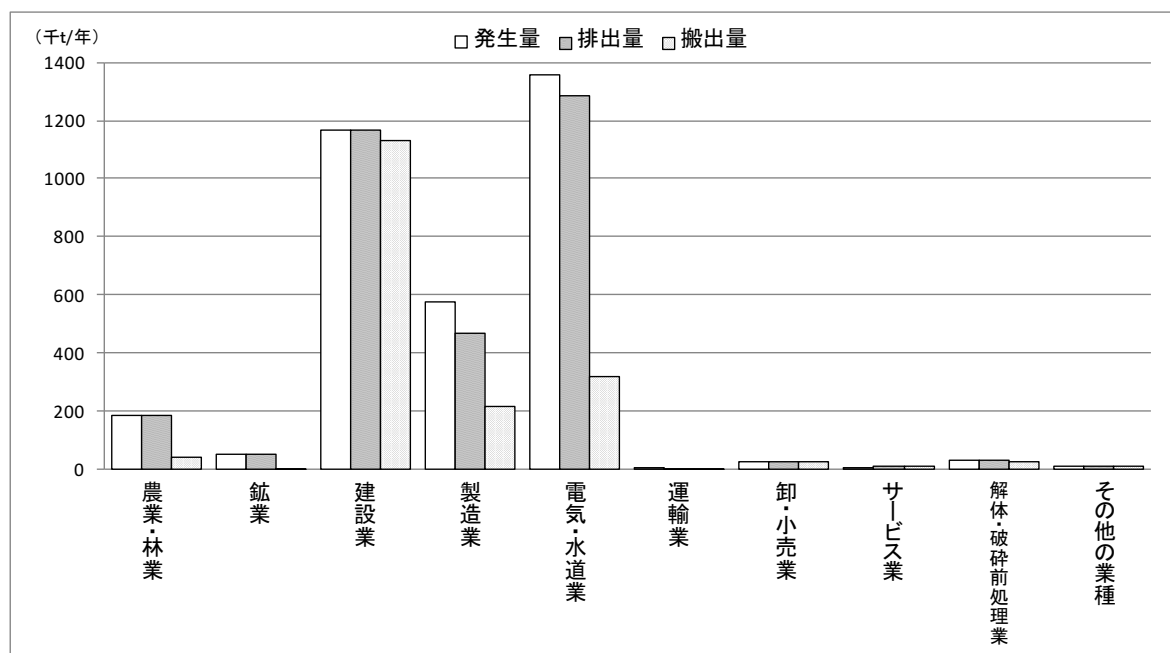
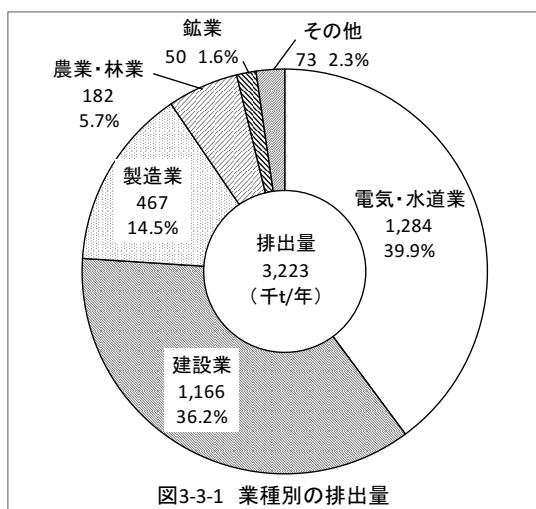
### 第3節 業種別の結果

#### 1. 業種別の排出量

業種別の排出量は、電気・水道業 1,284 千トン/年 (39.9%)、建設業 1,166 千トン/年 (36.2%)、製造業 467 千トン/年 (14.5%)、農業・林業 182 千トン/年 (5.7%) 等の順であり、これら 4 業種で全体の 96.3%を占めていた (図 3-3-1)。

建設業の排出量の大部分は、がれき類が占めていたが、がれき類はその性状から中間処理による減量化が困難なため、排出量では全体の 36.2%に対し、搬出量では全体の 63.7%を占めていた。

電気・水道業の産業廃棄物は、汚泥の占める割合が高いが、汚泥は自己中間処理 (脱水、焼却等) により大幅に減量化され、排出量では全体の 39.9%に対し、搬出量では全体の 18.0%であった (図 3-3-2)。



業種 (千t/年)	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
発生量	3,408 (100%)	182 (5.4%)	50 (1.5%)	1,167 (34.2%)	576 (16.9%)	1,356 (39.8%)	4 (0.1%)	27 (0.8%)	7 (0.2%)	29 (0.8%)	9 (0.3%)
排出量	3,223 (100%)	182 (5.7%)	50 (1.6%)	1,166 (36.2%)	467 (14.5%)	1,284 (39.9%)	4 (0.1%)	27 (0.8%)	7 (0.2%)	27 (0.8%)	9 (0.3%)
搬出量	1,773 (100%)	41 (2.3%)	0 (0.0%)	1,130 (63.7%)	215 (12.1%)	319 (18.0%)	3 (0.2%)	25 (1.4%)	7 (0.4%)	24 (1.4%)	9 (0.5%)

図 3-3-2 業種別の発生量、排出量、搬出量

## 2. 業種別の廃棄物の種類

業種別と廃棄物の種類別の排出量は、次のとおりであった（表 3-3-1）。

- ① 汚泥の排出量は 1,362 千ト/年で、電気・水道業から 1,015 千ト（主に下水道業で生じた有機性汚泥）が排出されていた。この他、製造業で 255 千ト/年が排出されていた。
- ② がれき類の排出量は 970 千ト/年で、このうち建設業から 968 千ト/年が建築物の新築や解体、道路工事の際に発生したコンクリート片や廃アスファルトなどであった。
- ③ ばいじんの排出量は 241 千ト/年で、ほぼ全量が電気・水道業（石炭火力発電所）の石炭灰であった。
- ④ 動物のふん尿の排出量は 181 千ト/年で、全量が畜産に伴う家畜のふん尿であった。

表 3-3-1 業種別・種類別の排出量

(単位:千t/年)

種類 \ 業種	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
合計	3,223	182	50	1,166	467	1,284	4	27	7	27	9
燃え殻	29			0	1	28		0			0
汚泥	1,362		50	39	255	1,015	0	1	1		1
廃油	37			0	33	0	0	2	1	0	1
廃酸	12			0	12	0	0	0	0		0
廃アルカリ	16			0	16	0		0	0	0	0
廃プラスチック類	66	1	0	13	33	0	1	13	2	0	2
紙くず	13			6	7						0
木くず	98			75	23	0	0	0			
繊維くず	1			0	1						
動植物性残さ	10				10						
動物系固形不要物	0								0		
ゴムくず	0				0						0
金属くず	62			20	27	0	0	7	2	4	1
ガラス陶磁器くず	61			26	33	0	0	2	0		0
鉱さい	15				15						
がれき類	970			968	0	1	1	0	0		0
動物のふん尿	181	181									
ばいじん	241				1	240					
その他の産業廃棄物	49			17	2	0	0	2	0	22	4
感染性廃棄物	4				0				0		4
混合物等	45			17	2	0	0	2	0	22	0

注1)「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業の合計値であり、「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉の合計値である。

注2)本表は千t表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。また、「0」表示は1t以上で500t未満であることを示す。

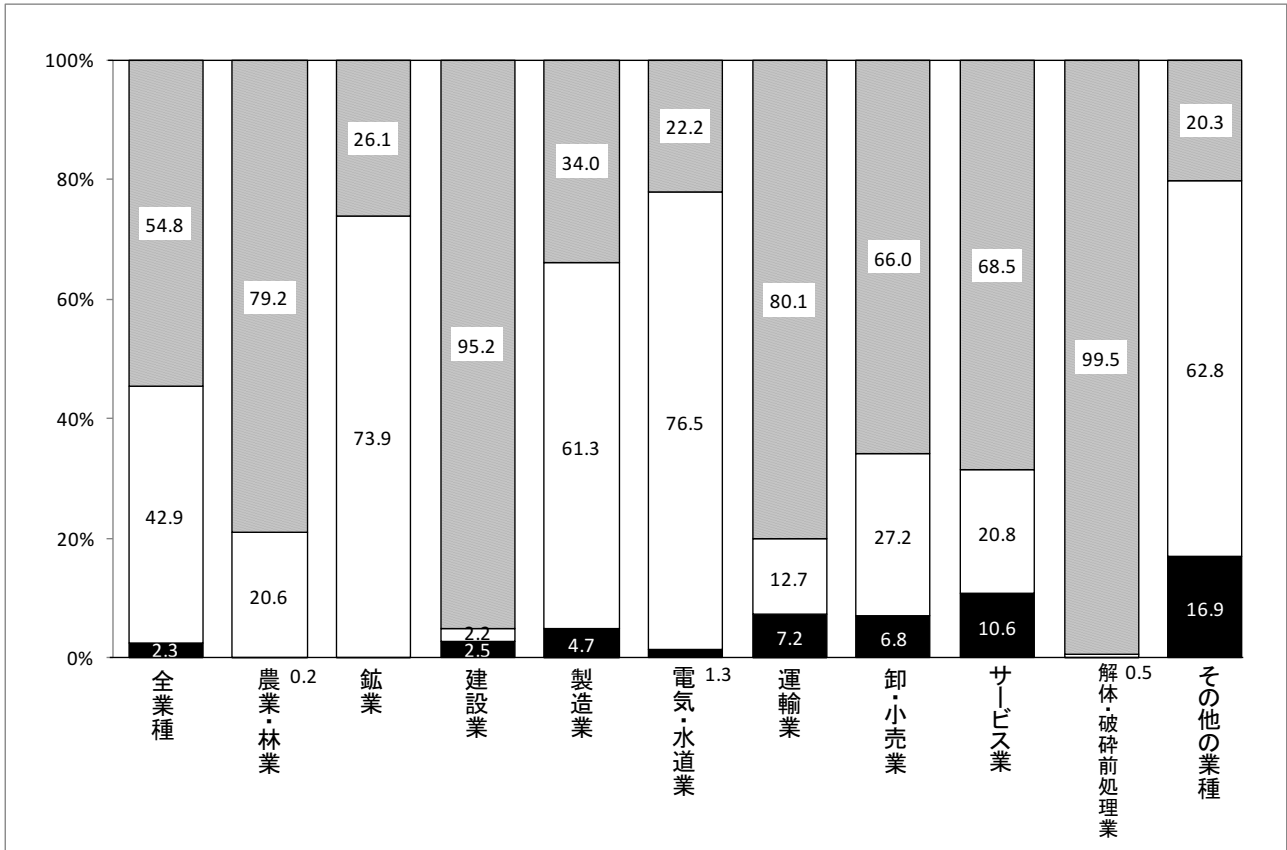


### 3. 業種別の再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比は、図 3-3-3 のとおりであった。

電気・水道業では、減量化率が 76.5% と高いが、これは下水道業から排出される下水道汚泥が脱水や焼却により減量化されているためである。また、以前は最終処分の率が高かった火力発電所のばいじんは、近年は再生利用され、最終処分量は 1.3% となっている。

建設業では、排出の大部分を占めるがれき類が土木・建設資材として再生利用されていることから、再生利用率が高く最終処分量が低くなっている。



業種 (千t/年)	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
排出量	3,223 (100%)	182 (100%)	50 (100%)	1,166 (100%)	467 (100%)	1,284 (100%)	4 (100%)	27 (100%)	7 (100%)	27 (100%)	9 (100%)
再生利用量	1,766 (54.8%)	145 (79.2%)	13 (26.1%)	1,110 (95.2%)	159 (34.0%)	285 (22.2%)	3 (80.1%)	18 (66.0%)	5 (68.5%)	27 (99.5%)	2 (20.3%)
減量化量	1,384 (42.9%)	38 (20.6%)	37 (73.9%)	26 (2.2%)	286 (61.3%)	982 (76.5%)	0 (12.7%)	7 (27.2%)	1 (20.8%)	0 (0.5%)	6 (62.8%)
最終処分量	73 (2.3%)	0 (0.2%)	0 (0.0%)	30 (2.5%)	22 (4.7%)	17 (1.3%)	0 (7.2%)	2 (6.8%)	1 (10.6%)	0 (0.0%)	2 (16.9%)
その他量	0 (0.0%)				0 (0.0%)		0 (0.0%)				

図 3-3-3 業種別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 第4節 業種別の結果の詳細

### 1. 農業・林業

農業・林業からの排出量は182千ト/年で、総排出量の5.7%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、動物のふん尿の排出量が181千ト/年（農業の総排出量の99.4%）で（図3-4-2）、このうち144千ト/年は再生利用されていた（図3-4-3）。

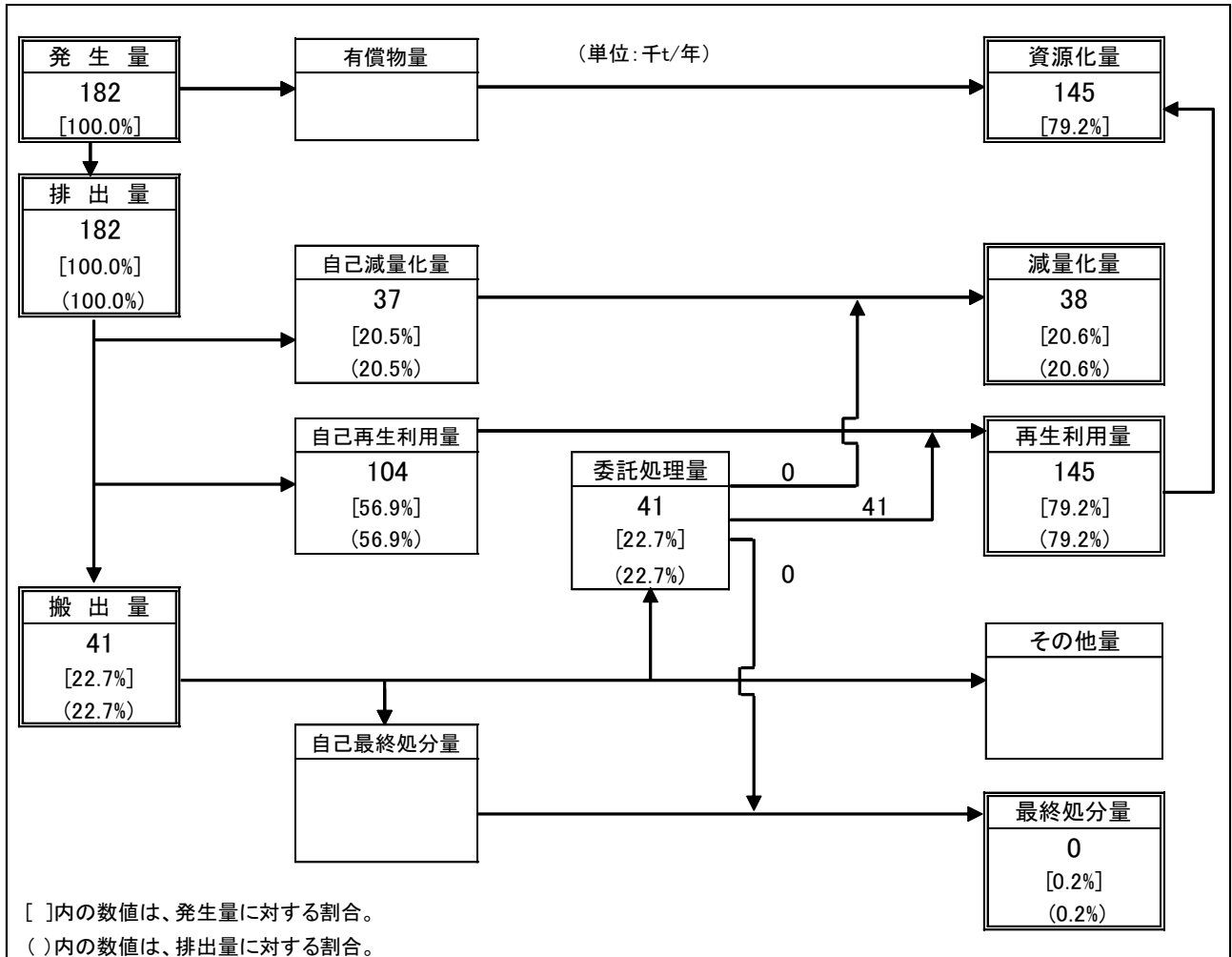


図3-4-1 農業・林業の排出及び処理状況の概要

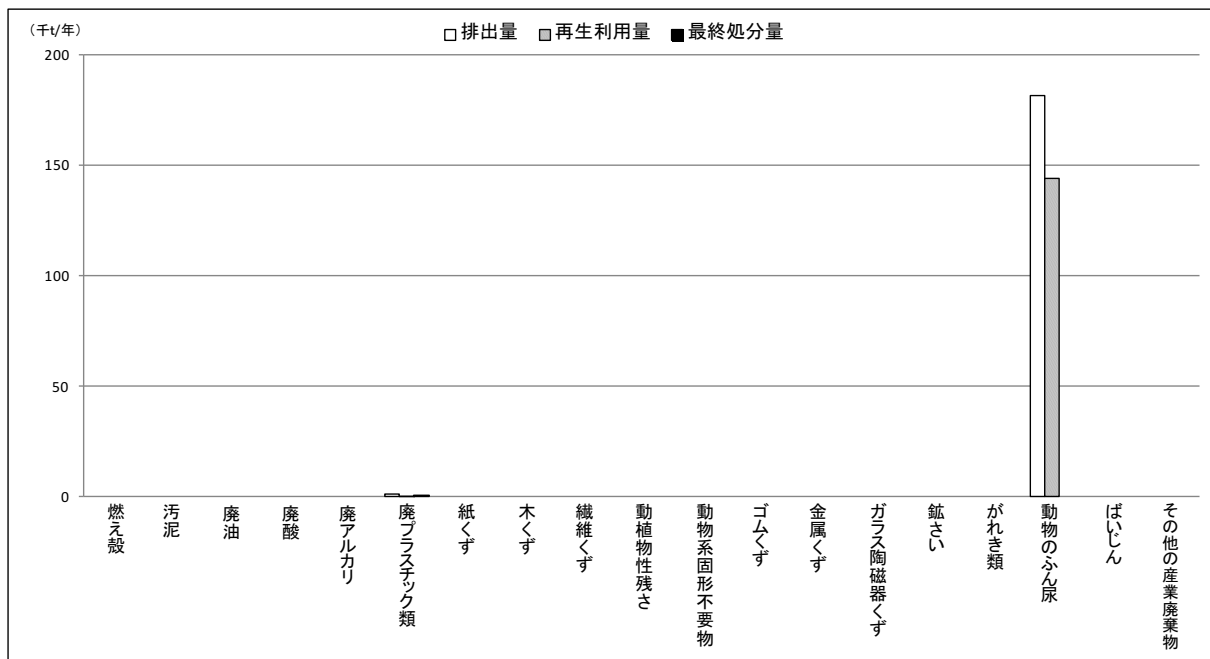


図 3-4-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

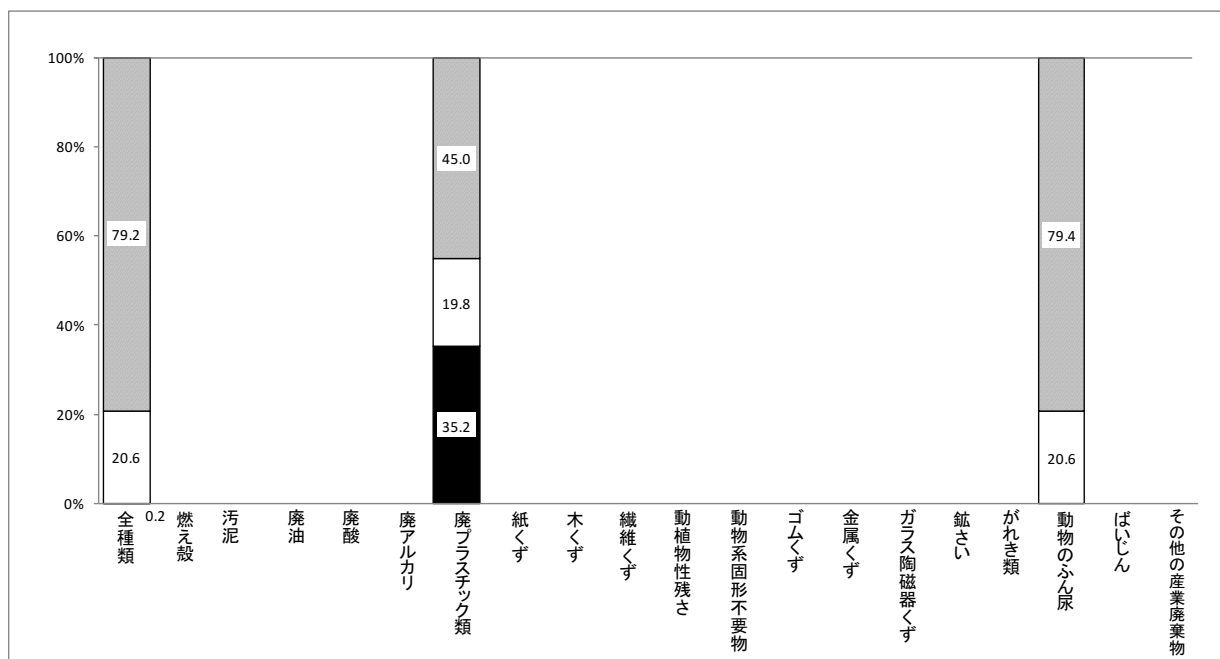


図 3-4-3 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 2. 鉱業

鉱業からの排出量は50千ト/年で、総排出量の1.6%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が50千ト/年（鉱業の排出量の100.0%）で、このうち13千ト/年は再生利用されていた（図3-4-6）。

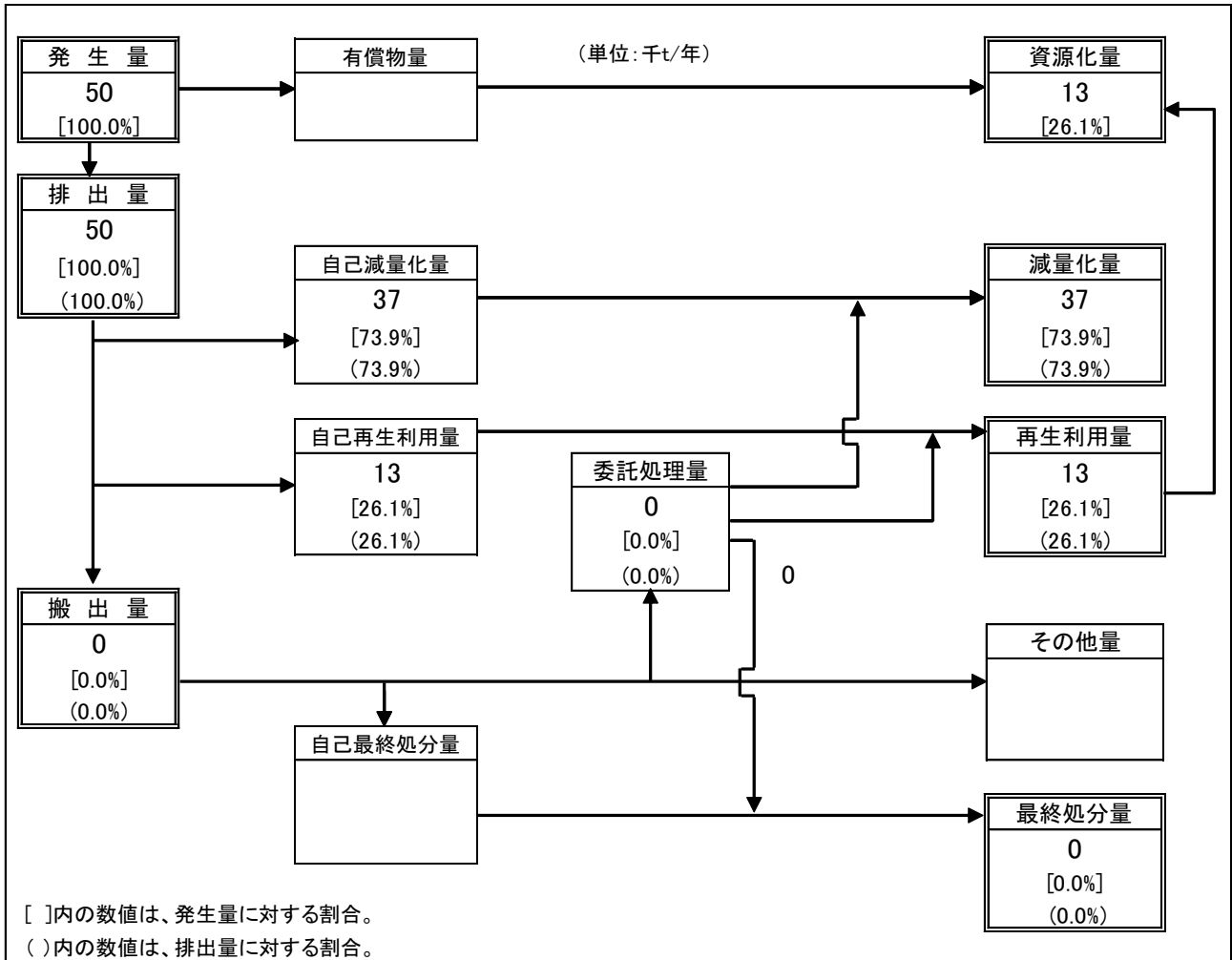
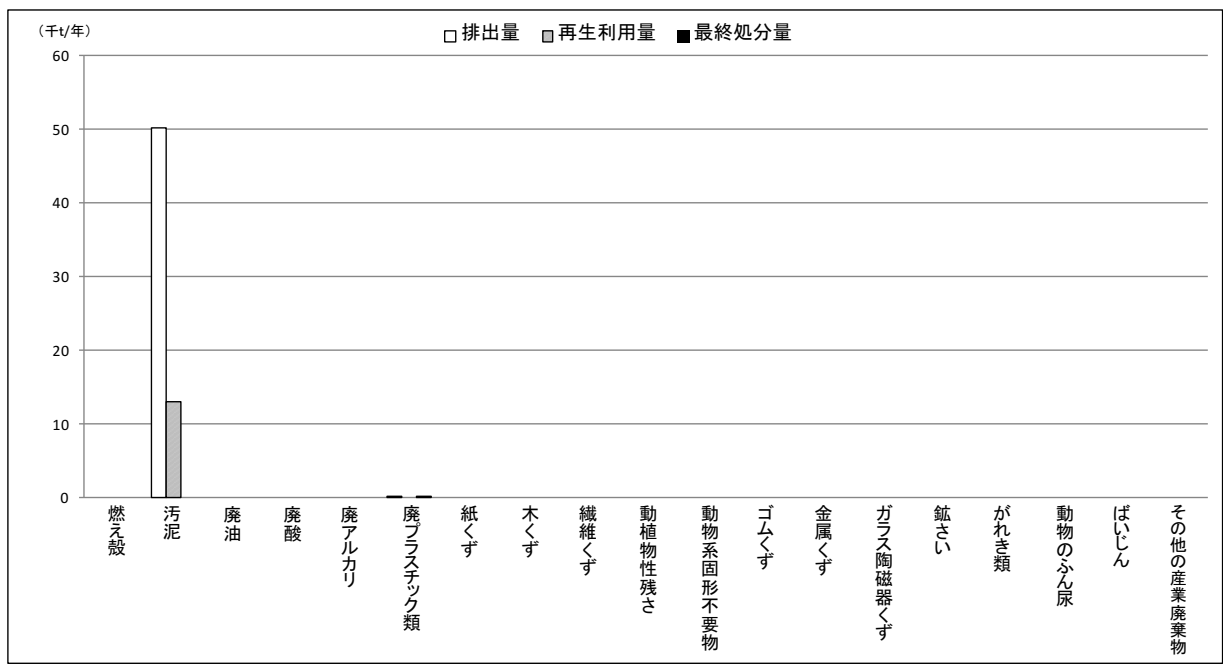
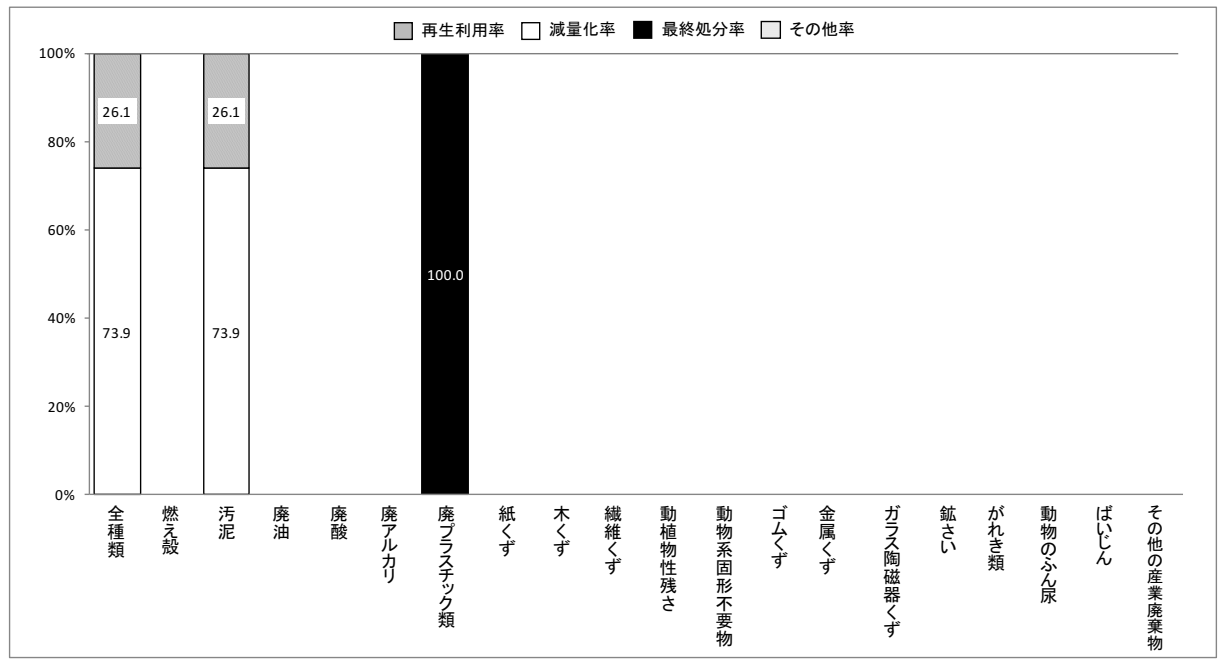


図 3-4-4 鉱業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉢さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
排出量	50 (100%)		50 (100.0%)				0 (0.0%)														
再生利用量	13 (100%)		13 (100.0%)																		
最終処分量	0 (100%)						0 (100.0%)														

図 3-4-5 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鉢さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物	
排出量	50 (100%)		50 (100%)				0 (100%)														
再生利用量	13 (26.1%)		13 (26.1%)																		
減量化量	37 (73.9%)		37 (73.9%)																		
最終処分量	0 (0.0%)						0 (100.0%)														
その他量																					

図 3-4-6 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

### 3. 建設業

建設業からの排出量は1,166千t/年で、総排出量の36.2%を占めていた（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、がれき類の排出量は968千t/年（建設業の排出量の83.0%）で、このうち957千t/年は再生利用されており、最終処分量は排出量の1.2%にあたる12千t/年であった。

また、木くずの排出量は75千t/年（同6.5%）であるが、再生利用や減量化により最終処分量は1千t/年未満（中間処理されたものを含めると1千t/年）であった（図3-4-8）。

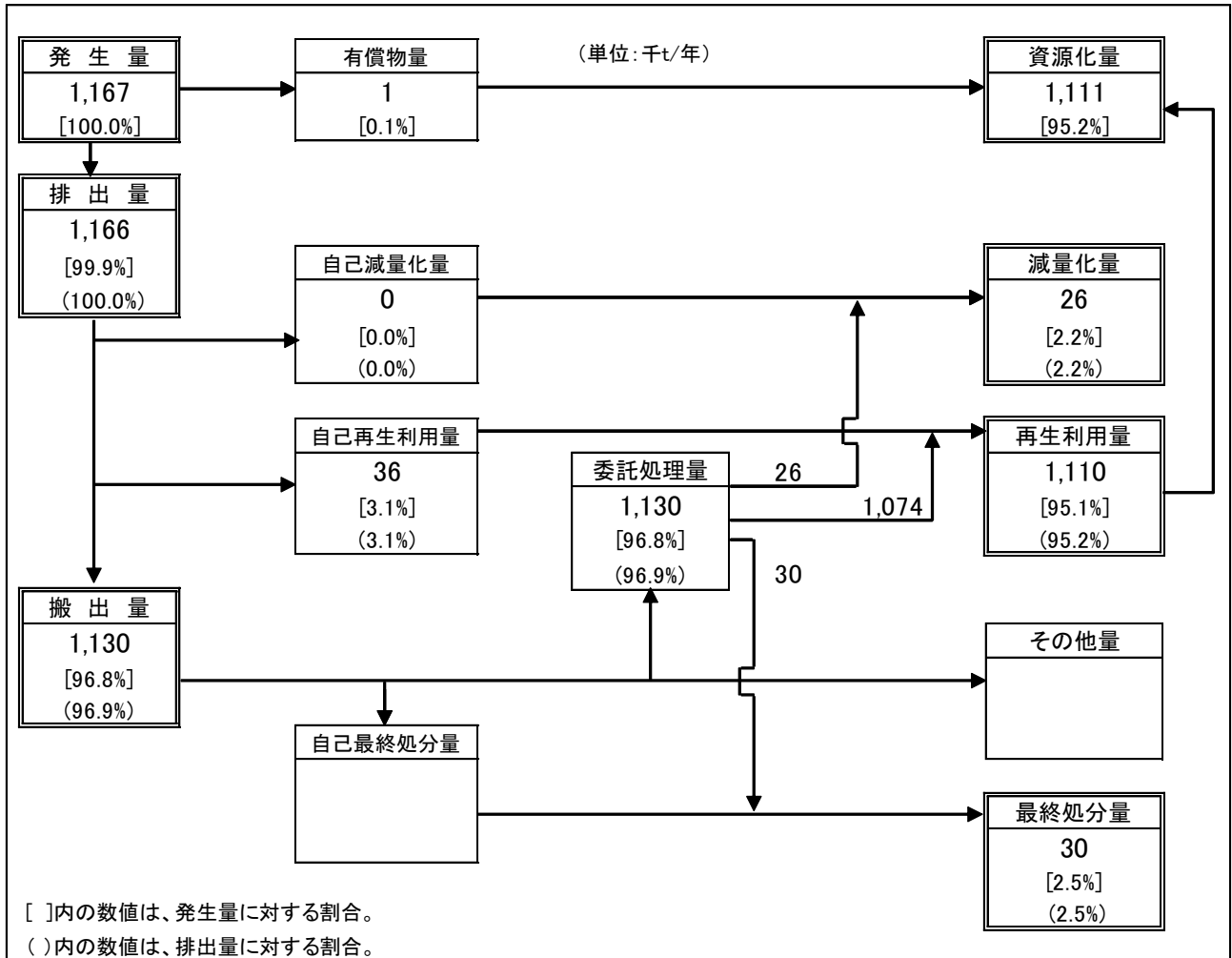
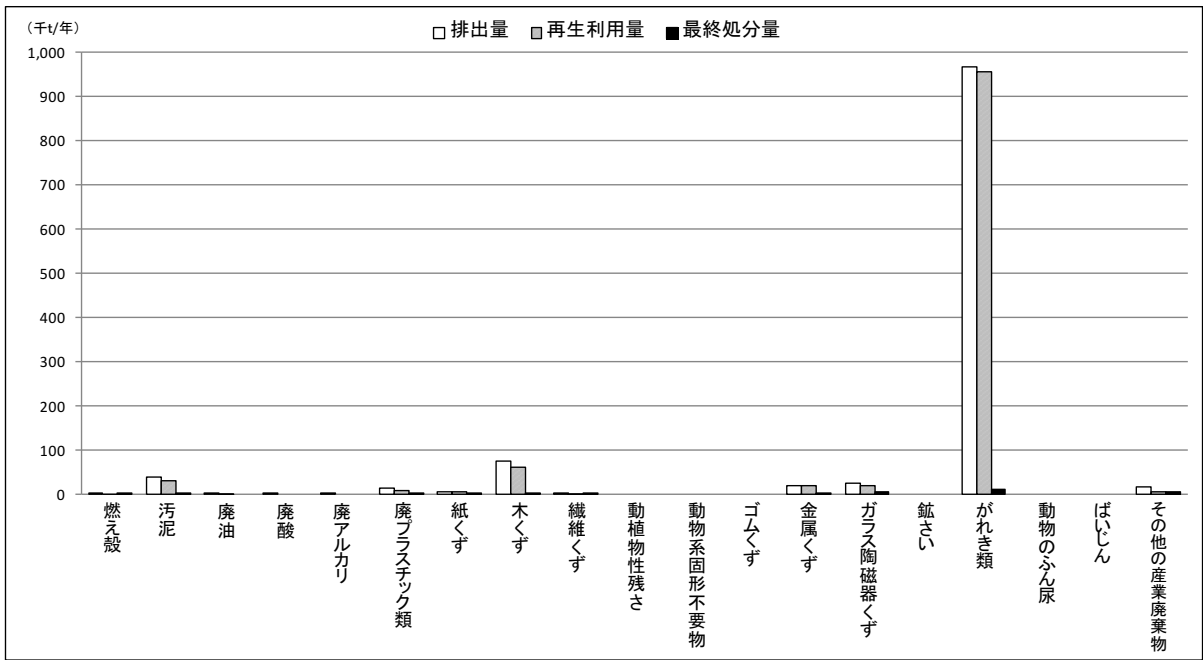
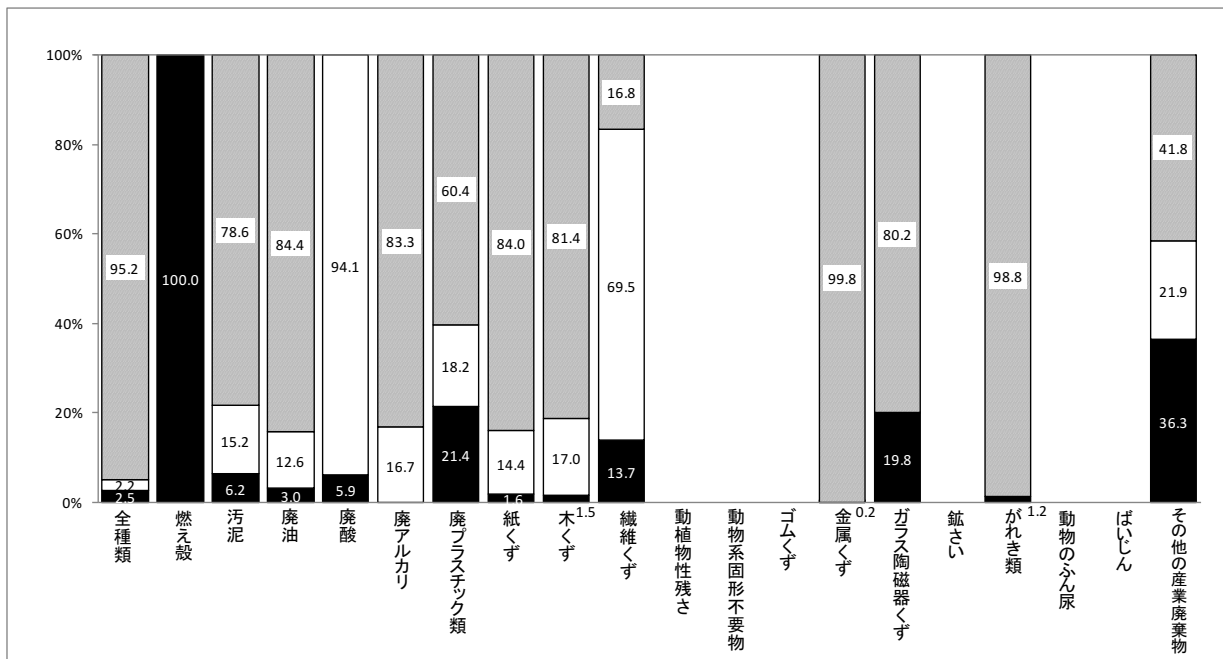


図3-4-7 建設業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,166 (100%)	0 (0.0%)	39 (3.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (1.1%)	6 (0.5%)	75 (6.5%)	0 (0.0%)				20 (1.7%)	26 (2.2%)		968 (83.0%)			17 (1.5%)
再生利用量	1,110 (100%)	0 (0.0%)	31 (2.8%)	0 (0.0%)			8 (0.7%)	5 (0.4%)	61 (5.5%)	0 (0.0%)				20 (1.8%)	21 (1.9%)		957 (86.2%)			7 (0.6%)
最終処分量	30 (100%)	1 (2.1%)	2 (8.3%)				3 (9.4%)	0 (0.3%)	1 (2.1%)	0 (0.1%)				0 (0.1%)	5 (17.4%)		12 (39.3%)			6 (20.8%)

図 3-4-8 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,166 (100%)	0 (100%)	39 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	13 (100%)	6 (100%)	75 (100%)	0 (100%)				20 (100%)	26 (100%)		968 (100%)			17 (100%)
再生利用量	1,110 (95.2%)		31 (78.6%)	0 (84.4%)		0 (83.3%)	8 (60.4%)	5 (84.0%)	61 (81.4%)	0 (16.8%)				20 (99.8%)	21 (80.2%)		957 (98.8%)			7 (41.8%)
減量化量	26 (2.2%)		6 (15.2%)	0 (12.6%)	0 (16.7%)	0 (16.7%)	2 (18.2%)	1 (14.4%)	13 (17.0%)	0 (69.5%)										4 (21.9%)
最終処分量	30 (2.5%)	0 (100.0%)	2 (6.2%)	0 (3.0%)	0 (3.0%)		3 (21.4%)	0 (1.6%)	1 (1.5%)	0 (13.7%)				0 (0.2%)	5 (19.8%)		12 (1.2%)			6 (36.3%)
その他量																				

図 3-4-9 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

#### 4. 製造業

製造業からの排出量は 467 千トン/年で、総排出量の 14.5%を占めていた（図 3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が 255 千トン/年（製造業の排出量の 54.6%）と最も多く、次いで、廃油の 33 千トン/年（同 7.0%）、廃プラスチック類の 33 千トン/年（同 7.0%）、ガラス陶磁器くずの 33 千トン/年（同 7.0%）、の順であった。

汚泥は脱水等による減量化が図られているため、最終処分量に占める割合は低くなっていた（図 3-4-12）。

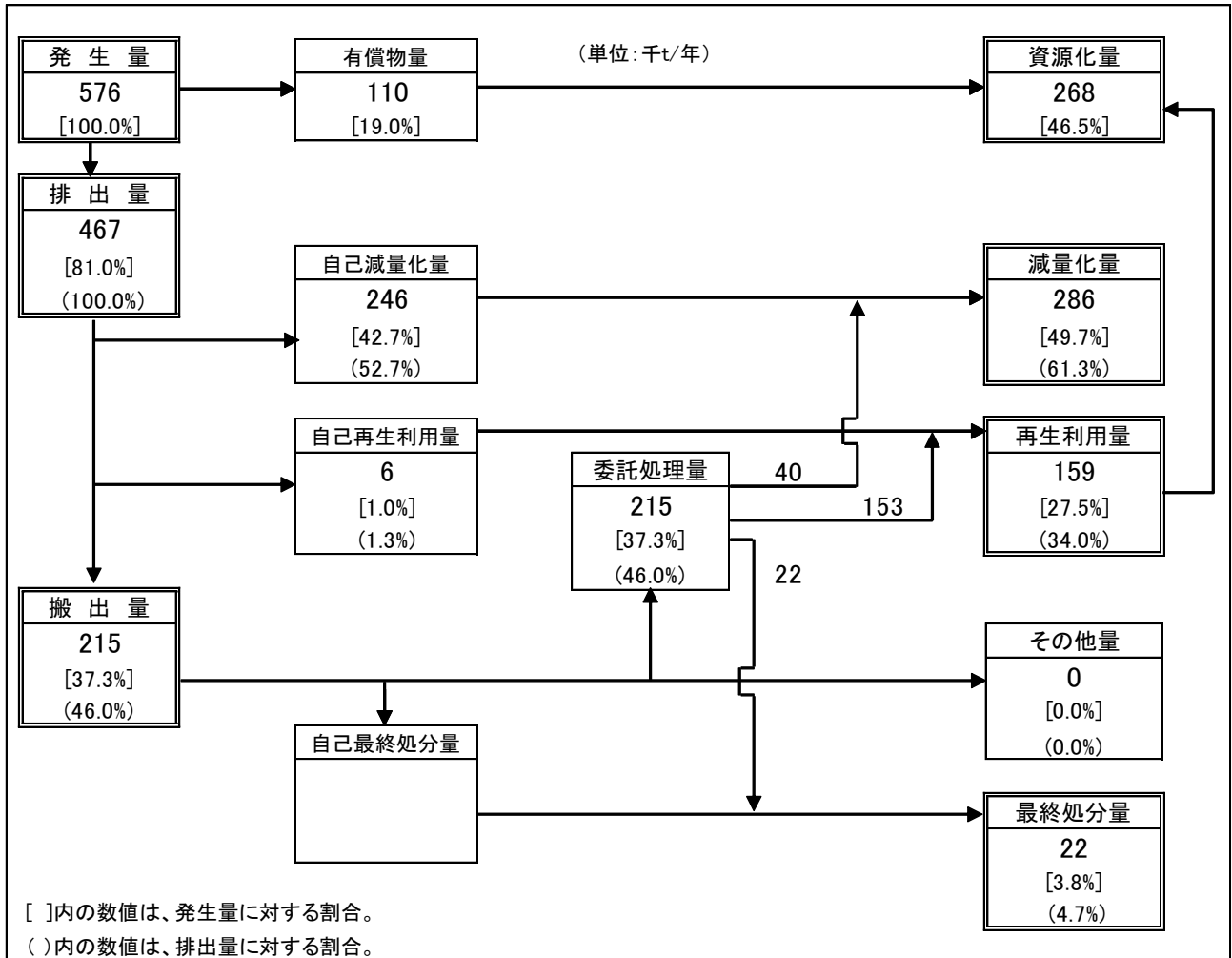
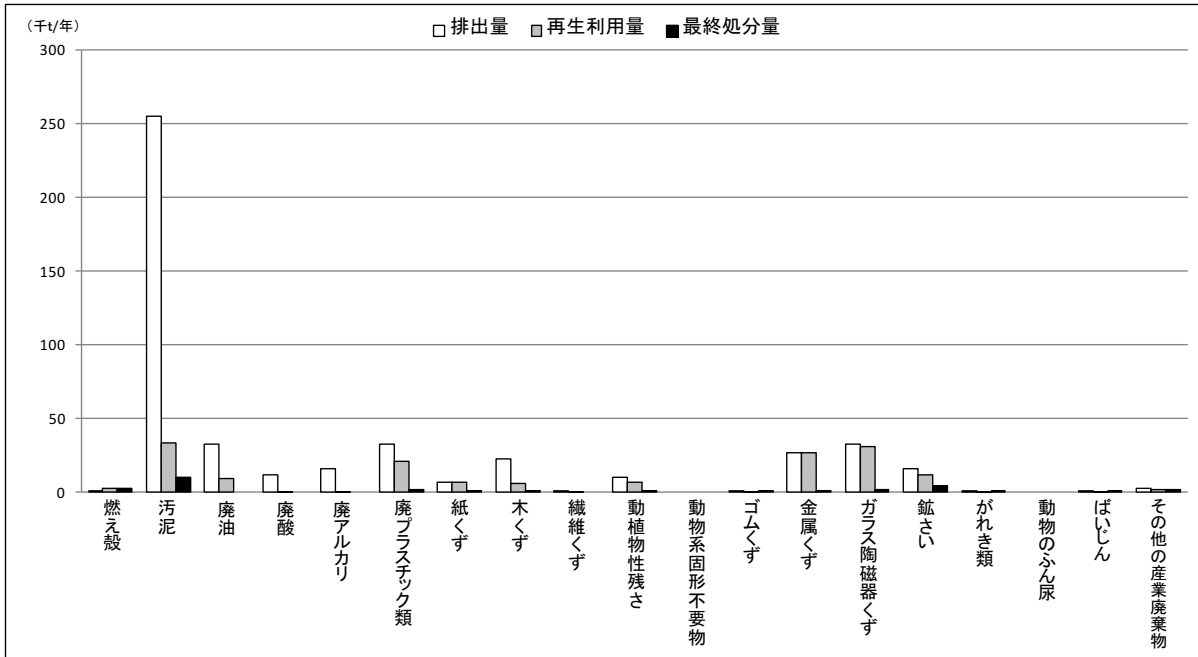


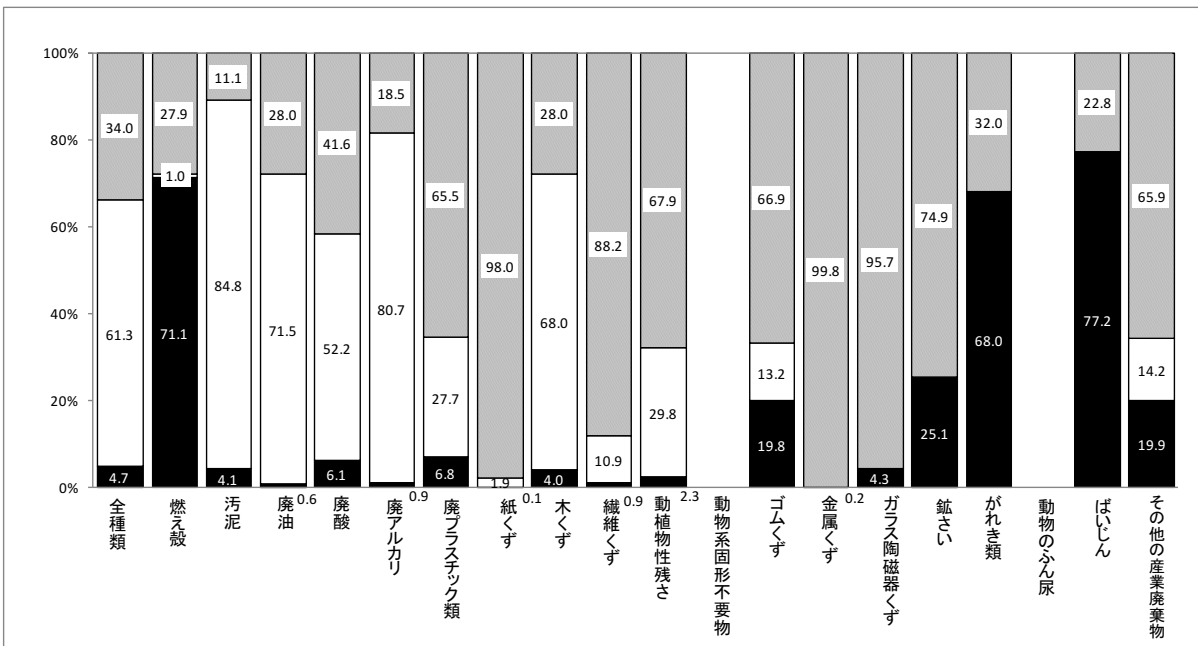
図 3-4-10 製造業の排出及び処理状況の概要





種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	錫さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	467 (100%)	1 (0.1%)	255 (54.6%)	33 (7.0%)	12 (2.5%)	16 (3.3%)	33 (7.0%)	7 (1.4%)	23 (4.8%)	1 (0.2%)	10 (2.1%)		0 (0.0%)	27 (5.8%)	33 (7.0%)	15 (3.3%)	0 (0.0%)		1 (0.2%)	2 (0.5%)
再生利用量	159 (100%)	2 (1.4%)	34 (21.2%)	9 (5.6%)	0 (0.1%)	1 (0.5%)	21 (13.3%)	7 (4.1%)	6 (4.0%)	1 (0.6%)	6 (4.1%)		0 (0.0%)	27 (17.0%)	31 (19.7%)	12 (7.3%)	0 (0.0%)		0 (0.2%)	2 (1.0%)
最終処分量	22 (100%)	2 (9.9%)	10 (45.9%)				2 (8.2%)	0 (0.0%)	0 (0.1%)		0 (0.5%)		0 (0.1%)	0 (0.2%)	1 (6.3%)	4 (17.5%)	0 (0.4%)		1 (4.0%)	1 (6.8%)

図 3-4-11 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	錫さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	467 (100%)	1 (100%)	255 (100%)	33 (100%)	12 (100%)	16 (100%)	33 (100%)	7 (100%)	23 (100%)	1 (100%)	10 (100%)		0 (100%)	27 (100%)	33 (100%)	15 (100%)	0 (100%)		1 (100%)	2 (100%)
再生利用量	159 (34.0%)	0 (27.9%)	28 (11.1%)	9 (28.0%)	5 (41.6%)	3 (18.5%)	21 (65.5%)	7 (98.0%)	6 (28.0%)	1 (88.2%)	7 (67.9%)		0 (66.9%)	27 (99.8%)	31 (95.7%)	12 (74.9%)	0 (32.0%)		0 (22.8%)	2 (65.9%)
減量化量	286 (61.3%)	0 (1.0%)	216 (84.8%)	23 (71.5%)	6 (52.2%)	13 (80.7%)	9 (27.7%)	0 (1.9%)	15 (68.0%)	0 (10.9%)	3 (29.8%)		0 (13.2%)	0 (99.8%)	0 (95.7%)	0 (74.9%)	0 (32.0%)		0 (22.8%)	0 (65.9%)
最終処分量	22 (4.7%)	0 (71.1%)	10 (4.1%)	0 (0.6%)	1 (6.1%)	0 (0.9%)	2 (6.8%)	0 (0.1%)	1 (4.0%)	0 (0.9%)	0 (2.3%)		0 (19.8%)	0 (0.2%)	1 (4.3%)	4 (25.1%)	0 (68.0%)		1 (77.2%)	0 (19.9%)
その他量	0 (0.0%)			0 (0.0%)												0 (0.0%)				

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。  
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。

図 3-4-12 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 5. 電気・水道業

電気・水道業からの排出量は1,284千t/年で、総排出量の39.9%であった（図3-3-2）。

廃棄物の種類別では、汚泥の排出量が1,015千t/年（電気・水道業の排出量の79.1%）で最も多く、次いで、ばいじんが240千t/年（同18.7%）であった。

汚泥は、主に自己中間処理（脱水・焼却等）により減量化されていたため、最終処分量は8千t/年（中間処理されたものを含めると12千t/年）であった（図3-4-14）。

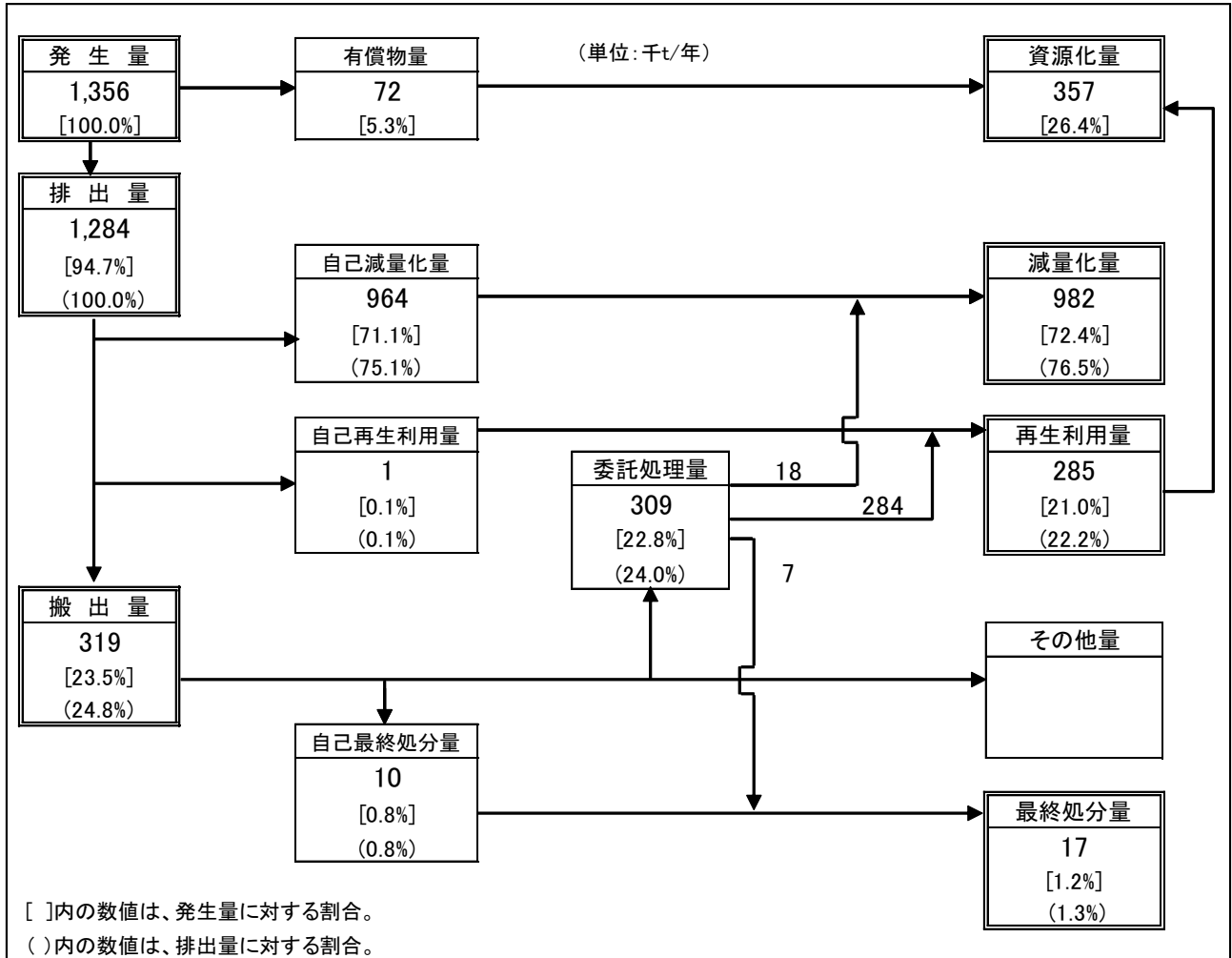
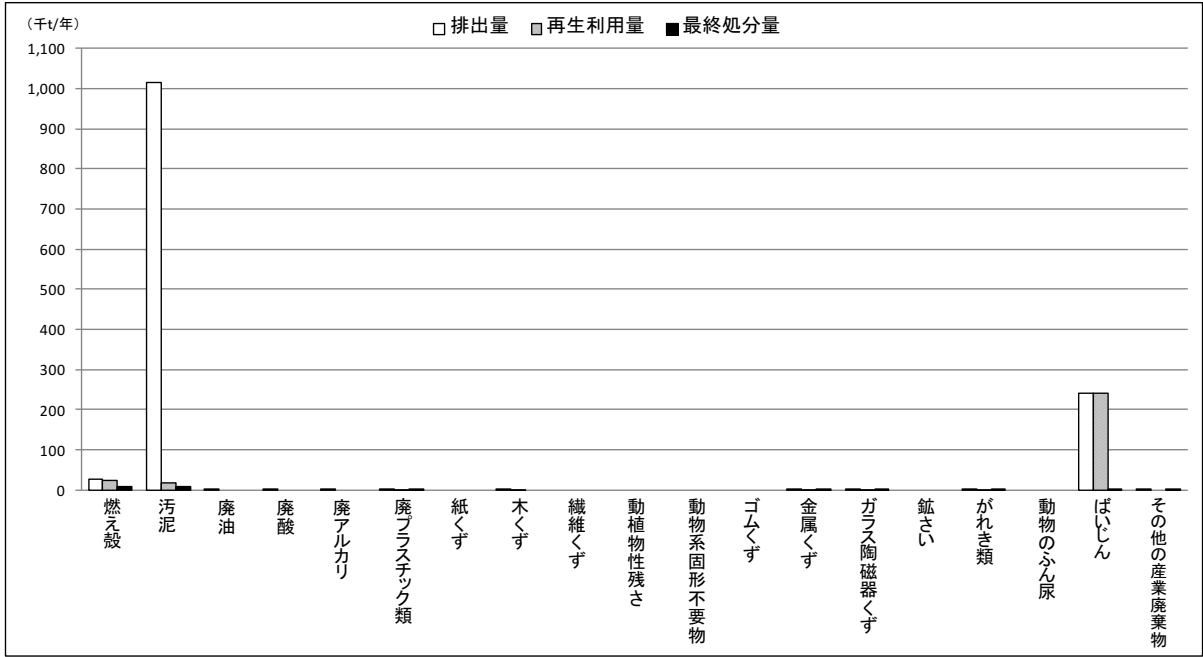
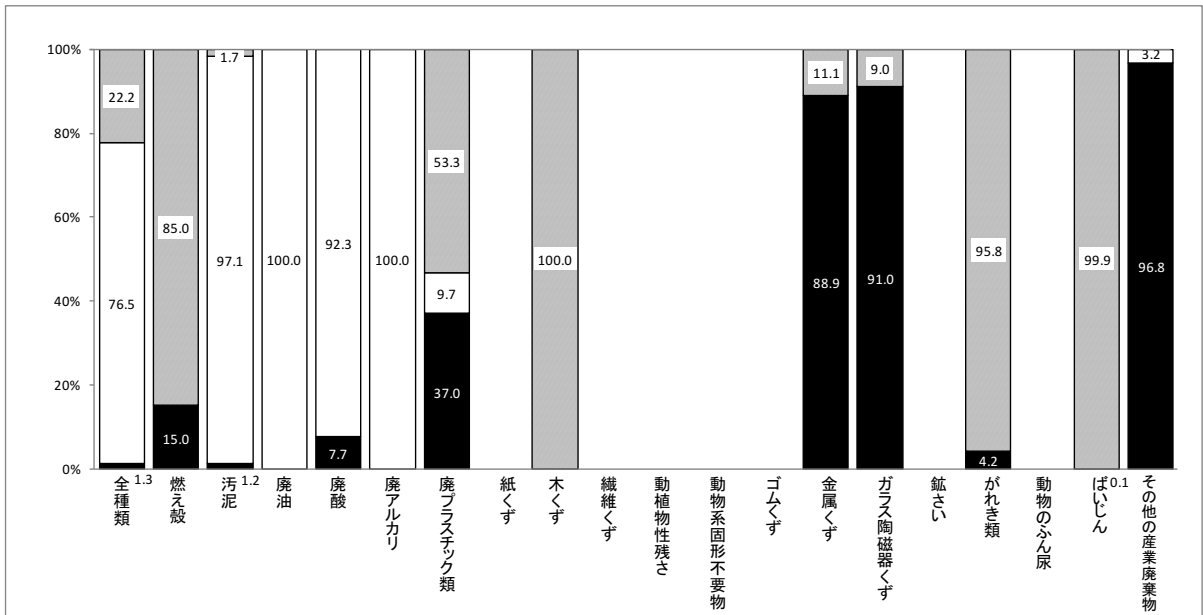


図 3-4-13 電気・水道業の排出及び処理状況の概要



種類:変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,284 (100%)	28 (2.2%)	1,015 (79.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	0 (0.0%)					0 (0.0%)	0 (0.0%)		1 (0.0%)		240 (18.7%)	0 (0.0%)
再生利用量	285 (100%)	24 (8.4%)	18 (6.1%)				0 (0.0%)		0 (0.0%)					0 (0.0%)	0 (0.0%)		1 (0.2%)		243 (85.2%)	
最終処分量	17 (100%)	8 (45.5%)	8 (50.5%)				0 (0.4%)							0 (0.0%)	0 (1.2%)		0 (0.2%)		0 (2.1%)	0 (0.2%)

図 3-4-14 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



種類:無変換 (千t/年)	合計	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物のふん尿	ばいじん	その他の産業廃棄物
排出量	1,284 (100%)	28 (100%)	1,015 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0 (100%)	0	0 (100%)					0 (100%)	0 (100%)		1 (100%)		240 (100%)	0 (100%)
再生利用量	285 (22.2%)	24 (85.5%)	18 (1.7%)				0 (9.7%)		0 (100.0%)					0 (11.1%)	0 (9.0%)		1 (95.8%)		243 (101.4%)	
減量化量	982 (76.5%)		986 (97.1%)	0 (100.0%)	0 (92.3%)	0 (100.0%)	0 (9.7%)												4 (1.5%)	0 (3.2%)
最終処分量	17 (1.3%)	4 (15.0%)	12 (1.2%)		0 (7.7%)		0 (37.0%)							0 (88.9%)	0 (91.0%)		0 (4.2%)		0 (0.2%)	0 (96.8%)
その他量																				

注1) 廃油、廃酸、廃アルカリに最終処分量が表示されているが、実際には、中間処理により燃え殻や汚泥となったものが最終処分されている。  
この表における再生利用量、最終処分量はこのような中間処理等による廃棄物の種類の変化を考慮していない。  
注2) ばいじんについて、排出時は乾式であるが、搬出時は加水により増加している。そのため減量化量がマイナスとなるが図中では再生利用と最終処分量の割合で表記している。

図 3-4-15 種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の構成比

## 6. 運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種

運輸業、卸・小売業、サービス業、解体・破砕前処理業、その他の業種からの排出量は合計で73.1千トン/年、総排出量3,223千トンの2.3%であった(表3-4-1)。

業種別の排出量は表3-4-1のとおりで、自動車の整備に係る業種から排出される廃油、廃プラスチック類(廃タイヤ)及び混合物等(使用済自動車)、また、医療・福祉施設から排出される感染性廃棄物などが含まれている。

廃棄物の種類別では、その他の産業廃棄物の排出量が29.2千トン/年(合計73.1千トン/年の40.0%)で、その大部分は解体・破砕前処理業から排出される使用済自動車である。次いで、廃プラスチック類が18.6千トン/年(同25.5%)、金属くずが14.5千トン/年(19.9%)、廃油が4.1千トン/年(同5.6%)、ガラス陶磁器くずが2.4千トン/年(同3.3%)、汚泥が2.3千トン/年(同3.1%)であった。

再生利用量では、使用済自動車が主であるその他の産業廃棄物が24千トン/年(その他再生利用量の同45.2%)、次いで金属くずが14千トン/年(同26.6%)、廃プラスチック類が10千トン/年(同18.1%)であった(図3-4-21)。

表3-4-1 その他の排出量

(単位:千t/年)

業種 種類	合計		運輸業		卸・小売業		サービス業		解体・破砕前処理業		その他の業種	
	量	割合	量	割合	量	割合	量	割合	量	割合	量	割合
合計	73.1	(100%)	3.7	(100%)	26.6	(100%)	6.8	(100%)	27.2	(100%)	8.9	(100%)
燃え殻	0.0	(0.0%)			0.0	(0.0%)					0.0	(0.0%)
汚泥	2.3	(3.1%)	0.2	(6.3%)	0.8	(2.9%)	0.7	(10.0%)			0.6	(6.7%)
廃油	4.1	(5.6%)	0.1	(2.7%)	2.1	(7.9%)	1.0	(15.1%)	0.2	(0.6%)	0.7	(8.1%)
廃酸	0.2	(0.3%)	0.1	(1.8%)	0.0	(0.2%)	0.0	(0.6%)			0.0	(0.4%)
廃アルカリ	0.2	(0.2%)			0.0	(0.2%)	0.0	(0.7%)	0.1	(0.2%)	0.0	(0.3%)
廃プラスチック類	18.6	(25.5%)	1.2	(33.1%)	12.6	(47.1%)	2.2	(32.7%)	0.4	(1.5%)	2.2	(25.2%)
紙くず	0.0	(0.0%)									0.0	(0.0%)
木くず	0.3	(0.4%)	0.3	(7.2%)	0.0	(0.1%)						
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物	0.2	(0.3%)					0.2	(2.9%)				
ゴムくず	0.0	(0.0%)									0.0	(0.0%)
金属くず	14.5	(19.9%)	0.5	(12.4%)	6.9	(26.1%)	2.1	(30.7%)	4.4	(16.0%)	0.7	(7.8%)
ガラス陶磁器くず	2.4	(3.3%)	0.1	(3.2%)	1.9	(7.0%)	0.0	(0.4%)			0.4	(4.3%)
鉱さい												
がれき類	1.1	(1.4%)	1.0	(26.2%)	0.1	(0.3%)	0.0	(0.1%)			0.0	(0.1%)
動物のふん尿												
ばいじん												
その他の産業廃棄物	29.2	(40.0%)	0.3	(7.1%)	2.2	(8.2%)	0.5	(6.9%)	22.2	(81.6%)	4.2	(47.0%)
感染性産業廃棄物	3.9	(5.4%)					0.0	(0.0%)			3.9	(44.1%)
混合物等	25.3	(34.7%)	0.3	(7.1%)	2.2	(8.2%)	0.5	(6.9%)	22.2	(81.6%)	0.3	(2.8%)

※「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業が含まれる。

「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉が含まれる。

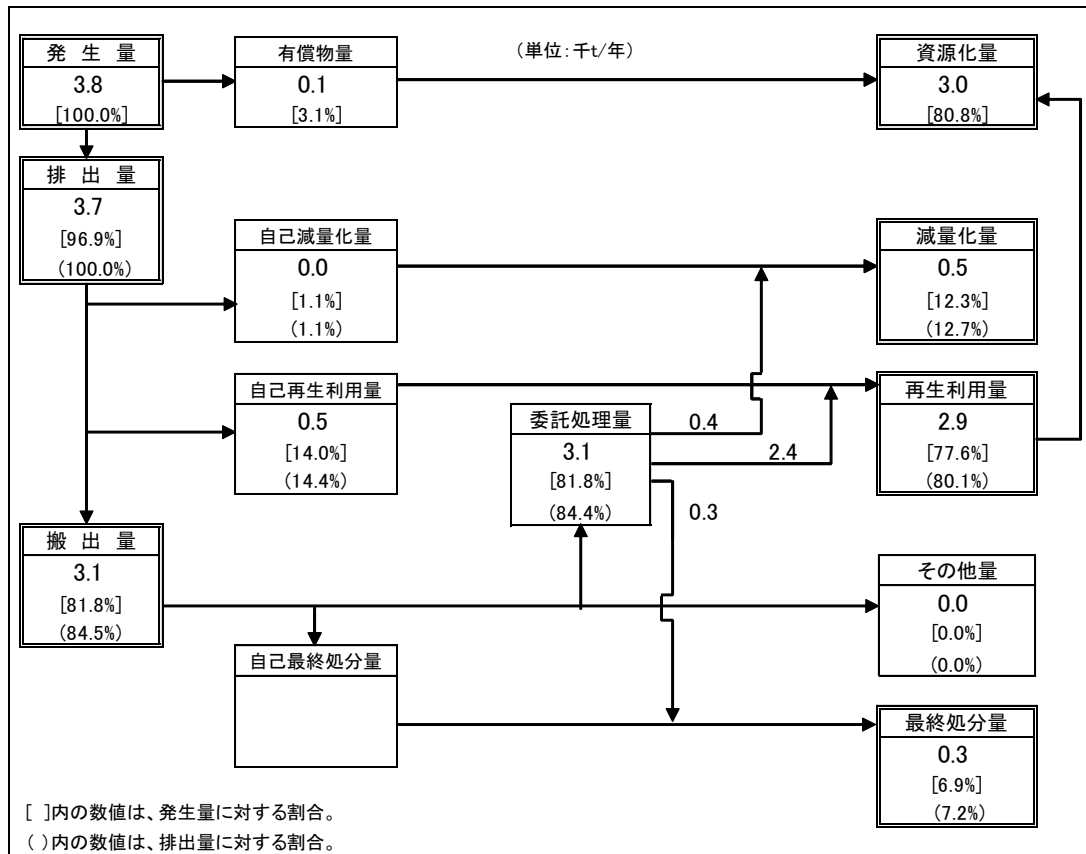


図 3-4-16 運輸業の排出及び処理状況の概要

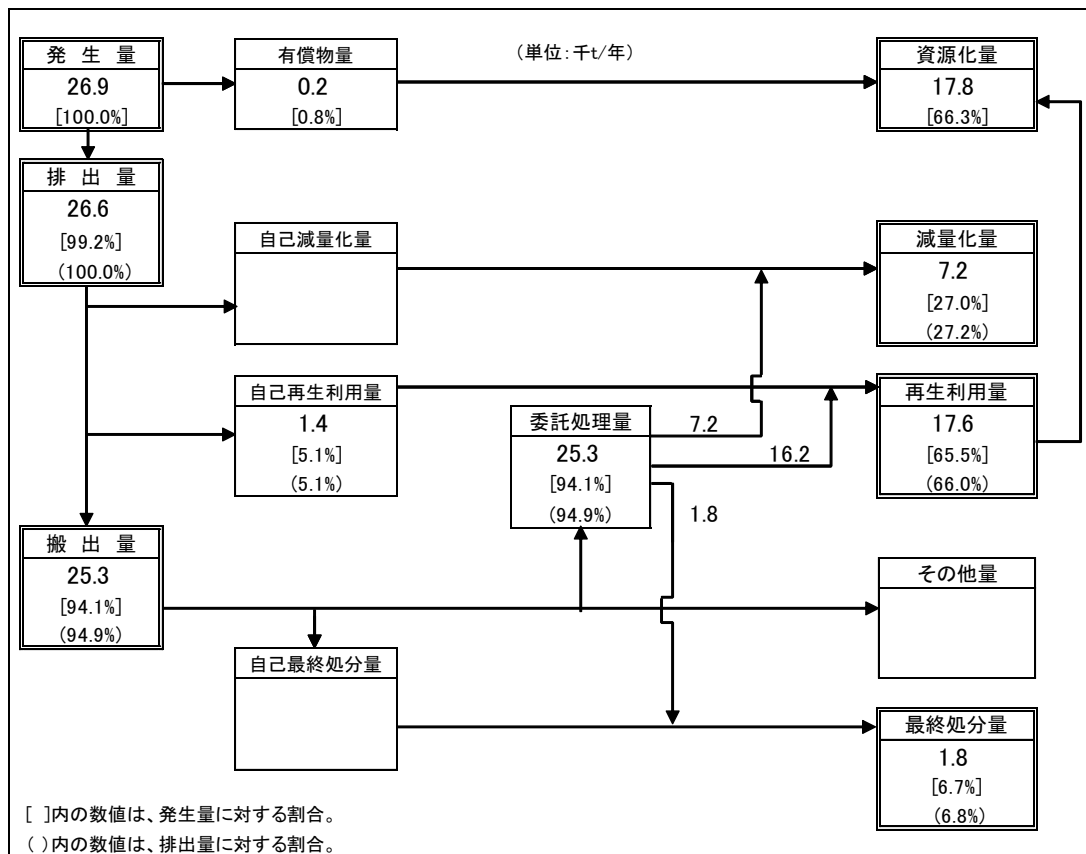


図 3-4-17 卸・小売業の排出及び処理状況の概要

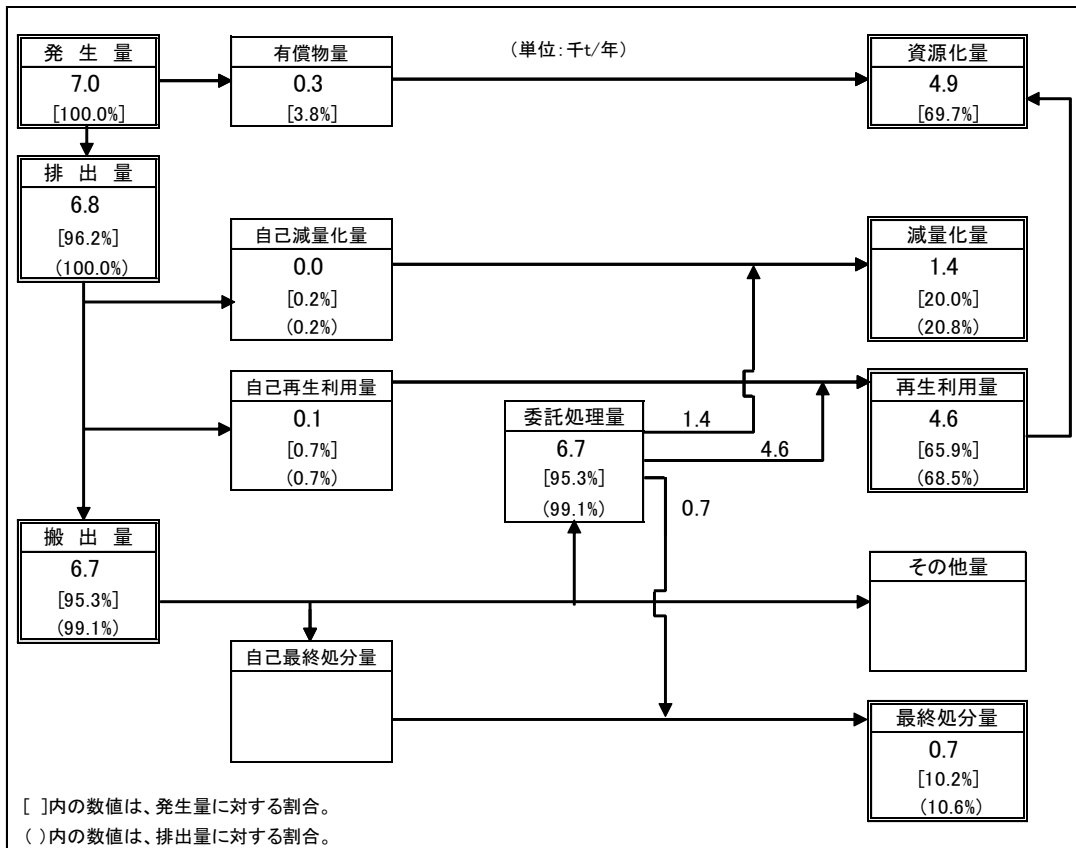


図 3-4-18 サービス業の排出及び処理状況の概要

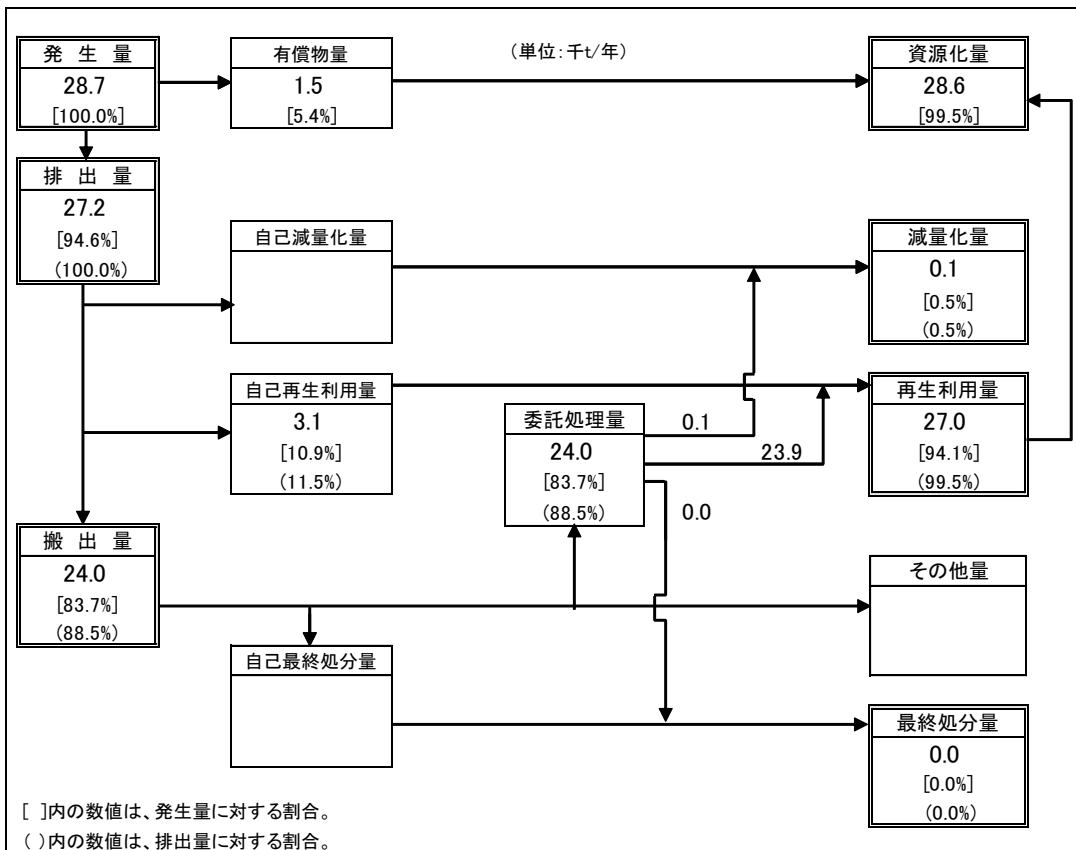


図 3-4-19 解体・破砕前処理業の排出及び処理状況の概要

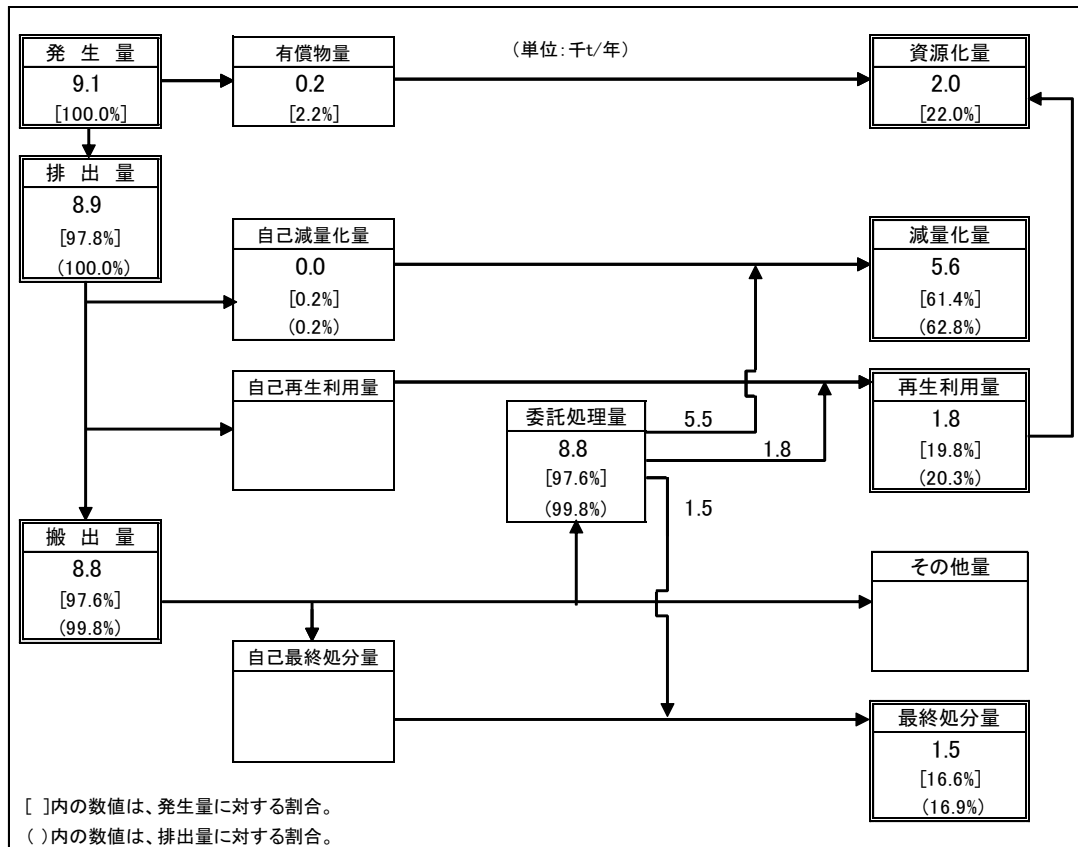


図 3-4-20 その他の業種の排出及び処理状況の概要

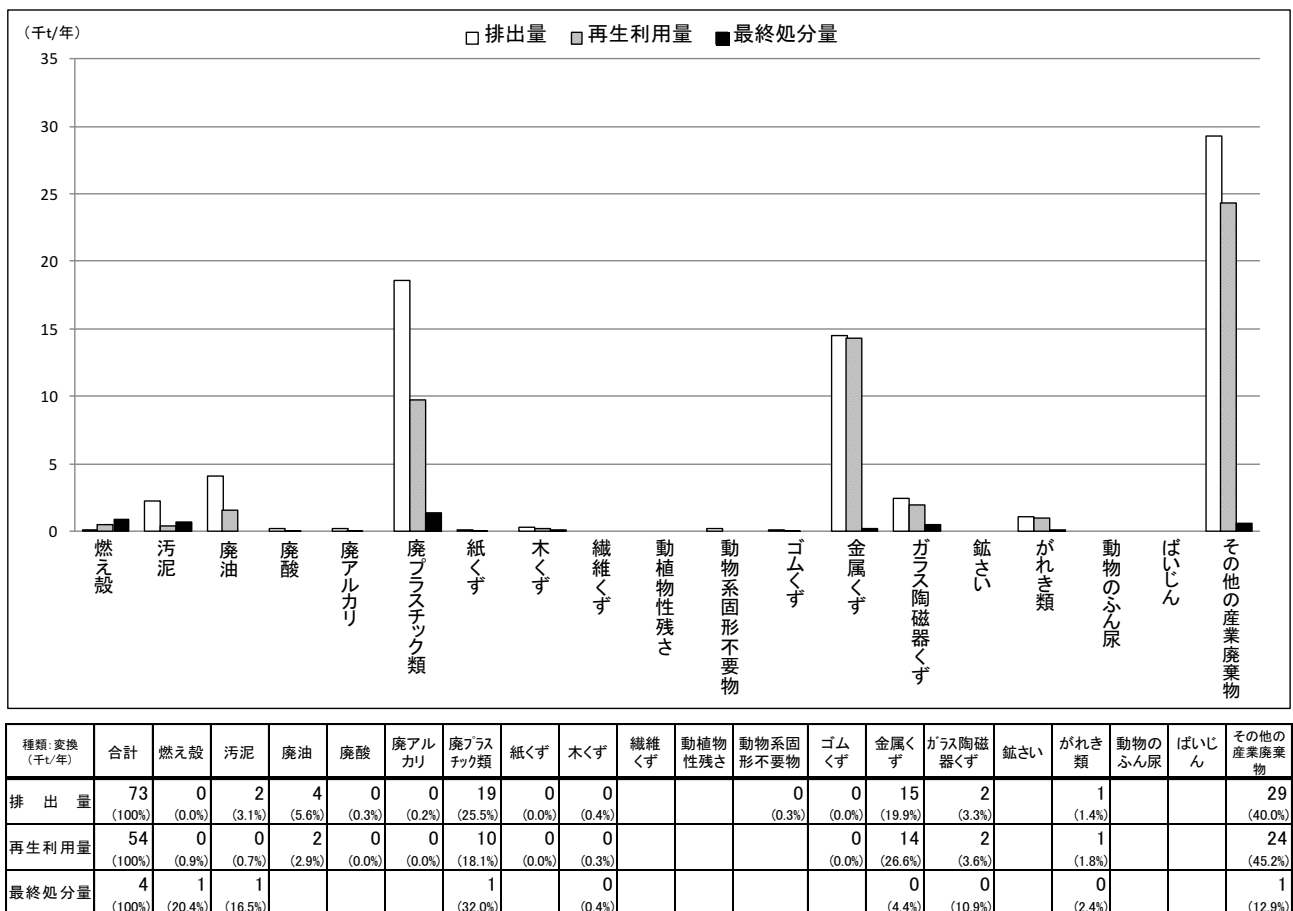


図 3-4-21 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量

## 第5節 地域別の結果

### 1. 地域の区分

石川県内の構成市町により6地域に区分して排出量等を集計した(表3-5-1)。

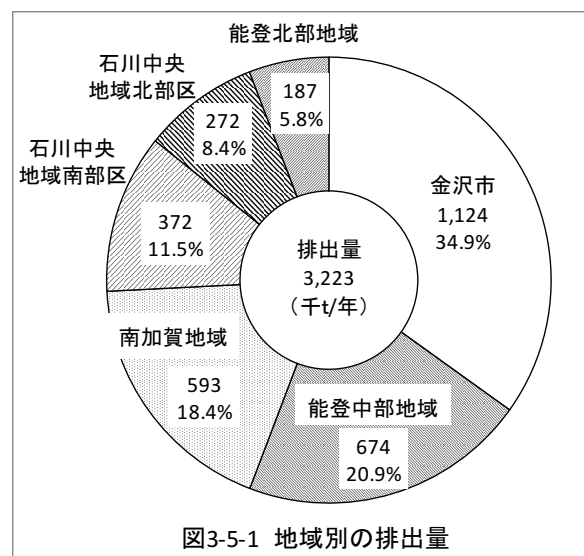
表3-5-1 地域区分

地域名	市町名	
南加賀地域	小松市、加賀市、能美市、川北町	
石川中央地域	南部区	白山市、野々市市
	北部区	かほく市、津幡町、内灘町
金沢市	金沢市	
能登中部地域	七尾市、羽咋市、志賀町、宝達志水町、中能登町	
能登北部地域	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町	

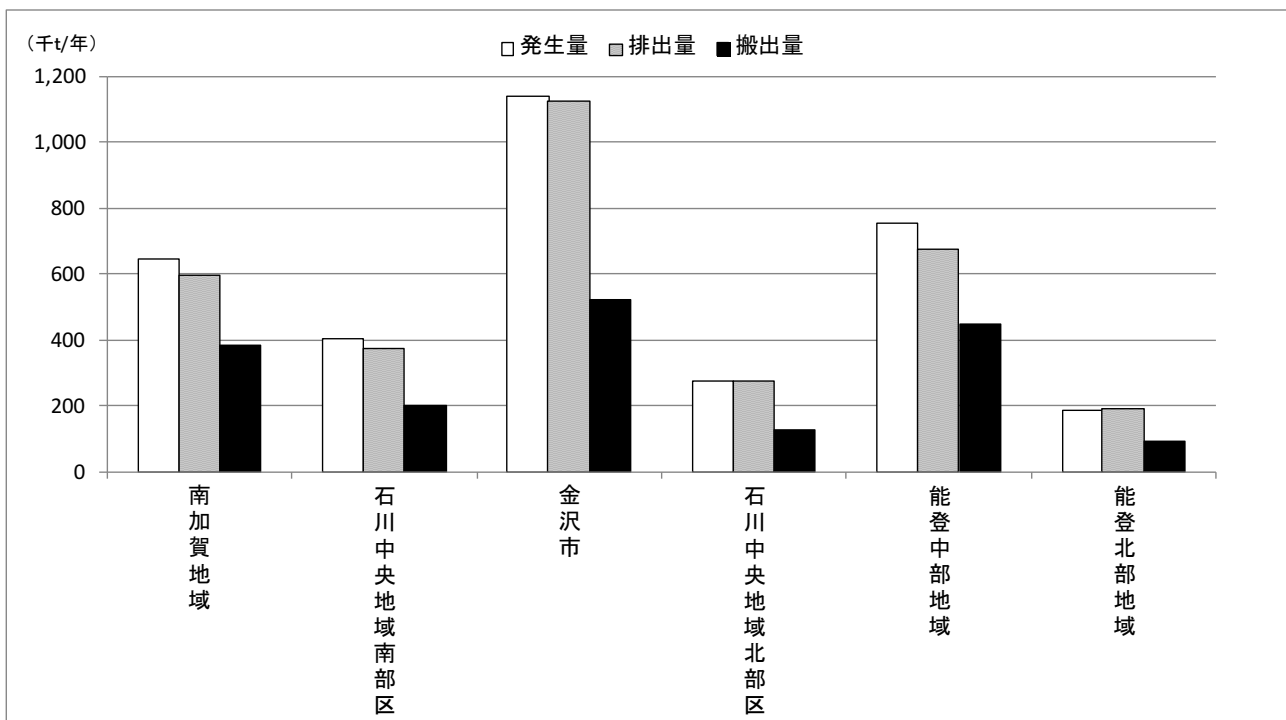
### 2. 地域別の排出量

地域別の排出量は、金沢市 1,124 千トン/年(34.9%)、能登中部地域 674 千トン/年(20.9%)、南加賀地域 593 千トン/年(18.4%)、石川中央地域南部区 372 千トン/年(11.5%)、石川中央地域北部区 272 千トン/年(8.4%)、能登北部地域 187 千トン/年(5.8%)の順であった(図3-5-1、図3-5-2)。

金沢市は人口が多いため、下水道汚泥や建築・道路工事に伴うがれき類など、日常生活に密着した産業廃棄物が多く、また、能登中部地域では、石炭火力発電所から発生する産業廃棄物(主にばいじん)が多く排出されている。







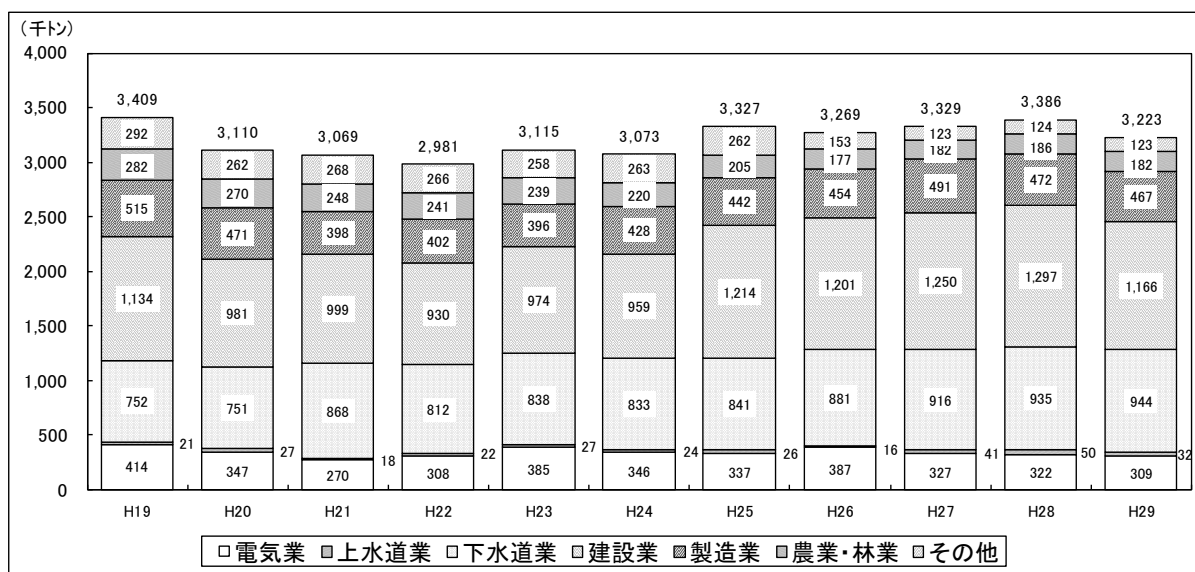
地域 (千t/年)	合計	南加賀地域	石川中央地域 南部区	金沢市	石川中央地域 北部区	能登中部 地域	能登北部 地域
発生量	3,408 (100%)	647 (19.0%)	404 (11.9%)	1,140 (33.4%)	275 (8.1%)	755 (22.1%)	188 (5.5%)
排出量	3,223 (100%)	593 (18.4%)	372 (11.5%)	1,124 (34.9%)	272 (8.4%)	674 (20.9%)	187 (5.8%)
搬出量	1,773 (100%)	383 (21.6%)	200 (11.3%)	523 (29.5%)	124 (7.0%)	449 (25.3%)	94 (5.3%)

図 3-5-2 地域別の発生量、排出量、搬出量

## 第4章 経年変化

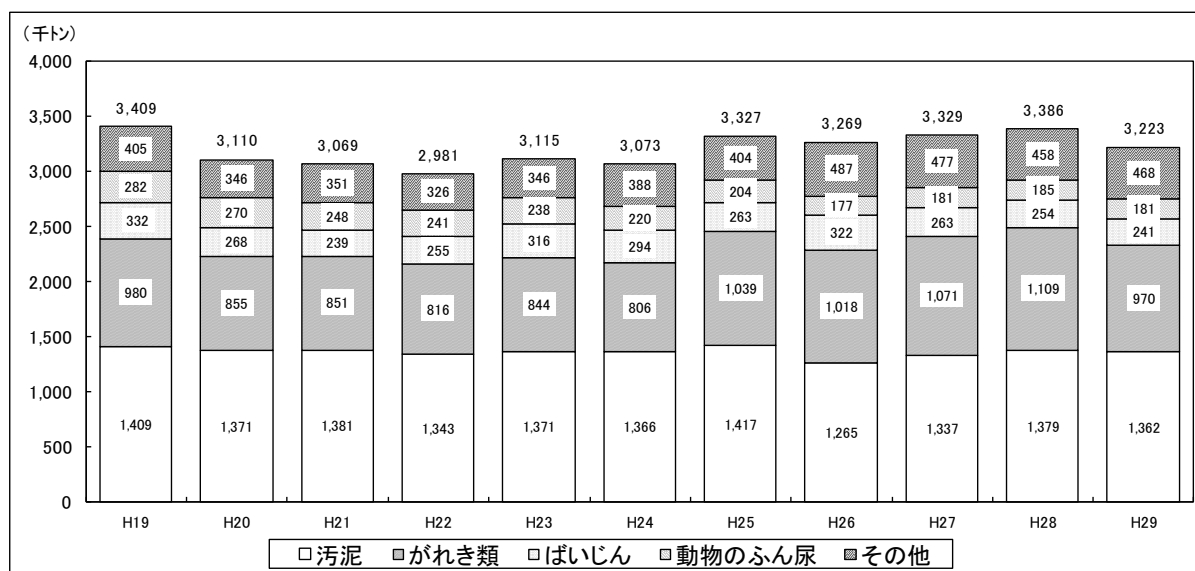
### 第1節 排出量の推移

排出量を前年度と比較すると、業種では電気業、上水道業、建設業、製造業、農業・林業が減少し(図4-1-1)、種類では汚泥、がれき類、ばいじん、動物のふん尿が減少していた(図4-1-2)。



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合計	3,409	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223
電気業	414	347	270	308	385	346	337	387	327	322	309
上水道業	21	27	18	22	27	24	26	16	41	50	32
下水道業	752	751	868	812	838	833	841	881	916	935	944
建設業	1,134	981	999	930	974	959	1,214	1,201	1,250	1,297	1,166
製造業	515	471	398	402	396	428	442	454	491	472	467
農業・林業	282	270	248	241	239	220	205	177	182	186	182
その他	292	262	268	266	258	263	262	153	123	124	123

図4-1-1 排出量の推移 (業種別)

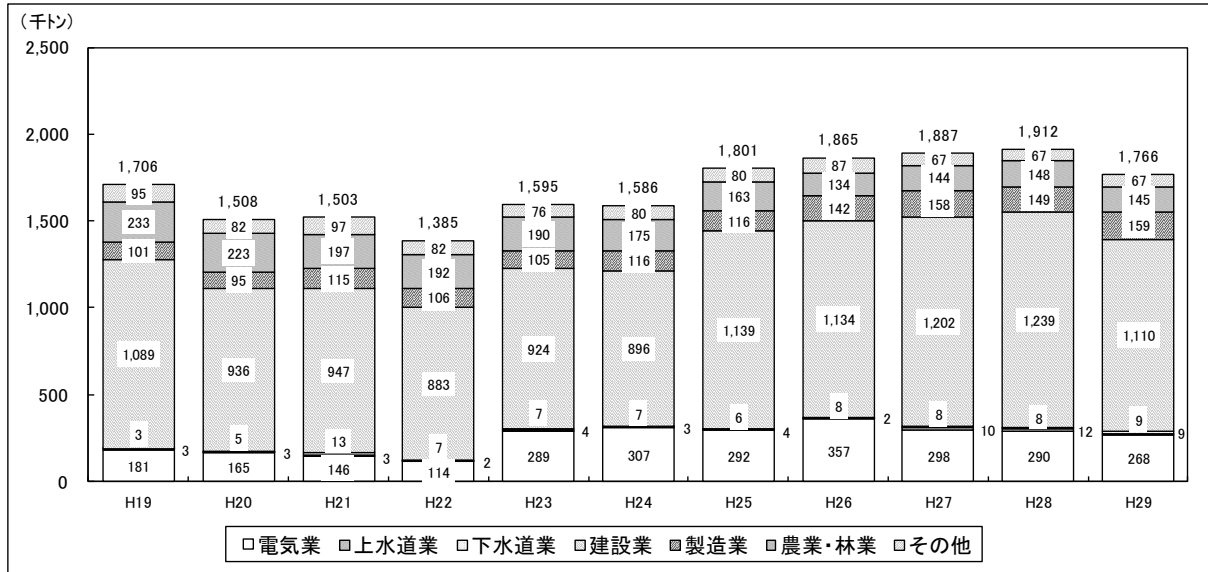


	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合計	3,409	3,110	3,069	2,981	3,115	3,073	3,327	3,269	3,329	3,386	3,223
汚泥	1,409	1,371	1,381	1,343	1,371	1,366	1,417	1,265	1,337	1,379	1,362
がれき類	980	855	851	816	844	806	1,039	1,018	1,071	1,109	970
ばいじん	332	268	239	255	316	294	263	322	263	254	241
動物のふん尿	282	270	248	241	238	220	204	177	181	185	181
その他	405	346	351	326	346	388	404	487	477	458	468

図4-1-2 排出量の推移 (種類別)

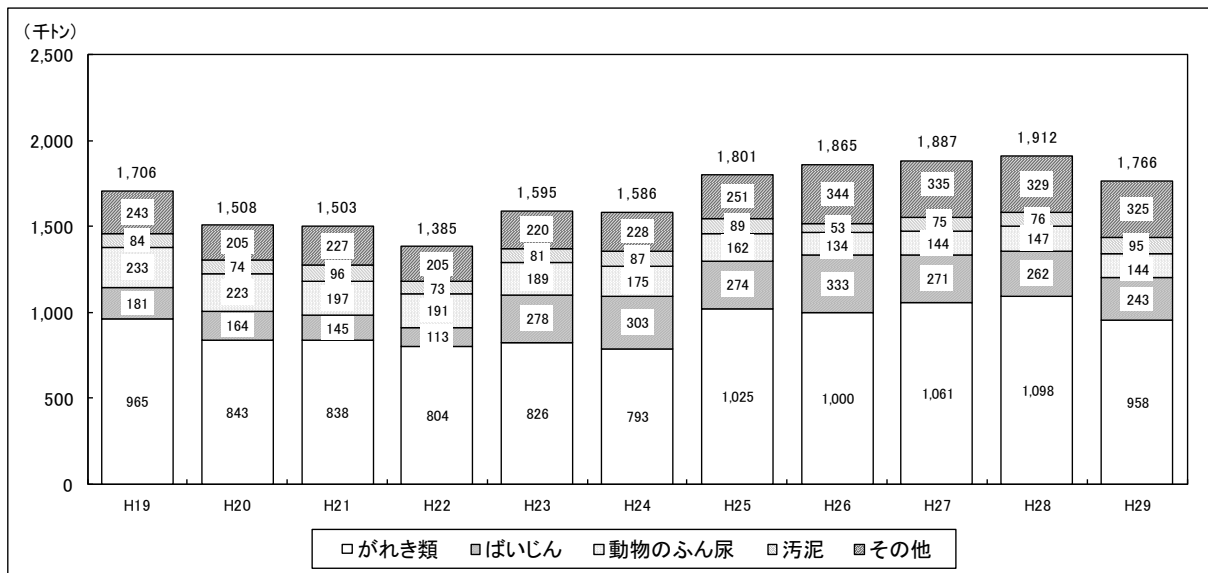
## 第2節 再生利用量の推移

再生利用量を前年度と比較すると、業種では電気業、上水道業、建設業、農業・林業が減少し（図4-2-1）、種類ではがれき類、ばいじん、動物のふん尿が減少していた（図4-2-2）。



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合計	1,706	1,508	1,503	1,385	1,595	1,586	1,801	1,865	1,887	1,912	1,766
電気業	181	165	146	114	289	307	292	357	298	290	268
上水道業	3	5	3	2	4	3	4	2	10	12	9
下水道業	3	5	13	7	7	7	6	8	8	8	9
建設業	1,089	936	947	883	924	896	1,139	1,134	1,202	1,239	1,110
製造業	101	95	115	106	105	116	116	142	158	149	159
農業・林業	233	223	197	192	190	175	163	134	144	148	145
その他	95	82	97	82	76	80	80	87	67	67	67

図4-2-1 再生利用量の推移（業種別）



種類	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合計	1,706	1,508	1,503	1,385	1,595	1,586	1,801	1,865	1,887	1,912	1,766
がれき類	965	843	838	804	826	793	1,025	1,000	1,061	1,098	958
ばいじん	181	164	145	113	278	303	274	333	271	262	243
動物のふん尿	233	223	197	191	189	175	162	134	144	147	144
汚泥	84	74	96	73	81	87	89	53	75	76	95
その他	243	205	227	205	220	228	251	344	335	329	325

図4-2-2 再生利用量の推移（種類別）

### 第3節 最終処分量の推移

最終処分量を前年度と比較すると、業種では下水道業、建設業が減少し（図4-3-1）、種類では燃え殻、ガラス陶磁器くずが減少していた（図4-3-2）。

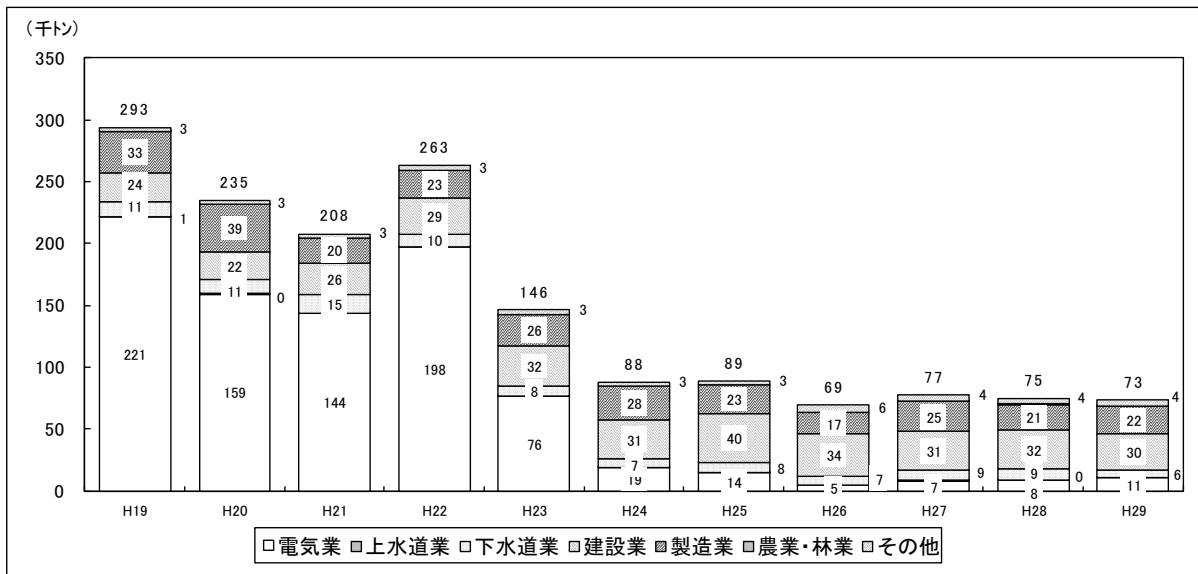


図4-3-1 最終処分量の推移（業種別）

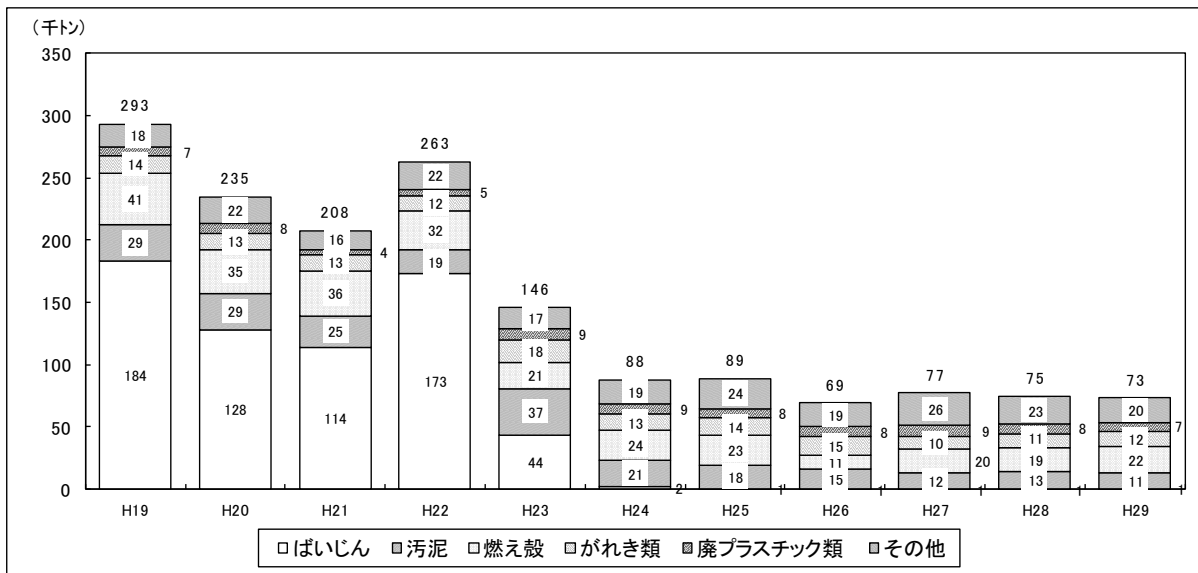


図4-3-2 最終処分量の推移（種類別）

## 第5章 目標達成状況の点検・評価

石川県は、平成17年3月に策定した石川県環境総合計画（以下、「環境総合計画」という。）において、産業廃棄物の循環資源の再使用、再生利用・熱回収に関する行動目標（目標年次は平成22年度）を設定している。

平成29年度の達成状況は、産業廃棄物の最終処分量、建設副産物の再資源化率のいずれも行動目標を達成していた（表5-1-1）。

なお、産業廃棄物の最終処分量の推移は、図5-1-1のとおりである。

表5-1-1 環境総合計画における行動目標の達成状況

産業廃棄物の行動目標項目		目標値又は目指す方向	平成29年度値		(参考)
			達成状況		
産業廃棄物の最終処分量		約134千トン以下 (平成9年度の1/2)	73千トン	○	267千トン (平成9年度値)
建設副産物の再資源化率	コンクリート	97%以上維持	99.7%	○	98% (平成14年度値)
	アスファルト	97%以上	99.9%	○	96% (平成14年度値)
	建設発生木材※	95%以上	98.5%	○	89% (平成14年度値)

※建設発生木材の再資源化率には縮減を含む。

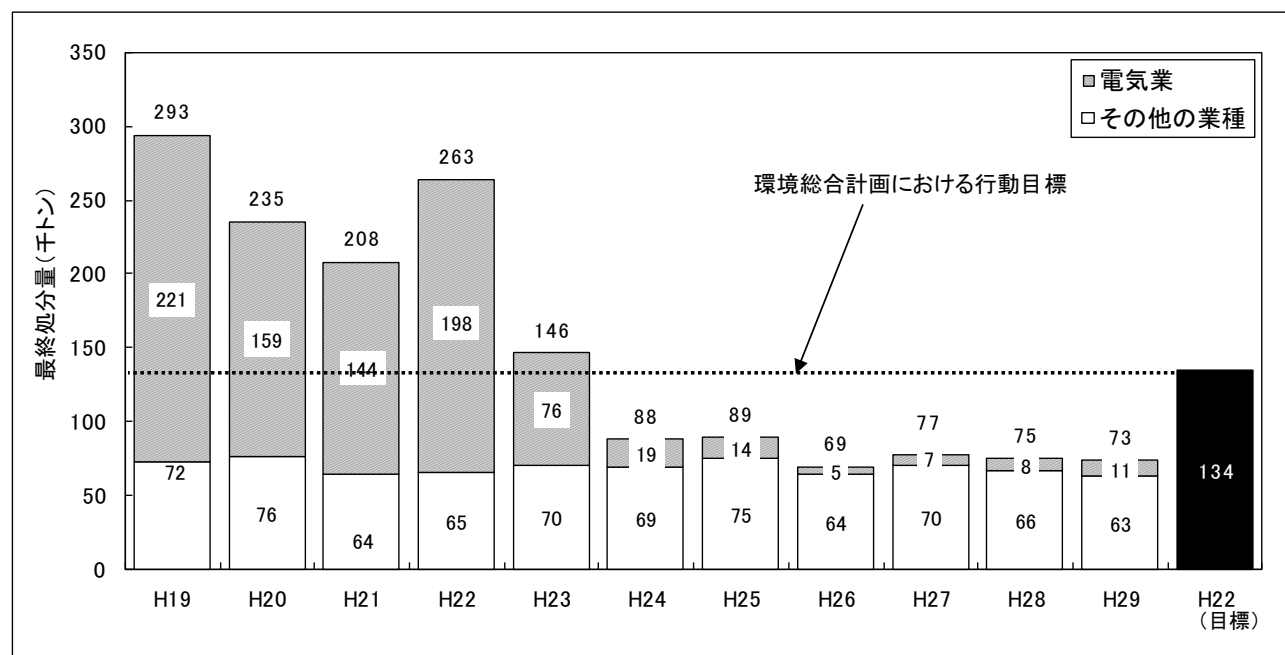


図5-1-1 産業廃棄物の最終処分量の推移

なお、産業廃棄物の種類別の最終処分量については、汚泥、木くず、金属くず、鉱さい、がれき類、動物のふん尿が行動目標を達成していた（表 5-1-2）。

表 5-1-2 環境総合計画における産業廃棄物の行動目標（最終処分量）の達成状況

（単位：千t/年）

種類：無変換	平成22年度 目標値	平成28年度 実績	達成状況
汚泥	40	26	○
廃プラスチック類	4	7	×
木くず	8	2	○
金属くず	1	0	○
鉱さい	7	4	○
がれき類	54	12	○
ばいじん	0	1	×
動物のふん尿	0	0	○
その他の種類	20	21	×
合計	134	73	○

※中間処理による廃棄物の種類の変化は考慮していない。

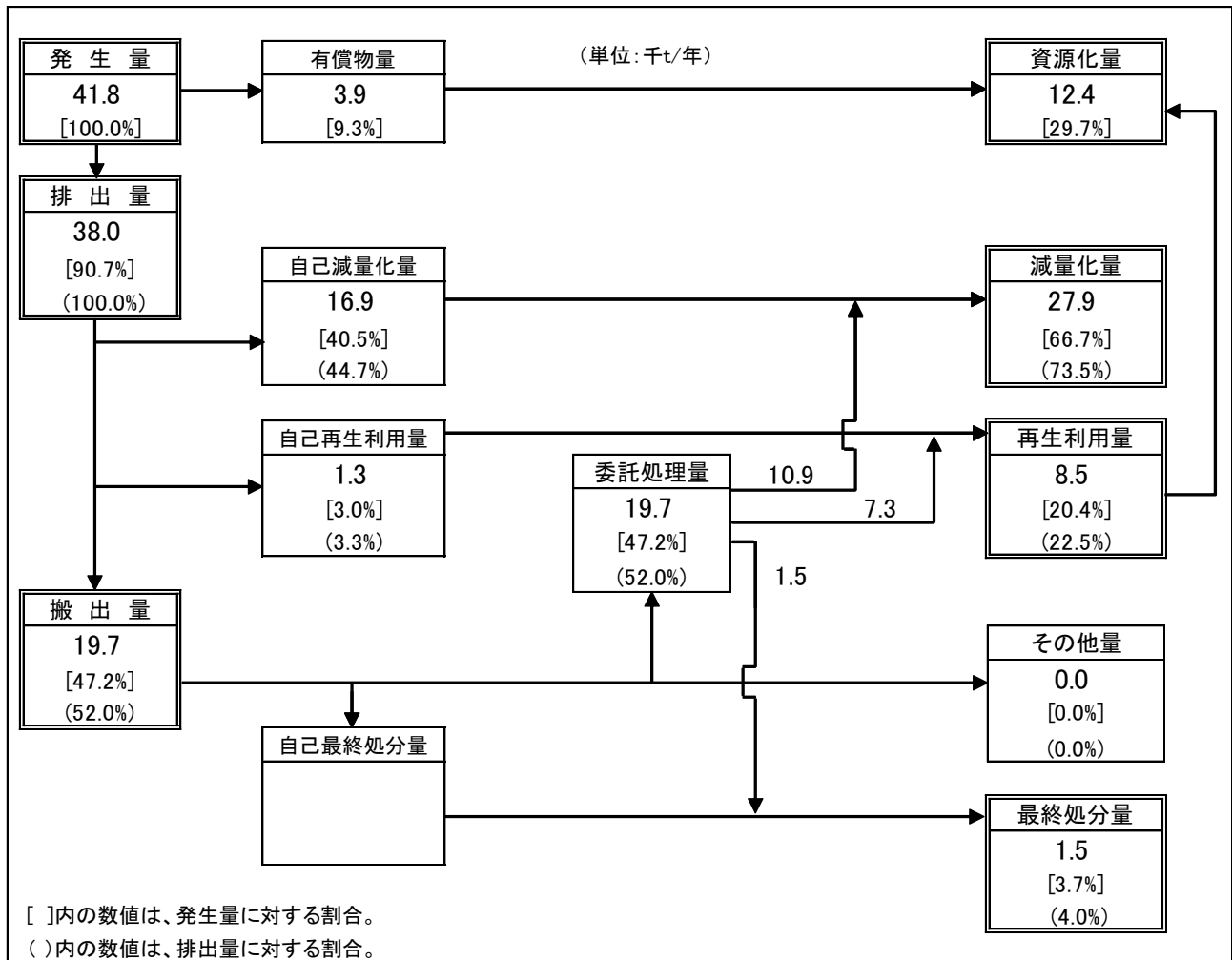
## 参考資料 1 特別管理産業廃棄物の排出・処理状況

### 1. 調査方法

特別管理産業廃棄物（引火性廃油、腐食性廃酸（pH2.0 以下）、腐食性廃アルカリ（pH12.5 以上）、感染性産業廃棄物、特定有害産業廃棄物（有害物質を含む汚泥等）は、産業廃棄物として発生量等を推計したが、特別管理産業廃棄物として処理されたものの推計結果は次のとおりである。

### 2. 排出及び処理状況の概要

特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況は、図参 1-1 のとおりであった。

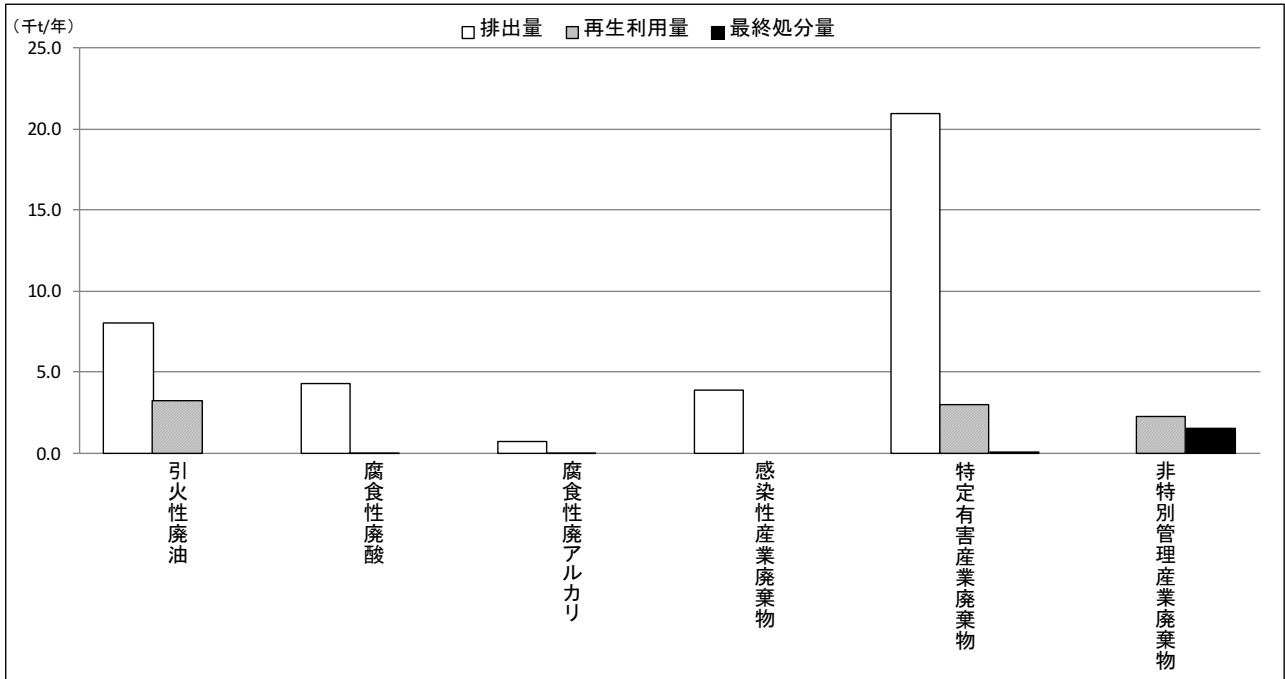


図参 1-1 特別管理産業廃棄物の排出及び処理状況の概要

### 3. 種類別

特別管理産業廃棄物の種類別の排出量は、特定有害産業廃棄物 21.0 千ト/年 (同 55.2%)、引火性廃油 8.1 千ト/年 (同 21.3%)、腐食性廃酸 4.3 千ト/年 (排出量の 11.3%)、感染性産業廃棄物 3.9 千ト/年 (同 10.3%)、腐食性廃アルカリ 0.7 千ト/年 (排出量の 1.9%) の順であった。

また、最終処分量は、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物 1.5 千ト/年 (最終処分量の 98.0%)、特定有害産業廃棄物 (廃石綿) 0.03 千ト/年 (同 2.0%) の順であった (図参 1-2)。



※非特別管理廃棄物とは、焼却等の中間処理により特別管理産業廃棄物ではなくなった産業廃棄物のことを示す。

種類:変換 (千t/年)	合計	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	感染性産業廃棄物	特定有害産業廃棄物	非特別管理産業廃棄物
排出量	38.0 (100%)	8.1 (21.3%)	4.3 (11.3%)	0.7 (1.9%)	3.9 (10.3%)	21.0 (55.2%)	
再生利用量	8.5 (100%)	3.2 (38.0%)	0.0 (0.0%)	0.0 (0.0%)		3.0 (35.6%)	2.3 (26.4%)
最終処分量	1.5 (100%)					0.03 (2.0%)	1.5 (98.0%)

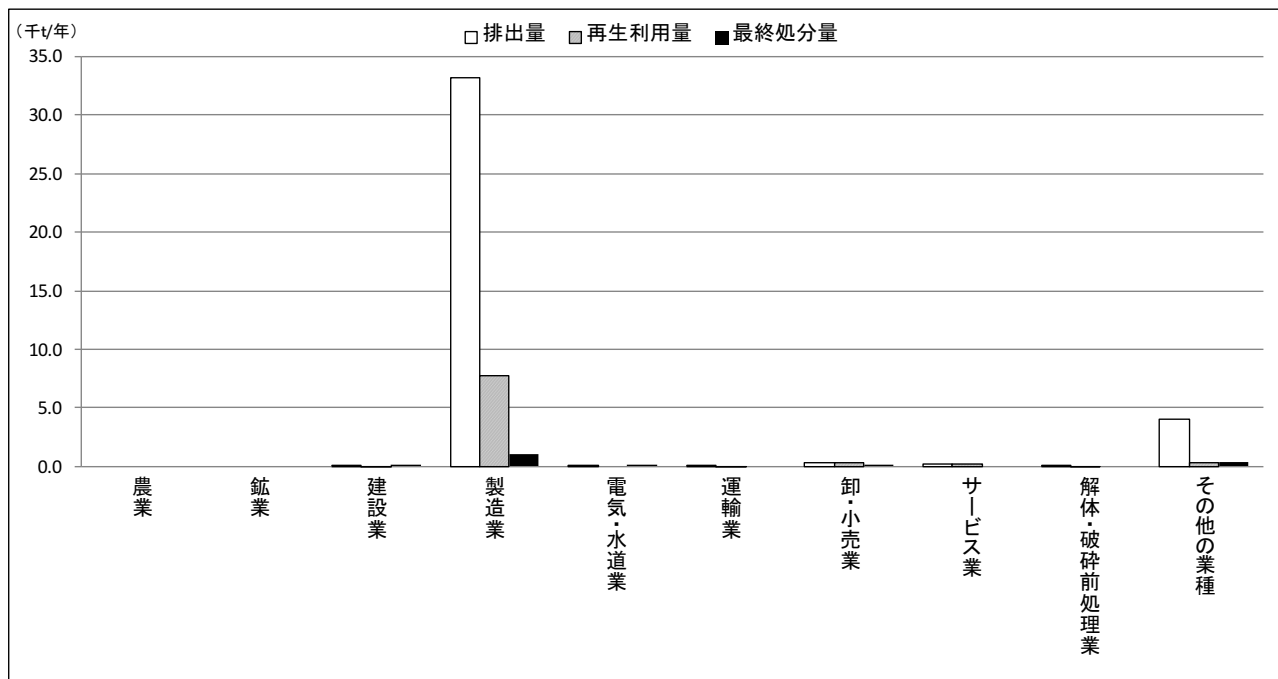
図参 1-2 種類別の排出量、再生利用量、最終処分量



#### 4. 業種別

業種別の排出量は、製造業 33.2 千トン/年（排出量の 87.5%）、その他の業種 4.0 千トン/年（同 10.6%）の順であった。

最終処分量は、製造業 1.0 千トン/年（最終処分量の 66.9%）、その他の業種 0.4 千トン/年（同 27.9%）の順であった。（図参 1-3）



業種 (千t/年)	合計	農業	鉱業	建設業	製造業	電気・水道業	運輸業	卸・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種
排出量	38.0 (100%)			0.1 (0.2%)	33.2 (87.5%)	0.0 (0.1%)	0.0 (0.1%)	0.3 (0.9%)	0.3 (0.7%)	0.0 (0.0%)	4.0 (10.6%)
再生利用量	8.5 (100%)			0.0 (0.2%)	7.7 (90.3%)		0.0 (0.3%)	0.2 (2.8%)	0.2 (2.6%)	0.0 (0.0%)	0.3 (3.8%)
最終処分量	1.5 (100%)			0.0 (2.9%)	1.0 (66.9%)	0.0 (1.8%)		0.0 (0.4%)			0.4 (27.9%)

図参 1-3 業種別の排出量、再生利用量、最終処分量

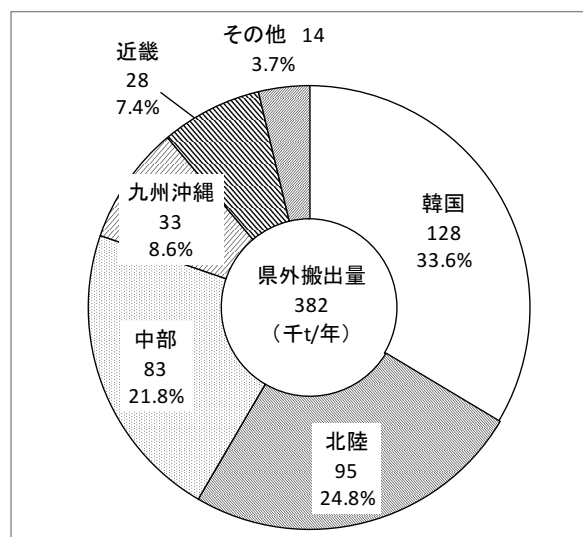
## 参考資料 2 広域移動状況

### 1. 県外への搬出

搬出量 1,773 千t/年のうち石川県外に搬出した量は 382 千t/年であった。

搬出先は、韓国 128 千t/年（県外搬出量の 33.6%）、北陸 95 千t/年（同 24.8%）、中部 83 千t/年（同 21.8%）、九州沖縄 33 千t/年（同 8.6%）の順であった。

なお、搬出の処理目的は、中間処理が 378 千t/年、直接最終処分が 4 千t/年であったが、このうち、電気業（石炭火力発電所）の県外への搬出量は 249 千t/年であり、その大部分を占めるばいじんは中間処理後、セメントの原材料等として再生利用されていた。



図参 2-1 県外への搬出量

表参 2-1 県外への搬出量

(単位：千t/年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	382	0	1	83	95	28	13	33	128
燃え殻	24			21	3	0			
汚泥	35	0	0	3	22	9	1	0	
廃油	7		0	1	4	2	0	0	
廃酸	7		0	2	4	0	0		
廃アルカリ	2		0	0	1	0		0	
廃プラスチック類	9	0	0	1	7	1	0	0	
紙くず	3			3	0	0			
木くず	10			0	10				
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	3			1	2	1			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0		0				
金属くず	9		0	0	8	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	3		0	1	2	1	0		
銚さい	15		0	4	7	1	3		
がれき類	10			1	8	0	0		
ばいじん	226		0	45	0	11	9	33	128
その他の産業廃棄物	19	0	0	0	16	2	0	0	

北海道東北：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県  
 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県  
 中部：新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県  
 北陸：富山県、福井県  
 近畿：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 中国四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県  
 九州沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

表参 2-2 県外への搬出量（中間処理）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	378	0	1	83	91	28	13	33	128
燃え殻	24			21	3	0			
汚泥	34	0	0	3	22	9	1	0	
廃油	7		0	1	4	2	0	0	
廃酸	7		0	2	4	0	0		
廃アルカリ	2		0	0	1	0		0	
廃プラスチック類	9	0	0	1	7	1	0	0	
紙くず	3			3	0	0			
木くず	10			0	10				
繊維くず	0				0	0			
動植物性残さ	3			1	2	1			
動物系固形不要物									
ゴムくず	0		0		0				
金属くず	9		0	0	8	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	3		0	1	1	1	0		
鋳さい	12		0	4	4	1	3		
がれき類	10			1	8	0	0		
ばいじん	225		0	45	0	11	9	33	128
その他の産業廃棄物	19	0	0	0	16	2	0	0	

表参 2-3 県外への搬出量（直接最終処分）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄	韓国
合計	4			0	4	0			
燃え殻									
汚泥	1			0	1				
廃油									
廃酸									
廃アルカリ									
廃プラスチック類	0				0	0			
紙くず	0				0				
木くず	0				0				
繊維くず									
動植物性残さ									
動物系固形不要物									
ゴムくず									
金属くず	0				0				
ガラス陶磁器くず	0			0	0				
鋳さい	3			0	3				
がれき類	0			0	0	0			
ばいじん	0				0				
その他の産業廃棄物	0				0	0			

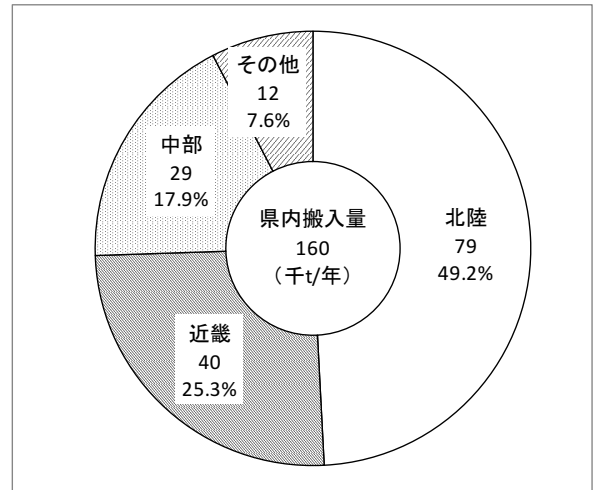
## 2. 県内への搬入

### (1) 調査方法

石川県内への搬入量は、産業廃棄物処分業者の処分実績報告書を用いて集計を行った。

### (2) 調査結果

他県からの搬入量は160千トン/年で、搬出場所は北陸79千トン/年（県内搬入量の49.2%）、近畿40千トン/年（同25.3%）、中部29千トン/年（同17.9%）の順であった。また、搬入による処理目的は、中間処理が121千トン/年、直接最終処分が39千トン/年であった。



図参 2-2 県内への搬入量

表参 2-4 県内への搬入量

(単位：千t/年)

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	160		12	29	79	40		
産業廃棄物 計	139		12	27	70	30		
燃え殻	3			0	2			
汚泥	26		1	3	16	5		
廃油	23			3	10	9		
廃酸	9		1	1	5	1		
廃アルカリ	22			3	5	14		
廃プラスチック類	15		0	2	12	0		
紙くず	0			0	0			
木くず	1			0	1			
繊維くず	0			0	0	0		
動植物性残さ	1			1	0	0		
ゴムくず	0			0				
金属くず	1		0	0	1	0		
ガラス陶磁器くず	9		2	5	1	0		
鉱さい	10		8	0	1	1		
がれき類	16			5	11			
ばいじん	3			1	3	0		
混合廃棄物	2			1	1	0		
特別管理産業廃棄物 計	20			1	9	10		
引火性廃油	6			0	5	0		
腐食性廃酸	5			0	1	3		
腐食性廃アルカリ	5			0	0	4		
感染性産業廃棄物	1			0	1	0		
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	1			0	1			
特定有害汚泥	0				0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				1	1		

注1) 石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

表参 2-5 県内への搬入量（中間処理）

（単位：千 t/年）

	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	121		1	14	66	40		
産業廃棄物 計	101		1	13	57	30		
燃え殻	0			0	0			
汚泥	23			3	15	5		
廃油	23			3	10	9		
廃酸	9		1	1	5	1		
廃アルカリ	22			3	5	14		
廃プラスチック類	14		0	2	12	0		
紙くず	0			0	0			
木くず	1				1			
繊維くず	0				0	0		
動植物性残さ	1			1	0	0		
ゴムくず								
金属くず	1		0	0	1	0		
ガラス陶磁器くず	1		0	0	1	0		
鋳さい								
がれき類	5			0	5			
ばいじん	2				2	0		
混合廃棄物	0			0	0	0		
特別管理産業廃棄物 計	20			1	9	10		
引火性廃油	6			0	5	0		
腐食性廃酸	5			0	1	3		
腐食性廃アルカリ	5			0	0	4		
感染性産業廃棄物	1			0	1	0		
特定有害ばいじん	0			0				
特定有害廃油	1			0	1			
特定有害汚泥	0				0	0		
特定有害廃酸	1			0	0	1		
特定有害廃アルカリ	1				1	1		

注1) 石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

表参 2-6 県内への搬入量（直接最終処分）

（単位：千 t/年）

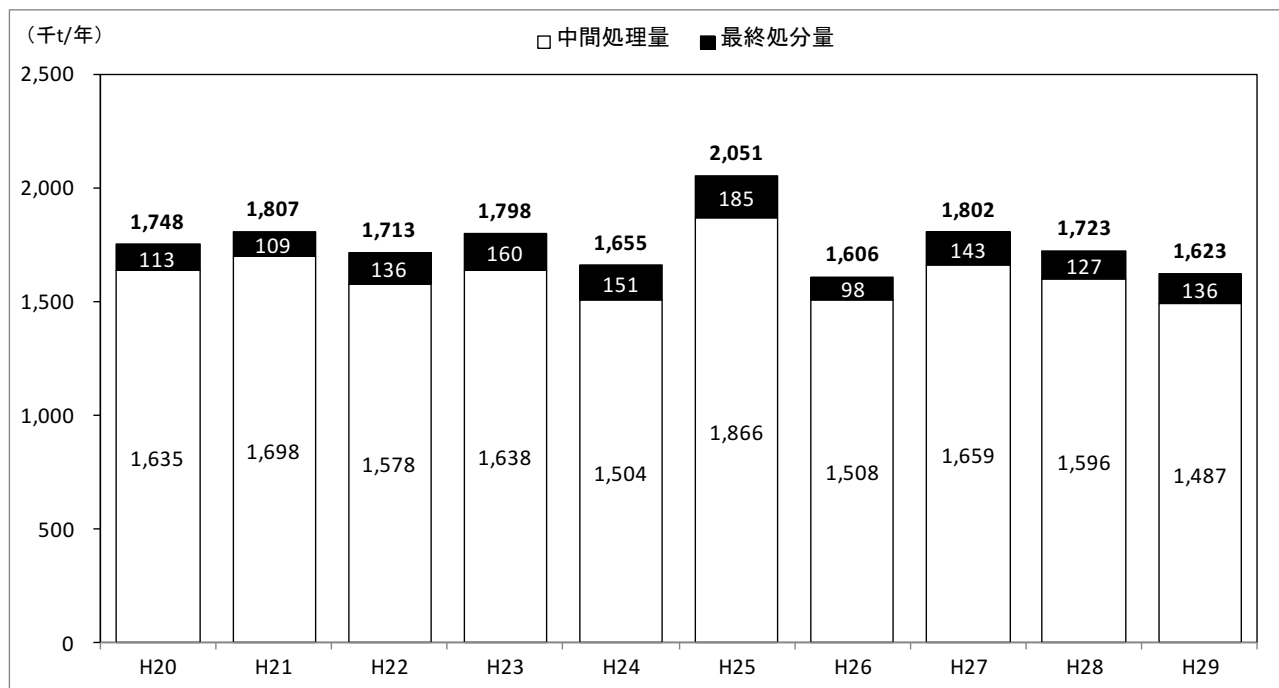
	合計	北海道 東北	関東	中部	北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
総計	39		11	14	13	1		
産業廃棄物 計	39		11	14	13	1		
燃え殻	2			0	2			
汚泥	3		1	0	1			
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類	1			0	0			
紙くず	0			0	0			
木くず	0			0	0			
繊維くず	0			0	0			
動植物性残さ								
ゴムくず	0			0				
金属くず	0			0	0			
ガラス陶磁器くず	8		2	5	1			
鋳さい	10		8	0	1	1		
がれき類	11			5	6			
ばいじん	2			1	1			
混合廃棄物	2			1	1			
特別管理産業廃棄物 計								
引火性廃油								
腐食性廃酸								
腐食性廃アルカリ								
感染性産業廃棄物								
特定有害ばいじん								
特定有害廃油								
特定有害汚泥								
特定有害廃酸								
特定有害廃アルカリ								

注1) 石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。

## 参考資料3 産業廃棄物処分量の実績

### 1. 処分量の推移

平成29年度の産業廃棄物処分量は1,623千ト/年で平成28年度と比較すると100千ト/年減少（中間処理量109千ト/年減少、最終処分量9千ト/年増加）していた。

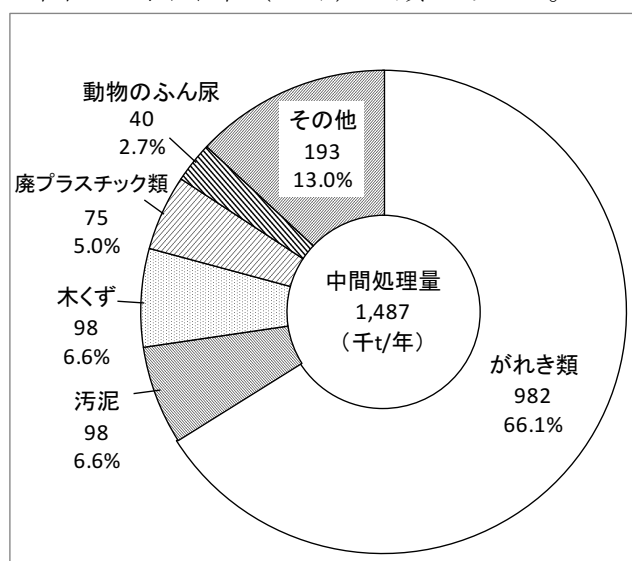


図参 3-1 処分量の推移

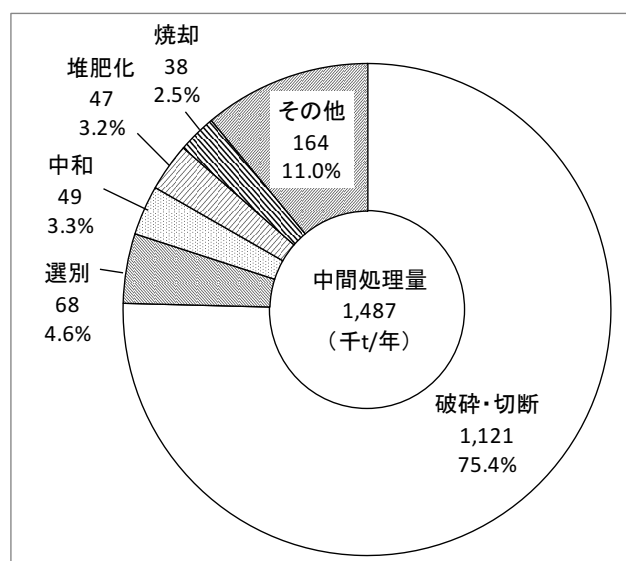
### 2. 中間処理状況

中間処理量を種類別にみると、がれき類982千ト/年（66.1%）、汚泥98千ト/年（6.6%）、木くず98千ト/年（6.6%）の順であった。

中間処理量を処理方法別にみると、破碎・切断1,121千ト/年（75.4%）、選別68千ト/年（4.6%）中和49千ト/年（3.3%）の順であった。



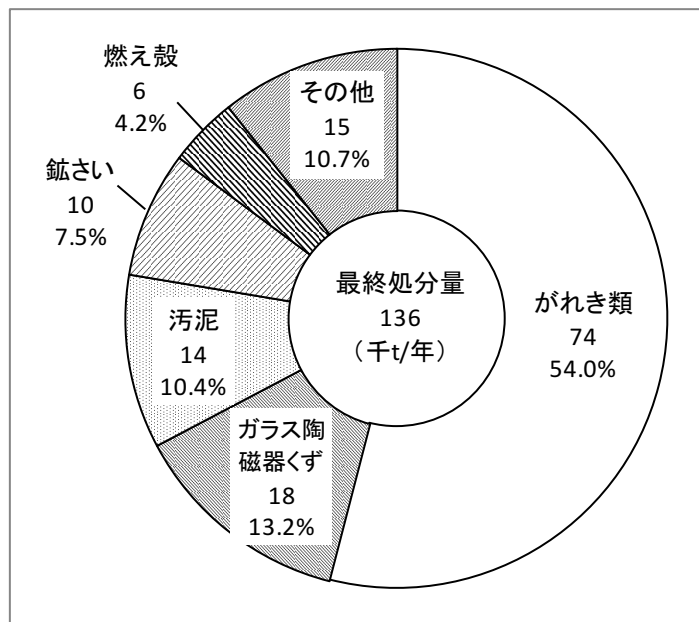
図参 3-2 種類別の中間処理量



図参 3-3 処理方法別の中間処理量

### 3. 最終処分状況

最終処分量を種類別にみると、がれき類 74 千ト/年 (54.0%)、ガラス陶磁器くず 18 千ト/年 (13.2%)、汚泥 14 千ト/年 (10.4%) の順であった。



図参 3-4 種類別の最終処分量





# 統計表



## 統計表目次

### 産業廃棄物の発生・排出等推計結果

#### 表1 業種別・種類別の結果表<平成29年度>

表1-1	発生量	55
表1-2	有償物量	56
表1-3	排出量	57
表1-4	搬出量	58
表1-5	自己最終処分量	59
表1-6	委託処理量	60
表1-7	委託中間処理量	61
表1-8	委託直接最終処分量	62
表1-9	委託最終処分量	63
表1-10	最終処分量	64
表1-11	再生利用量	65
表1-12	資源化量	66
表1-13	排出量〔南加賀地域〕	67
表1-14	排出量〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕	68
表1-15	排出量〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕	69
表1-16	排出量〔金沢市〕	70
表1-17	排出量〔能登中部地域〕	71
表1-18	排出量〔能登北部地域〕	72
表1-19	自己最終処分量（無変換）	73
表1-20	委託直接最終処分量（無変換）	74
表1-21	委託最終処分量（無変換）	75
表1-22	最終処分量（無変換）	76

#### 表2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（業種別）<平成29年度>

表2-1	全業種	78
表2-2	農業・林業	80
表2-3	鉱業	82
表2-4	建設業	84
表2-5	製造業	86
表2-6	電気・水道業	88
表2-7	運輸業	90
表2-8	卸・小売業	92
表2-9	サービス業	94
表2-10	解体・破砕前処理業	96
表2-11	その他の業種	98

表3 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成29年度＞

表3-1 全業種	100
表3-2 特別管理産業廃棄物（産業廃棄物全体の内数）	102

表4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）（地域別）＜平成29年度＞

表4-1 南加賀地域	104
表4-2 石川中央地域南部区（金沢市を除く）	106
表4-3 石川中央地域北部区（金沢市を除く）	108
表4-4 金沢市	110
表4-5 能登中部地域	112
表4-6 能登北部地域	114

表5 発生量及び処理・処分量（業種別）（地域別）＜平成29年度＞

表5-1 全業種	116
表5-2 南加賀地域	118
表5-3 石川中央地域南部区（金沢市を除く）	120
表5-4 石川中央地域北部区（金沢市を除く）	122
表5-5 金沢市	124
表5-6 能登中部地域	126
表5-7 能登北部地域	128

表6 発生量及び処理・処分量（業種別）（種類別）＜平成29年度＞

表6-1 燃え殻	130
表6-2 汚泥	132
表6-3 廃油	134
表6-4 廃酸	136
表6-5 廃アルカリ	138
表6-6 廃プラスチック	140
表6-7 紙くず	142
表6-8 木くず	144
表6-9 繊維くず	146
表6-10 動植物性残さ	148
表6-11 動物系固形不要物	150
表6-12 ゴムくず	152
表6-13 金属くず	154
表6-14 ガラス陶磁器くず	156
表6-15 鋳さい	158
表6-16 がれき類	160
表6-17 動物のふん尿	162
表6-18 ばいじん	164

## 産業廃棄物処分業者の実績集計結果

### 表7 産業廃棄物処分業者の実績集計結果<平成29年度>

表7-1	種類別の中間処理・最終処分量	166
表7-2	種類別、処理方法別の中間処理量	167
表7-3	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の処分量）	168
表7-4	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の中間処理量）	169
表7-5	産業廃棄物の処理状況（種類別、県内地域別の最終処分量）	170
表7-6	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の処分量）	171
表7-7	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の中間処理量）	175
表7-8	産業廃棄物の県内搬入状況（種類別、都道府県別の最終処分量）	179

### 注意事項

#### ・表1から表6までの注意事項

「サービス業」は、学術研究・専門サービス業、生活関連サービス業、サービス業の合計値であり、「その他の業種」は、漁業、情報通信業、宿泊業・飲食業、教育、医療・福祉の合計値である。

本表は千t表示で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないものがある。また、「0」表示は1t以上で500t未満であることを示す。

#### ・表7の注意事項

石川県知事又は金沢市長が許可した処分業者の実績を示す。



表1-1 発生量（業種別・種類別）＜平成29年度＞

業種	合計	製										電										サ 解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業 種																			
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	食 料 ・ 飼 料	織 物	木 材	家 具	紙 ・ 紙 ・ パ ル プ	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チック	コ ム ・ 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	はん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品		電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	其 他	電 気 ・ 水 道 業	電 気	方 入 業	上 水 道 業	下 水 道 業	運 輸 業	郵 送 業	小 売 業	一 般 業	そ の 他					
種類	3,408	182	50	1,167	576	21	1	61	24	3	85	14	52	0	6	0	50	37	13	29	41	37	3	65	3	1	29	1	1,356	381	0	32	944	4	27	7	29	9			
合計	3,408	182	50	1,167	576	21	1	61	24	3	85	14	52	0	6	0	50	37	13	29	41	37	3	65	3	1	29	1	1,356	381	0	32	944	4	27	7	29	9			
燃え殻	34			0	1									0			0	0	0	0	0	0	0					33	33					0				0			
汚泥	1,418		50	39	256	6	0	46	0	0	78	1	22		0		15	6	2	8	21	5	1	36	0	0	8	1,071	96	31	944	0	1	1	1			1			
有機性汚泥	1,108			0	162	6	0	46			0	76	1	22		0	1	0	0	1	0	0	0	9	0	0	0	944		944	0	0	0	0	0	0	0	0			
無機性汚泥	310		50	39	93	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	14	6	2	7	21	5	1	27	0	0	8	127	96	31								0			
廃油	46			0	41	0	0	1	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	20	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1		
一般廃油	41			0	36	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	19	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1		
廃溶剤	4			0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0											0		
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0		
廃酸	14			0	13	0	0	2				0	0	0			2	3	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	16			0	16	0	0	0				0	12				0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	69	1	0	13	36	3	0	10	0	0	1	1	3	0	6	0	1	0	0	1	0	1	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	1	2	
廃プラスチック	66	1	0	13	35	3	0	10	0	0	0	1	3	0	6	0	1	0	0	1	0	1	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	2	0	2	
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0			0	0					0	0	0	0	0	0					0												0		
紐くず	23			6	17							5	11																											0	
木くず	104			75	28	0	0	0	24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	2			0	1			1																																	
動植物性残さ	12			12	10	0							2																												
動物系固形不要物	0																																								
ゴムくず	0			0	0			0								0																								0	
金属くず	142			21	104	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	15	7	17	17	24	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	2	5	1
ガラス製磁器くず	61			26	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紐さい	16			16	0							0					12	1	0	1	2	0																			
がれき類	970			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
コンクリート片	612			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1						
廃アスファルト	339			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	19			18	0												0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													0	
動物のふん尿	181																																								
ばいじん	252				1	0					1	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	251	251												
その他の産業廃棄物	49			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	4
感染性廃棄物	4			0	0																																				4
混合物等	45			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0

(単位：千t/年)







表1-4 搬出量（業種別・種類別：変換）＜平成29年度＞

業種	合計	農業・林業	鉱業	建設	製造										電気				電気・水道業	ガス業	下水道業	運輸業	小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種																						
					食料・飼料	飲料	繊維	木材	家具	ハル	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼									非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の												
種類	1,773	41	0	1,130	215	14	0	16	4	2	11	6	15	0	4	0	43	20	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	319	278	0	8	33	3	25	7	24	9										
合計	1,773	41	0	1,130	215	14	0	16	4	2	11	6	15	0	4	0	43	20	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	319	278	0	8	33	3	25	7	24	9										
燃え殻	31				1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	28	0	1	0	0	0	0	0	0										
汚泥	138			39	52	4	0	4	0	0	7	0	2	0	0	0	9	3	2	2	2	2	1	11	0	0	3	0	45	6	8	32	0	1	1	1	1	1	1									
有機性汚泥	53			0	20	4	0	4	0	0	6	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	32	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0									
無機性汚泥	85			39	32	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8	3	2	2	2	1	9	0	0	0	3	0	13	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0								
廃油	18			0	14	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1							
一般廃油	16			0	12	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1						
廃溶剤	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
廃酸	12			0	12	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃アルカリ	6			0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック類	63	1	0	13	30	3	0	8	0	0	1	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	2	0	2	0	2				
廃プラスチック	61	1	0	13	30	3	0	8	0	0	0	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	2	0	2	0	2				
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
紐くず	13			6	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木くず	82			75	7	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
繊維くず	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動物性残渣	8			8	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属くず	61			20	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	4	6	0	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	60			26	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐さい	15			15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	934			933	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	612			610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アスファルト	304			304	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	19			18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動物のふん尿	40			40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	245			1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	244	244	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	45			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	4			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	41			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	



表1-6 委託処理量（業種別・種類別：変換）＜平成29年度＞

業種	合計	農業・林業	鉱業	建設	製										電				輸送機器	その他	解体・破砕前処理	その他																								
					食料	飲料	繊維	木材	家具	ハル	印刷	化学	石油	プラスチック	窯業・土石	鉄	非鉄金属	金					はん	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	電気・水道	電気	上水道	下水道	運輸	小売	サービス	その他										
種類	1,763	41	0	1,130	215	14	0	16	4	2	11	6	15	0	4	0	43	20	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	309	268	0	8	33	3	25	7	24	9								
合計	1,763	41	0	1,130	215	14	0	16	4	2	11	6	15	0	4	0	43	20	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	309	268	0	8	33	3	25	7	24	9								
燃え殻	27				0	1																							25	24		1		0	0			0								
汚泥	133			39	52	4	0	4	0	7	0	2	2	0	0	0	9	3	2	2	2	2	1	11	0	0	3		39	0	8	32	0	1	1				1							
有機性汚泥	53			0	20	4	0	4	0	6	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0		32			32	0	0	0				0							
無機性汚泥	80			39	32	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	8	3	2	2	2	1	9	0	0	0	3		8	0	8	0	0	0	0				0							
廃油	18			0	14	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0		1						
一般廃油	16			0	12	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0		1					
廃溶剤	1			0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													0						
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														0					
廃酸	12			0	12	0	2										2	3	0	1	0	0	2	0	2	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0				
廃アルカリ	6			0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0				
廃プラスチック類	63	1	0	13	30	3	0	8	0	0	1	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック	61	1	0	13	30	3	0	8	0	0	0	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃タイヤ	3			0	0	0											0																									0				
紐くず	13			6	7																																						0			
木くず	82			75	7	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
繊維くず	1			0	1																																									
動植物性残さ	8			8	6	0																																								
動物系固形不要物	0																																													
ゴムくず	0			0	0											0																												0		
金属くず	61			20	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	4	6	0	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	60			26	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐さい	15			15	0												12	1	0	1	2	0																								
がれき類	934			933	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	612			610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	304			304	0												0																													
その他	19			18	0												0	0	0	0	0	0	0	0																						
動物のふん尿	40			40																																										
ばいじん	244			1	0						1	0					0																													
その他の産業廃棄物	45			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	4			0																																										
混合物等	41			17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：千t/年)

表1-7 委託中間処理量（業種別・種類別：変換）＜平成29年度＞

業種	合計	農業・林業	鉱業	建設業	製造業										電気・水道業				電気・ガス業	上下水道業	運輸業	卸売業・小売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種																		
					食料・飼料	飲料	繊維	木材	家具	ハル	印刷	化学	石油・石炭	プラスチック	ゴム	皮革	窯業・土石	鉄鋼								非鉄金属	金	はん用機器	生産用機器	業務用機器	電子部品	電気機器	情報通信機器	輸送機器	その他の								
種類	1,739	41		1,125	201	13	0	15	3	2	7	6	15	0	4	0	39	18	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	305	268	0	8	29	3	25	7	24	9					
合計	1,739	41		1,125	201	13	0	15	3	2	7	6	15	0	4	0	39	18	3	9	9	16	3	21	2	1	15	1	305	268	0	8	29	3	25	7	24	9					
燃え殻	25			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	121			38	44	3	0	3	0	0	4	0	2	0	0	0	6	3	2	2	2	2	0	11	0	0	3		36	0	8	29	0	1	1	1	1	1	1				
有機性汚泥	46			0	15	3	0	3	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0		29			29	0	0	0	0	0	0	0				
無機性汚泥	76			38	29	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5	3	2	2	2	0	9	0	0	0	3		8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃油	18			0	14	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0			
一般廃油	16			0	12	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1			
廃溶剤	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
その他	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
廃酸	12			0	12	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	1	0	0	0	2	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃アルカリ	6			0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック類	62	1		13	30	3	0	8	0	0	0	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	60	1		13	30	3	0	8	0	0	0	1	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
紐くず	13			6	7	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
木くず	82			75	7	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0																
繊維くず	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動植物性残さ	8			8	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
金属くず	61			20	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	4	6	0	1	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	58			25	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
紐さい	12			12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	1	2	0	0	0	0	0																	
がれき類	932			931	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
コンクリート片	612			610	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
廃アスファルト	304			304	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																
その他	17			16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動物のふん尿	40			40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ばいじん	243			243	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
その他の産業廃棄物	44			16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0																
感染性廃棄物	4			4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
混合物等	40			16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0																

(単位：千t/年)



表1-9 委託最終処分量（業種別・種類別：変換）＜平成29年度＞

業種	種類	製												電				サ				その他														
		合計	農業	建設	製造	食品	飲料	繊維	木材	家具	ハル	印刷	化学	石油	プラスチック	皮革	窯業	鉄	非鉄	金	はん		生産	業務	電子	電気	電気	ガス	水道	上下	運輸	小売	サービス	解体		
	合計	63	0	30	22	1	0	1	1	0	5	0	0	0	0	4	4	0	1	1	1	0	0	0	7	0	0	6	2	1	0	2				
	燃え殻	7		1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	1					
	汚泥	16		2	10	0	0	1	0	3	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0					
	有機性汚泥	8		0	5	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0					
	無機性汚泥	8		2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
	廃油																																			
	一般廃油																																			
	廃溶剤																																			
	その他																																			
	廃酸																																			
	廃アルカリ																																			
	廃プラスチック類	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
	廃プラスチック	6	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
	廃タイヤ	0		0																																
	紐くず	0		0	0	0																														
	木くず	1		1	0																															
	繊維くず	0		0																																
	動植物性残さ	0		0	0	0																														
	動物系固形不要物																																			
	ゴムくず	0		0	0																															
	金属くず	0		0	0	0																														
	ガラス製磁器くず	7		5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	鋳さい	4		4																																
	がれき類	12		12	0																															
	コンクリート片	2		2	0																															
	廃アスファルト	0		0	0																															
	その他	9		9	0																															
	動物のふん尿																																			
	ばいじん	1		1																																
	その他の産業廃棄物	8		6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性廃棄物																																			
	混合物等	8		6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	







表1-12 資源化量（業種別・種類別：変換）＜平成29年度＞

業種	合計	製										電				サ				そ の 他 の 業 種																						
		農 業 ・ 林 業	鉱 業	建 設	造 業	食 料 ・ 飼 料	織 木	家 具	ハ ル ブ ・ 紙	印 刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チック	コ ム	皮 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属		はん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器	情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	其 他	電 気 ・ 水 道	電 気	方 入	上 水 道	下 水 道	運 輸	卸 小 売	サ イ ビ ス	そ の 他 の 業 種					
種類	1,951	145	13	1,111	268	11	0	14	9	3	10	12	16	0	6	0	36	27	12	19	21	29	2	19	2	1	20	1	357	340	0	9	9	3	18	5	29					
合計	32			0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	0	0						
燃え殻	152		13	31	34	2	0	4	0	0	4	0	2	0	0	0	5	2	2	1	2	1	0	6	0	2	0	73	55	9	9	0	0	0	0	0	0					
汚泥	19			0	10	2	0	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
有機性汚泥	133		13	31	24	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	5	2	2	0	2	0	0	5	0	2	0	64	55	9	0	0	0	0	0	0	0					
無機性汚泥	19			0	17	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃油	17			0	14	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
一般廃油	3			0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃溶剤	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	2			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	1			0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃アルカリ	42			8	24	0	0	7	0	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	40			8	24	0	0	7	0	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	3			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	22			5	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐くず	73			61	12	0	0	0	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
木くず	1			0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	9			9	7	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動植物性残さ																																										
動物系固形不要物																																										
ゴムくず	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属くず	141			21	104	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	15	7	17	17	24	0	1	1	1	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	54			21	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紐さい	12			12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	958			957	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	610			609	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	339			339	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	9			9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	144			144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	254			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	254	254	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	33			7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物																																										
混合物等	33			7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



表1-14 排出量（業種別・種類別）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成29年度＞

業種	合計	農業・林業	建設業	製造業										電気・水道業				電気・ガス業	電方	上水道業	下水道業	運輸業	卸売業	サービス業	解体・破砕前処理業	その他の業種													
				食品	飲料	繊維	木材	家具	ハル	印刷	化学	石油	プラスチック	窯業・土石	鉄鋼	非鉄金属	金										はん用	生産用	業務用	電子部品	電気機器	情報通信	送電	その他					
合計	372	11	120	102	7	0	8	1	0	3	2	38	1	0	8	2	1	2	0	7	1	14	1	1	4	0	116	25	92	1	4	1	16	0					
燃え殻	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
汚泥	159		4	38	2	0	6	1	0	1	0	18	0	0	4	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	116	24	92	0	0	0	0	0	0					
有機性汚泥	121		0	29	2	0	6	1	0	1	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	92	92	0	0	0	0	0	0	0	0				
無機性汚泥	38		4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃油	18		0	17	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0			
一般廃油	16		0	15	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
廃溶剤	2		0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃酸	1		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃アルカリ	12		0	11	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	12	0	1	8	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	11	0	1	8	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紐くず	4		1	3	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	10		8	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物性残渣	4		4	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物																																							
ゴムくず	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	17		2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	6		3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紐さい	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	100		100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片	63		63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アスファルト	35		35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	11	11																																					
ばいじん	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	15		2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0																																						
混合物等	15		2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



表1-16 排出量（業種別・種類別）〔金沢市〕＜平成29年度＞

業種	合計	製										電										サ 解 体 ・ 破 砕 前 処 理 業 種	そ の 他 の 業 種																
		農 業 ・ 林 業	建 設 業	食 料 ・ 飼 料	織 物	木 材	家 具	紙 ・ 紙 ・ 印刷	化 学	石 油 ・ 石 炭	プ ラ ス チ ック	コ ム ・ 革	窯 業 ・ 土 石	鉄 鋼	非 鉄 金 属	金 属	はん 用 機 器	生 産 用 機 器	業 務 用 機 器	電 子 部 品	電 気 機 器			情 報 通 信 機 器	輸 送 機 器	そ の 他	電 気 ・ 水 道	電 気	方 入	上 水 道	下 水 道	運 輸	卸 小 売 業						
種類	1,124	1	0	458	118	6	0	10	0	0	78	2	0	2	0	14	0	2	0	1	2	0	0	0	0	515	0	4	510	2	18	5	4	5					
合計	1,124	1	0	458	118	6	0	10	0	0	78	2	0	2	0	14	0	2	0	1	2	0	0	0	0	515	0	4	510	2	18	5	4	5					
燃え殻	0			0	0	0															0														0				
汚泥	623			15	92	2	0	9			77	0				2					0					515		4	510	0	0	1			0				
有機性汚泥	598			0	87	2	0	9			74	0				0					0					510			510	0	0	0			0				
無機性汚泥	25			15	5		0	0			2	0				2					0					4		4	0	0	0				0				
廃油	2			0	1	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	1	0	0			0				
一般廃油	2			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	1	0	0			0			
廃溶剤	0			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0	0				0			
その他	0			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0	0				0			
廃酸	1			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0					0			
廃アルカリ	0			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0					0			
廃プラスチック類	24			0	5	1	0	1			0	0	1			0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃プラスチック	23			0	5	1	0	1			0	0	1			0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃タイヤ	1			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紐くず	3			2	1						0	1				0					0					0		0	0	0	0	0					0		
木くず	30			30	1	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0	0					0		
繊維くず	0			0	0	0	0	0			0	0				0					0					0		0	0	0	0						0		
動物性残渣	3			3	2	0					0					0					0					0		0	0	0	0	0						0	
動物系固形不要物	0			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0							0	
ゴムくず	0			0	0	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0							0	
金属くず	17			8	1	0	0	0			0	0	0			0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	23			10	12	0	0	0			0	0				12					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鋳さい	0			0	0	0	0	0			0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき類	381			380	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片	240			240	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	133			133	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	7			7	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿	1			1	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	1			1	0	0					1					0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	14			7	0	0					0	0			0						0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	2			0	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合物等	12			7	0	0					0	0				0					0					0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

















表2-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (E)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)		自己最終 処分量 (G2)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) 県外					
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E3)			委託中間 処理量 (E4)	委託中間 処理量 (G3)				委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)			
																	その他量 (E5)		
合計	3,408	185	3,223	1,561	277	163	4	99	10	0	1,661	2	6	1,640	13	0	1,773	10	10
燃え殻	34	5	29	0	2	0	0	0	2	0	29	0	4	24	0	0	31	4	4
汚泥	1,418	56	1,362	1,291	83	15	4	55	8	0	71	0	2	66	3	0	138	6	6
有機性汚泥	1,108	0	1,108	1,099	44	0	0	38	6	0	9	0	0	8	1	0	53	0	0
無機性汚泥	310	56	254	192	38	15	4	17	2	0	62	0	2	58	2	0	85	6	6
廃油	46	9	37	18	1	0	0	1	0	0	19	2	0	16	0	0	18	0	0
一般廃油	41	7	34	18	1	0	0	1	0	0	15	1	0	14	0	0	16	0	0
廃溶剤	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
廃酸	14	2	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	12	0	0	12	0	0
廃アルカリ	16	0	16	10	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	6	0	0
廃プラスチック類	69	3	66	3	2	2	0	0	0	0	63	0	0	62	1	0	63	0	0
廃プラスチック	66	3	63	3	2	2	0	0	0	0	60	0	0	59	1	0	61	0	0
廃タイヤ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0
紙くず	23	10	13	3	3	0	0	3	0	0	10	0	0	10	0	0	13	0	0
木くず	104	5	98	17	1	0	0	0	0	0	82	0	0	81	0	0	82	0	0
繊維くず	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
動植物性残さ	12	3	10	2	1	0	0	1	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	142	80	62	1	1	0	0	0	0	0	61	0	0	61	0	0	61	0	0
ガラス陶磁器くず	61	0	61	6	6	2	0	4	0	0	55	0	0	53	2	0	60	0	0
鉱さい	16	0	15	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	12	3	0	15	0	0
がれき類	970	970	970	39	39	36	0	3	0	0	931	0	0	929	2	0	934	0	0
コンクリート片	612	612	612	2	2	0	0	2	0	0	610	0	0	610	0	0	612	0	0
廃スチール	339	339	339	37	37	35	0	1	0	0	303	0	0	303	0	0	304	0	0
その他	19	19	19	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	17	2	0	19	0	0
動物のふん尿	181	181	181	141	104	104	0	0	0	0	40	0	0	40	0	0	40	0	0
ばいじん	252	11	241	18	22	0	0	21	0	0	223	0	0	222	1	0	245	0	0
その他の産業廃棄物	49	0	49	13	13	3	0	9	0	0	36	0	0	35	1	0	45	0	0
感染性廃棄物	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0
混合物等	45	0	45	13	13	3	0	9	0	0	32	0	0	31	1	0	41	0	0

(単位：千t/年)

表2-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）＜平成29年度＞

(その2)

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量											委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	委託直接最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)					
	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(M)	(M1)	(M2)									
	(K) (O+L)	(O)	(O+L)	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	(L)	業者	自治体	県外	(M)	(M1)				(M2)	(R)	(Q)	(J)	(S)				
合計	1,763	24	16	7	20	4	1,739	1,718	21	1,361	378	1,640	1,601	39	1,766	73	10	63	0	1,951	0	0	0	1,951						
燃え殻	27	2	1	1	2		25	25		1	24	32	27	5	27	11	4	7						32						
汚泥	133	11	5	6	11	1	121	103	19	87	34	85	80	5	95	22	6	16						152						
有機性汚泥	53	7	1	6	7	0	46	27	19	31	15	20	19	1	19	8		8						19						
無機性汚泥	80	4	4	0	4	1	76	76	0	56	20	65	61	4	77	14	6	8						133						
廃油	18						18	18	0	10	7	8	8		11									19						
一般廃油	16						16	16	0	9	7	8	8		9									17						
廃溶剤	1						1	1	1	1	1	0	0		1									3						
その他	1						1	1	1	0	0	0	0		0									0						
廃酸	12						12	12		5	7	0	0		0									2						
廃アルカリ	6						6	6		4	2	1	1		1									1						
廃プラスチック類	63	1	1	0	1	0	62	62	0	53	9	43	37	5	39	6		6						42						
廃プラスチック	61	1	1	0	1	0	60	59	0	51	9	40	35	5	37	6		6						40						
廃タイヤ	3						3	3	0	2	0	3	3	0	3	0		0						3						
紙くず	13	0	0	0	0	0	13	13	0	10	3	12	12	0	12	0		0						22						
木くず	82	0	0	0	0	0	82	81	1	72	10	68	67	1	67	1		1						73						
繊維くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0		0						1						
動植物性残さ	8						8	7	1	5	3	6	6	0	6	0		0						9						
動物系固形不要物	0						0	0	0	0	0	0	0		0									0						
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0		0									0						
金属くず	61	0	0	0	0	0	61	61	0	52	9	61	61	0	61	0		0						141						
ガラス陶磁器くず	60	2	2	0	2	0	58	57	0	55	3	58	52	5	54	7		7						54						
鉱さい	15	3	3	0	3	0	12	12		0	12	12	12	1	12	4		4						12						
がれき類	934	2	2	0	2	0	932	932		923	10	932	923	10	958	12		12						958						
コンクリート片	612	0	0	0	0	0	612	612		608	4	612	610	2	610	2		2						610						
廃スチール	304	0	0	0	0	0	304	304		299	6	304	304	0	339	0		0						339						
その他	19	2	2	0	2	0	17	17		17	0	17	9	8	9	9		9						9						
動物のふん尿	40						40	40		40		40	40		144									144						
ばいじん	244	1	1	1	1	0	243	243		18	225	243	243	0	243	1		1						254						
その他の産業廃棄物	45	1	1	1	1	0	44	44		25	19	37	30	7	33	8		8						33						
感染性廃棄物	4						4	4		3	1																			
混合物等	41	1	1	1	1	0	40	40		22	18	37	30	7	33	8		8						33						

表2-2 発生量及び処理・処分量（農業・林業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量			自己未処理量				自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)	
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)				その他 (E5)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)		県内	県外
合計	182		182	141	104	104	41	41	41	41		41					
燃え殻																	
汚泥																	
有機性汚泥																	
無機性汚泥																	
廃油																	
一般廃油																	
廃溶剤																	
その他																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	1		1				1					1					
廃プラスチック	1		1				1					1					
廃タイヤ																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類																	
コンクリート片																	
廃スチール																	
その他																	
動物のふん尿	181		181	141	104	104	40					40			40		
ばいじん																	
その他の産業廃棄物																	
感染性廃棄物																	
混合物等																	



表2-2 発生量及び処理・処分量（農業・林業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その2)

区分	委託処理量		委託中間処理量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量		
	(K) (O+L)	(O)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処理量 (処理主体の内訳)		委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		(M)	(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)						
			業者	自治体	業者	自治体	県内	県外				再生利用量	最終処分量			(01)	(02)				
																		(L)		41	41
(単位：千t/年)																					
燃え殻	41																				
汚泥																					
有機性汚泥																					
無機性汚泥																					
廃油																					
一般廃油																					
廃溶剤																					
その他																					
廃酸																					
廃アルカリ																					
廃プラスチック類	1				1	1				1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	1				1	1				1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ																					
紙くず																					
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず																					
ガラス陶磁器くず																					
鉱さい																					
がれき類																					
コンクリート片																					
廃アスファルト																					
その他																					
動物のふん尿	40				40	40				40	40	40	40	40	144	144	144	144	144	144	144
ばいじん																					
その他の産業廃棄物																					
感染性廃棄物																					
混合物等																					

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				再生利用量 (E1)	自己中間処理後量 (E)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)		(自己未処理の処理内訳)			(I)	(E2+G2)
							自己最終 処分量 (E3)	委託中間 処理量 (E4)	委託直接 最終処分量 (E5)				委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)		
県内	県外																
合計	50		50	13	13		0	0	0	0	0						
燃え殻																	
汚泥	50		50	13													
有機性汚泥																	
無機性汚泥	50		50	13													
廃油																	
一般廃油																	
廃溶剤																	
その他																	
廃酸																	
廃アルカリ																	
廃プラスチック類	0		0					0				0					
廃プラスチック	0		0					0				0					
廃タイヤ																	
紙くず																	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず																	
ガラス陶磁器くず																	
鉱さい																	
がれき類																	
コンクリート片																	
廃アスファルト																	
その他																	
動物のふん尿																	
ばいじん																	
その他の産業廃棄物																	
感染性廃棄物																	
混合物等																	

表2-3 発生量及び処理・処分量（鉱業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量		委託中間処理量										再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量		
	(K) (O+L)	(O)	(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S) (B+R)			
			業者	自治体		県内	県外	業者	自治体		県内	県外			(M1)	(M2)				(O1)	(O2)
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13		
燃え殻																					
汚泥																					
有機性汚泥																					
無機性汚泥																					
廃油																					
一般廃油																					
廃溶剤																					
その他																					
廃酸																					
廃アルカリ																					
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ																					
紙くず																					
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず																					
ガラス陶磁器くず																					
鉱さい																					
がれき類																					
コンクリート片																					
廃スチール																					
その他																					
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物																					
感染性廃棄物																					
混合物等																					

表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	(E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I)		県内	県外		
							自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)					委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)
合計	1,167	1	1,166	43	36	43	0	0	7	0	0	1,123	1,118	5	1,130					
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
汚泥	39	39	39									39	38	1	39					
有機性汚泥	0	0	0									0	0	0	0					
無機性汚泥	39	39	39									39	38	1	39					
廃油	0	0	0									0	0	0	0					
一般廃油	0	0	0									0	0	0	0					
廃溶剤	0	0	0									0	0	0	0					
その他	0	0	0									0	0	0	0					
廃酸	0	0	0									0	0	0	0					
廃アルカリ	0	0	0									0	0	0	0					
廃プラスチック類	13	13	13	0	0	0	0	0	0	0	13	13	13	0	13					
廃プラスチック	13	13	13	0	0	0	0	0	0	0	13	13	13	0	13					
廃タイヤ	0	0	0								0	0	0	0	0					
紙くず	6	0	6	3	3	3					3	3	3	0	6					
木くず	75	0	75	1	0	0					75	74	74	0	75					
繊維くず	0	0	0	0							0	0	0	0	0					
動植物性残さ																				
動物系固形不燃物																				
ゴムくず																				
金属くず	21	1	20	0	0	0					20	20	20	0	20					
ガラス陶磁器くず	26	26	26	0	0	0	0	0	0	0	26	25	25	1	26					
鉱さい																				
がれき類	968		968	39	36	36					929	927	927	2	933					
コンクリート片	611		611	2	0	0					608	608	608	0	610					
廃スチール	339		339	37	35	35					303	303	303	0	304					
その他	18		18	0	0	0					18	16	16	2	18					
動物のふん尿																				
ばいじん																				
その他の産業廃棄物	17		17	0	0	0					17	16	16	1	17					
感染性廃棄物																				
混合物等	17		17	0	0	0					17	16	16	1	17					

表2-4 発生量及び処理・処分量（建設業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量										委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量	
	(K) (O+L)		(O)		(L)		(M)		(N)		(M1)		(M2)		(R)		(Q)		(O1)		(O2)		(J)		(S)					
	委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳		委託主体の内訳			
	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体		
合計	1,130	5	5	0	5	0	1,125	1,124	1	1,101	24	1,099	1,074	25	1,110	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	1,111	
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	39	1	1	1	38	38	38	38	0	38	0	32	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	39	1	1	1	38	38	38	38	0	38	0	32	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	2	31	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	13	0	0	0	13	13	13	13	12	1	10	8	2	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	
廃プラスチック	13	0	0	0	13	13	13	13	12	1	10	8	2	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	8	3	
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	6	0	0	0	6	6	6	6	3	3	3	5	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	
木くず	75	0	0	0	75	74	74	74	67	8	61	61	61	1	61	1	61	1	61	1	61	1	61	1	61	1	61	1	61	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ																														
動物系固形不要物																														
ゴムくず																														
金属くず	20	0	0	0	20	20	20	20	20	0	20	20	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	
ガラス陶磁器くず	26	1	1	0	25	25	25	25	24	2	25	21	4	21	5	21	5	21	5	21	5	21	5	21	5	21	5	21	5	
鉱さい																														
がれき類	933	2	2	2	931	931	931	931	921	10	931	921	10	957	12	957	12	957	12	957	12	957	12	957	12	957	12	957	12	957
コンクリート片	610	0	0	0	610	610	610	610	606	4	610	608	2	609	2	609	2	609	2	609	2	609	2	609	2	609	2	609	2	609
廃アスファルト	304	0	0	0	304	304	304	304	298	6	304	304	0	339	0	339	0	339	0	339	0	339	0	339	0	339	0	339	0	339
その他	18	2	2	2	16	16	16	16	16	0	16	9	7	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
動物のふん尿																														
ばいじん																														
その他の産業廃棄物	17	1	1	1	16	16	16	16	16	0	12	7	5	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	
感染性廃棄物																														
混合物等	17	1	1	1	16	16	16	16	16	0	12	7	5	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	6	7	

表2-5 発生量及び処理・処分量（製造業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己中間処理後量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量 (I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳) 県内 県外													
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(G)	(G1)					(G2)	(G3)	(G4)	(G5)								
																								(自己中間処理後の処理内訳)				(自己未処理の処理内訳)			
																								再生利用量	自己最終 処分量	委託中間 処理量	委託直接 最終処分量	その他量	再生利用量	自己最終 処分量	委託中間 処理量
合計	576	110	467	283	37	4	27	7	0	184	2	174	7	0	215																
燃え殻	1		1	0	1	0	0	1		1		0	0		1																
汚泥	256	1	255	229	26	1	20	6		26	0	24	2		52																
有機性汚泥	162	0	162	156	13		9	4		7	0	6	0		20																
無機性汚泥	93	1	93	73	14	1	11	2		19		18	1		32																
廃油	41	8	33	18	1	0	1			14	2	12	0		14																
一般廃油	36	7	30	18	1	0	1			11	1	10	0		12																
廃溶剤	4	1	2							2	1	1			1																
その他	1		1							1		1			1																
廃酸	13	2	12	0	0		0			12		12			12																
廃アルカリ	16	0	16	10	0		0			5		5			5																
廃プラスチック類	36	3	33	3	2	2	0			30		30	0		30																
廃プラスチック	35	3	32	3	2	2	0			30		29	0		30																
廃タイヤ	0		0							0		0			0																
紙くず	17	10	7							7		7			7																
木くず	28	5	23	16	0	0	0			7		7			7																
繊維くず	1	0	1	0	0		0			1		1			1																
動植物性残さ	12	3	10	2	1	0	1			8		8			8																
動物系固形不要物																															
ゴムくず	0	0	0							0		0			0																
金属くず	104	77	27	0	0	0	0			27		27	0		27																
ガラス陶磁器くず	33	0	33	5	5	1	4			28		27	1		32																
鉱さい	16	0	15	0	0					15		12	3		15																
がれき類	0		0							0		0	0		0																
コンクリート片	0		0							0		0	0		0																
廃アスファルト	0		0							0		0	0		0																
その他	0		0							0		0	0		0																
動物のふん尿																															
ばいじん	1		1							1		0	1		1																
その他の産業廃棄物	2	0	2	0	0			0		2		2	0		2																
感染性廃棄物	0		0							0		0			0																
混合物等	2	0	2	0	0			0		2		2	0		2																

表2-5 発生量及び処理・処分量（製造業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分 種類	委託処理量										委託中間処理量				委託直接最終処分量			委託最終処分量				再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量
	(K) (O+L)		(O)		(L)		(M)		(N)		(M)		(M1)		(M2)		(R) (E1+G1+M1)	(Q) (I+O+M2)	(O1) (02)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)							
	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(委託処理後の処理内訳)		自己処分	委託処分														
	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外			再生利用量	最終処分量												
合計	215	14	10	3	10	4	201	199	2	128	73	161	153	8	159	22	22	22	0	268								
燃え殻	1	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	4	2	1	2	2	2	2										
汚泥	52	7	4	3	7	1	44	44	0	16	29	35	33	3	34	10	10	10		34								
有機性汚泥	20	4	1	3	4	0	15	15	0	5	10	10	10	1	10	5	5	5		10								
無機性汚泥	32	3	3	0	2	1	29	29	0	10	19	25	23	2	24	5	5	5		24								
廃油	14						14	14		9	5	7	7		9					0								
一般廃油	12						12	12		8	4	6	6		8					0								
廃溶剤	1						1	1		1	1	0	0		1					3								
その他	1						1	1		1	0	0	0		0					0								
廃酸	12						12	12		5	6	0	0		0					2								
廃アルカリ	5						5	5		4	2	1	1		1					1								
廃プラスチック類	30	0	0	0	0	0	30	30	0	23	7	21	19	1	21	2	2	2		24								
廃プラスチック	30	0	0	0	0	0	30	29	0	23	7	21	19	1	21	2	2	2		24								
廃タイヤ	0						0	0		0	0	0	0		0					0								
紙くず	7						7	7		7	0	7	7		7					17								
木くず	7						7	7		4	2	6	6		6					12								
繊維くず	1						1	1		1	0	1	1		1					1								
動植物性残さ	8						8	7	1	5	3	6	6		6					9								
動物系固形不要物																												
ゴムくず	0						0	0		0	0	0	0		0					0								
金属くず	27	0	0	0	0	0	27	27	0	22	5	27	27	0	27	0	0	0		104								
ガラス陶磁器くず	32	1	1	0	1	0	31	31		30	1	31	31	0	31	1	1	1		31								
鉱さい	15	3	3	0	0	3	12	12		0	12	12	12	1	12	4	4	4		12								
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
コンクリート片	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
廃スチール	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
廃スチール	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
動物のふん尿																					0							
ばいじん	1	1	1	1	1	0	0	0		0	0	0	0		0					0								
その他の産業廃棄物	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	3	2	1	2	1	1	1		2								
感染性廃棄物	0						0	0		0	0																	
混合物等	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	3	2	1	2	1	1	1		2								

表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量			(E)	(G)	自己未処理の処理内訳			(H) (I+K+J)	自己最終処分量		
					(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)			委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)		(I)	県外	
合計	1,356	72	1,284	1,030	66	1	4	57	4	254	6	248	0	319	10	10
燃え殻	33	5	28		1			0	1	28	4	24		29	4	4
汚泥	1,071	55	1,015	1,012	43	1	4	35	3	3	2	1	0	45	6	6
有機性汚泥	944		944	943	31	0		29	2	0			0	32		
無機性汚泥	127	55	72	69	12	1	4	7	0	3	2	1	0	13	6	6
廃油	0	0	0							0		0		0		
一般廃油	0	0	0							0		0		0		
廃溶剤																
その他																
廃酸	0	0	0							0		0		0		
廃アルカリ	0	0	0							0		0		0		
廃プラスチック類	0	0	0							0		0	0	0		
廃プラスチック	0	0	0							0		0	0	0		
廃タイヤ																
紙くず																
木くず	0	0	0							0		0		0		
繊維くず																
動植物性残さ																
動物系固形不要物																
ゴムくず																
金属くず	0	0	0							0		0	0	0		
ガラス陶磁器くず	0	0	0							0		0	0	0		
鉱さい																
がれき類	1		1							1		1	0	1		
コンクリート片	1		1							1		1	0	1		
廃スチロール																
その他																
動物のふん尿																
ばいじん	251	11	240	18	22		0	21		222		222		244	0	0
その他の産業廃棄物	0	0	0							0		0	0	0		
感染性廃棄物																
混合物等	0	0	0							0		0	0	0		



表2-6 発生量及び処理・処分量（電気・水道業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量						再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(M)	(N)	(R) (E+G+H+I)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外						自己処分 (O1)	委託処分 (O2)					
		(O)																			
合計	309	4	0	4	4	305	286	19	50	254	287	284	2	285	17	10	7	357			
燃え殻	25	1	0	1		24	24		0	24	26	24	2	24	8	4	3	29			
汚泥	39	3	0	3		36	18	19	31	5	16	16	0	18	8	6	3	73			
有機性汚泥	32	3	3	3		29	10	19	24	4	9	9	3	9	3	3	3	9			
無機性汚泥	8	0	0	0		8	8		7	1	8	8	0	9	6	0	0	64			
廃油	0					0	0		0	0								0			
一般廃油	0					0	0		0	0								0			
廃溶剤																					
その他																					
廃酸	0					0	0		0												
廃アルカリ	0					0	0		0												
廃プラスチック類	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃タイヤ																					
紙くず																					
木くず	0					0	0		0	0	0	0	0	0				0			
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物																					
ゴムくず																					
金属くず	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鉱さい																					
がれき類	1	0	0	0		1	1		1	1	1	1	1	1	0	0	0	1			
コンクリート片	1	0	0	0		1	1		1	1	1	1	1	1	0	0	0	1			
廃スチール																					
その他																					
動物のふん尿																					
ばいじん	243					243	243		18	225	243	243	243	243	0	0	0	254			
その他の産業廃棄物	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
感染性廃棄物																					
混合物等	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

表2-7 発生量及び処理・処分量（運輸業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				(D)	自己中間処理後量			(G)	自己未処理の処理内訳				(I)	県外	
					(E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳) 自己最終 処分量 (E2)		委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)				(J)
合計	4	0	4	1	1	1	0	0	3	0	0	0	3	0	0
燃え殻															
汚泥	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
溶剤	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ															
廃プラスチック類	1	0	1	0	0	0			1	0	0	0	1	0	0
廃プラスチック	1	0	1	0	0	0			1	0	0	0	1	0	0
廃タイヤ	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
紙くず															
木くず	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
繊維くず															
動植物性残さ															
動物系固形不燃物															
ゴムくず															
金属くず	1	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0
鉱さい															
がれき類	1	1	1						1	0	0	0	1	0	0
コンクリート片	1	1	1						1	0	0	0	1	0	0
廃アスファルト	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0						0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿															
ばいじん															
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物															
混合物等	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0



表2-8 発生量及び処理・処分量（卸・小売業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I)	県外 (処理先地域の内訳)			
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)		自己最終 処分量 (G2)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
合計	27	0	27	1	1	1	0	0	25	25	0	25	25					
燃え殻	0	0	0						0	0		0	0					
汚泥	1	1	1	0	0		0		1	1		1	1					
有機性汚泥	0	0	0						0	0		0	0					
無機性汚泥	0	0	0	0	0		0		0	0		0	0					
廃油	2	0	2	2					2	2		2	2					
一般廃油	2	0	2	2					2	2		2	2					
廃溶剤																		
その他	0	0	0						0	0		0	0					
廃酸	0	0	0						0	0		0	0					
廃アルカリ	0	0	0						0	0		0	0					
廃プラスチック類	13	0	13						13	12	0	13	13					
廃プラスチック	11	0	11						11	11	0	11	11					
廃タイヤ	2	2	2						2	2		2	2					
紙くず																		
木くず	0	0	0						0	0		0	0					
繊維くず																		
動植物性残さ																		
動物系固形不燃物																		
ゴムくず																		
金属くず	7	0	7						7	7	0	7	7					
ガラス陶磁器くず	2	2	2	1	1	1			1	1	0	1	1					
鉱さい																		
がれき類	0	0	0						0	0	0	0	0					
コンクリート片																		
廃スチール																		
その他	0	0	0						0	0	0	0	0					
動物のふん尿																		
ばいじん																		
その他の産業廃棄物	2	0	2	0	0	0			2	2	0	2	2					
感染性廃棄物																		
混合物等	2	0	2	0	0	0			2	2	0	2	2					



表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量					自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	(G)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他 (G5)	(I)	(E2+G2)	(処理先地域の内訳)	
																		県内	県外
合計	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	
燃え殻																			
汚泥	1		1																
有機性汚泥	0		0																
無機性汚泥	0		0																
廃油	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般廃油	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃溶剤	0		0																
その他	0		0																
廃酸	0		0																
廃アルカリ	0		0																
廃プラスチック類	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック	2		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃タイヤ	0		0																
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不燃物	0		0																
ゴムくず																			
金属くず	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	0		0																
鉱さい																			
がれき類	0		0																
コンクリート片																			
廃アスファルト	0		0																
その他	0		0																
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	0		0																
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-9 発生量及び処理・処分量（サービス業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(L)	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(M)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)		
		業者	自治体	県外	業者	自治体	県外		業者	自治体	県内	県外									
								(O)					(O+L)	(M)	(M1)	(M2)					
合計	7	0	0	0	0	0	7	7	7	5	1	5	5	1	5	1	1	1	5	1	5
燃え殻	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1						1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
一般廃油	1						1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
廃溶剤	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	2
廃プラスチック	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	2
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず																					
木くず																					
繊維くず																					
動植物性残さ																					
動物系固形不要物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず																					
金属くず	2						2	2	2	0	0	2	2	0	2	0	0	0	2	0	2
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい																					
がれき類	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片																					
廃アスファルト	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿																					
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破碎前処理業 種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量							
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		自己最終 処分量 (G2)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)						
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)		自己最終 処分量 (G2)	再生利用量 (G1)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	(I)	県外
(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)	(E2+G2)				
燃え殻	29	2	27	12	3		9			15	0			24					
汚泥																			
有機性汚泥																			
無機性汚泥																			
廃油	0	0	0						0	0	0			0					
一般廃油	0	0	0						0	0	0			0					
廃溶剤																			
その他																			
廃酸																			
廃アルカリ	0		0							0				0					
廃プラスチック類	1	0	0						0	0				0					
廃プラスチック	0		0						0	0				0					
廃タイヤ	1	0	0						0	0				0					
紙くず																			
木くず																			
繊維くず																			
動植物性残さ																			
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	5	1	4	0	0				4	4				4					
ガラス陶磁器くず																			
鉱さい																			
がれき類																			
コンクリート片																			
廃アスファルト																			
その他																			
動物のふん尿																			
ばいじん																			
その他の産業廃棄物	22	0	22	12	3		9		10	10				19					
感染性廃棄物																			
混合物等	22	0	22	12	3		9		10	10				19					



表2-10 発生量及び処理・処分量（解体・破砕前処理業 種類別：変換）＜平成29年度＞

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						委託処理後の最終処分量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(委託処理後の処理内訳)		(M)	(M1)	(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(B+R)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	再生利用量	最終処分量					自己処分	委託処分						
		(O)	(L)							(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(O1)	(O2)	(J)	(S)					
合計	24					24	24	4	20	24	24	24	0	27	0	0	29						
燃え殻																							
汚泥											0	0		0					0				
有機性汚泥																				0			
無機性汚泥																				0			
廃油	0					0	0	0	0	0	0	0		0						0			
一般廃油	0					0	0	0	0	0	0	0		0						0			
廃溶剤																							
その他																							
廃酸																							
廃アルカリ	0					0	0	0	0	0	0	0		0						0			
廃プラスチック類	0					0	0	0	0	0	0	0		0						1			
廃プラスチック	0					0	0	0	0	0	0	0		0						0			
廃タイヤ	0					0	0	0	0	0	0	0		0						1			
紙くず																							
木くず																							
繊維くず																							
動植物性残さ																							
動物系固形不要物																							
ゴムくず																							
金属くず	4					4	4	1	3	4	4	4		4							5		
ガラス陶磁器くず																							
鉱さい																							
がれき類																							
コンクリート片																							
廃アスファルト																							
その他																							
動物のふん尿																							
ばいじん																							
その他の産業廃棄物	19					19	19	2	17	19	19	19		22							22		
感染性廃棄物																							
混合物等	19					19	19	2	17	19	19	19		22							22		

(単位：千t/年)

表2-11 発生量及び処理・処分量（その他の業種 種類別：変換）＜平成29年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託後の処理内訳 最終処分量 (E4)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)		その他 (G5)	(I)	(E2+G2)	(処理先地域の内訳)	
																県内	県外
合計	9	0	9	0	0	0	0	0	9	0	0	9	0	0	0	0	
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
一般廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	2	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	
廃プラスチック	2	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず																	
繊維くず																	
動植物性残さ																	
動物系固形不燃物																	
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱さい																	
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート片																	
廃アスファルト																	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん尿																	
ばいじん																	
その他の産業廃棄物	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	0	4	0	0	0	0	
感染性廃棄物	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表2-11 発生量及び処理・処分量（その他の業種 種類別：変換）＜平成29年度＞

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量						委託中間処理量						再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	(O1)	(O2)	(J) (E5+G5)		
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		再生利用量	最終処分量						自己処分	
		(O)										(M1)	(M2)	(E+G+M1)	(I+O+M2)	(O1)	(O2)	(J)		
合計	9	0	0	0	0	0	8	0	7	1	3	2	1	2	2	2	2	2	2	0
燃え殻	0						0		0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
汚泥	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無機性汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1						1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般廃油	1						1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃溶剤	0						0	0	0	0										0
その他	0						0	0	0	0										0
廃酸	0						0	0	0	0										0
廃アルカリ	0						0	0	0	0										0
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック	2	0	0	0	0	0	2	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃タイヤ	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0						0	0	0	0										0
木くず																				0
繊維くず																				0
動植物性残さ																				0
動物系固形不要物																				0
ゴムくず	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
ガラス陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい																				0
がれき類	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート片																				0
廃アスファルト																				0
その他	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿																				0
ばいじん																				0
その他の産業廃棄物	4	0	0	0	0	0	4	4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	4						4	4	3	1										0
混合物等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：千t/年)

表3-1 発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量				自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)		(G)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)		(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	委託中間 処理量 (E3)				委託直接 最終処分量 (E4)	委託中間 処理量 (G3)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	県内	県外	
																			自己最終 処分量 (E5)
合計	3,408	185	3,223	1,561	277	163	4	99	10	0	1,661	2	6	1,640	13	0	1,773	10	10
燃え殻	34	5	29	0	0	0	0	0	0	0	29	0	4	24	0	0	29	4	4
汚泥	1,418	56	1,362	1,291	84	15	4	55	10	0	71	0	2	66	3	0	139	6	6
有機性汚泥	1,108	0	1,108	1,099	46	0	0	38	8	0	9	0	0	8	1	0	54	0	0
無機性汚泥	310	56	254	192	38	15	4	17	2	0	62	0	2	58	2	0	85	6	6
廃油	46	9	37	18	1	0	0	1	0	0	19	2	0	16	0	0	18	0	0
一般廃油	41	7	34	18	1	0	0	1	0	0	15	1	0	14	0	0	16	0	0
廃溶剤	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	1	0	0
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
廃酸	14	2	12	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	12	0	0	12	0	0
廃アルカリ	16	0	16	10	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	6	0	0
廃プラスチック類	69	3	66	3	2	2	0	0	0	0	63	0	0	62	1	0	63	0	0
廃プラスチック	66	3	63	3	2	2	0	0	0	0	60	0	0	59	1	0	61	0	0
廃タイヤ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0
紙くず	23	10	13	3	3	0	0	0	0	0	10	0	0	10	0	0	10	0	0
木くず	104	5	98	17	2	0	0	0	1	0	82	0	0	81	0	0	83	0	0
繊維くず	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
動植物性残さ	12	3	10	2	1	0	0	1	0	0	8	0	0	8	0	0	8	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	142	80	62	1	1	0	0	0	0	0	61	0	0	61	0	0	61	0	0
ガラス陶磁器くず	61	0	61	6	6	2	0	4	0	0	55	0	0	53	2	0	60	0	0
鉱さい	16	0	15	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	12	3	0	15	0	0
がれき類	970	970	970	39	39	36	0	3	0	0	931	0	0	929	2	0	934	0	0
コンクリート片	612	612	612	2	2	0	0	2	0	0	610	0	0	610	0	0	612	0	0
廃スチール	339	339	339	37	37	35	0	1	0	0	303	0	0	303	0	0	304	0	0
その他	19	19	19	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	17	2	0	19	0	0
動物のふん尿	181	181	181	141	104	104	0	0	0	0	40	0	0	40	0	0	40	0	0
ばいじん	252	11	241	18	22	0	0	21	0	0	223	0	0	222	1	0	245	0	0
その他の産業廃棄物	49	0	49	13	13	3	0	9	0	0	36	0	0	35	1	0	45	0	0
感染性廃棄物	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0
混合物等	45	0	45	13	13	3	0	9	0	0	32	0	0	31	1	0	41	0	0



表3-2 特別管理産業廃棄物の発生量及び処理・処分量（種類別：無変換）＜平成29年度＞

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+E)	自己中間処理後量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量		
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	自己中間処理後の処理内訳		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	自己未処理の処理内訳		再生利用量 (I)	自己最終 処分量 (J)	委託中間 処理量 (K)	委託直接 最終処分量 (L)		その他 (M)	(1) (E2+G2)	(2) (H+I)
						自己最終 処分量 (E3)	委託中間 処理量 (E4)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)								
合計	41.8	3.9	38.0	18.4	1.5	1.5	0.0	0.0	19.6	1.3	18.3	0.0	0.0	19.7					
引火性廃油	11.9	3.9	8.1	2.3					5.7	0.0	5.7			5.7					
腐食性廃酸	4.3	4.3	0.0	0.0					4.3		4.3			4.3					
腐食性廃アルカリ	0.7	0.0	0.7	0.1	0.0				0.6		0.6			0.6					
感染性廃棄物	3.9	3.9							3.9		3.9			3.9					
特定有害産業廃棄物	21.0	0.0	21.0	16.0	1.4				5.0	1.3	3.7	0.0	0.0	5.2					
細さい																			
廃石綿等	0.0	0.0	0.0						0.0		0.0			0.0					
ばいじん	0.0	0.0	0.0						0.0		0.0			0.0					
燃え殻	0.3	0.3							0.3		0.3			0.3					
廃油	17.4	0.0	17.4	15.9	1.4				1.5	1.3	0.2			1.7					
汚泥	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0.0		0.0			0.0					
廃酸	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0				2.7		2.7			2.7					
廃アルカリ	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0				0.1		0.1			0.1					
廃PCB等	0.3	0.3							0.3		0.3			0.3					
非特別管理産業廃棄物																			



表4-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				自己中間処理後量 (E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)	(J) 県内		(K) 県外	
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)					その他 (G5)
合計	647	54	593	233	39	15	20	3	360	368	2	383						
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
汚泥	225	0	225	200	15	1	11	3	25	25	1	39						
有機性汚泥	151	0	151	148	7		5	2	3	3	0	10						
無機性汚泥	74	0	74	52	8	1	6	1	23	22	1	29						
廃油	19	3	16	8	1		1		8	8		8						
一般廃油	17	2	15	8	1		1		7	7		8						
廃溶剤	1	1	0	0					0	0		0						
その他	0	0	0	0					0	0		0						
廃酸	10	0	10	0	0		0		10	10		10						
廃アルカリ	3	0	3	0	0		0		3	3		3						
廃プラスチック類	17	2	15	1	1	1	0		15	14	0	15						
廃プラスチック	17	2	15	1	1	1	0		14	14	0	14						
廃タイヤ	0	0	0	0					0	0		0						
紙くず	4	0	4	1	1		1		3	3	0	4						
木くず	26	3	22	1	0	0	0		22	22	0	22						
繊維くず	0	0	0	0			0		0	0	0	0						
動植物性残さ	2	2	0	0	0		0		2	2		2						
動物系固形不燃物	0	0	0	0					0	0		0						
ゴムくず	0	0	0	0					0	0		0						
金属くず	62	45	17	0	0	0	0		17	17	0	17						
ガラス陶磁器くず	24	24	0	3	3	2	2	0	21	20	0	22						
鉱さい	2	2	0	0					2	1	0	2						
がれき類	234	0	234	9	9	9	1		225	225	1	226						
コンクリート片	148	0	148	1	1	0	0		148	147	0	148						
廃スチール	82	0	82	9	9	8	0		73	73	0	73						
その他	4	4	0	0	0		0		4	4	0	4						
動物のふん尿	6	6	0	5	4	4			1	1		1						
ばいじん	0	0	0	0					0	0		0						
その他の産業廃棄物	12	0	12	5	5		5		7	7	0	12						
感染性廃棄物	1	1	0						1	1		1						
混合物等	11	0	11	5	5		5		6	6	0	11						



表4-1 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量												再生利用量 (R) (E1+G1+M1)	最終処分量 (Q) (I+O+M2)	その他量		資源化量 (S) (B+R)	
	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)			委託中間処理量			委託中間処理後量			自己処分 (O1)	委託処分 (O2)	(J) (E5+G5)						
	(処理主体の内訳)		(L)	(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)											
	業者	自治体		県内	県外		再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)										
(K) (O+L)	(O)	業者	自治体	県内	県外	業者	自治体	県内	県外	(M)	(M1)	(M2)	(R)	(Q)	(J)	(S)		
合計	383	5	3	2	5	1	378	377	1	331	47	348	338	10	354	16	16	407
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0	2
汚泥	39	4	1	2	3	0	35	35	19	17	17	28	25	3	26	6	6	26
有機性汚泥	10	2	0	2	2	0	7	7	3	4	4	6	5	0	5	3	3	5
無機性汚泥	29	1	1	0	1	0	28	28	16	12	12	22	20	2	21	4	4	21
廃油	8	0	0	0	0	0	8	8	5	4	4	5	5	0	5	0	0	8
一般廃油	8	0	0	0	0	0	8	8	4	4	4	4	4	0	4	0	0	6
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	10	0	0	0	0	0	10	10	4	5	5	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	1	1	1	0	1	0	0	1
廃プラスチック類	15	0	0	0	0	0	14	14	11	3	12	10	10	1	11	2	2	13
廃プラスチック	14	0	0	0	0	0	14	14	11	3	11	10	10	1	11	2	2	13
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	4	0	0	0	0	0	4	4	3	1	4	4	4	0	4	0	0	4
木くず	22	0	0	0	0	0	22	22	18	4	18	18	18	0	18	0	0	22
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物性残さ	2	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	1	1	0	1	0	0	1
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	17	0	0	0	0	0	17	17	16	1	17	17	17	0	17	0	0	62
ガラス陶磁器くず	22	0	0	0	0	0	22	22	21	1	22	21	21	1	22	2	2	22
鉱さい	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1
がれき類	226	1	1	0	0	0	225	225	223	2	225	223	223	2	232	3	3	232
コンクリート片	148	0	0	0	0	0	148	148	147	1	148	147	147	0	148	1	1	148
廃アスファルト	73	0	0	0	0	0	73	73	72	1	73	73	73	0	82	0	0	82
その他	4	0	0	0	0	0	4	4	4	0	4	4	4	2	2	2	2	2
動物のふん尿	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	5	0	0	5
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の産業廃棄物	12	0	0	0	0	0	12	12	5	7	11	9	9	2	9	2	2	9
感染性廃棄物	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物等	11	0	0	0	0	0	11	11	5	6	11	9	9	2	9	2	2	9

表4-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）[石川中央地域南部区（金沢市を除く）] <平成29年度>

(その1)

(単位：千t/年)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量										自己未処理量					搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				自己中間処理後量 (D)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	(G)	再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			(I) (E2+G2)		(J) 県外	
						自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)							自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)				その他 (G5)
合計	404	32	372	190	32	12	19	1	0	182	2	177	2	200							
燃え殻	0		0		0			0	0	0		0	0	1							
汚泥	159		159	150	15	1	13	1	1	9		8	1	23							
有機性汚泥	121		121	120	5		5	0		1		1	0	7							
無機性汚泥	38		38	30	10	1	8	1		8		7	1	16							
廃油	23	4	18	10	1		1			8	2	5		6							
一般廃油	20	4	16	10	1		1			6	1	4		5							
廃溶剤	2		2							2	1	1		1							
その他	0		0							0		0		0							
廃酸	1	0	1							1		1		1							
廃アルカリ	12		12	10						1		1		1							
廃プラスチック類	12	0	12	1	0	0	0			11		11	0	11							
廃プラスチック	11	0	11	1	0	0	0			10		10	0	10							
廃タイヤ	1	1	1							1		1		1							
紙くず	9	5	4	0	0	0	0			4		4	0	4							
木くず	12	2	10	0	0	0	0			9		9	0	9							
繊維くず	1	0	0							0		0	0	0							
動植物性残さ	4	4	0	0	0		0			4		4		4							
動物系固形不要物																					
ゴムくず	0		0							0		0		0							
金属くず	36	19	17	0	0	0	0			16		16	0	16							
ガラス陶磁器くず	6	0	6	0	0		0			6		6	1	6							
鉱さい	3	0	2	0	0		0			2		2	0	2							
がれき類	100		100	4	4	4	0			96		96	0	96							
コンクリート片	63		63	0	0	0	0			63		63	0	63							
廃アスファルト	35		35	4	4	4	0			31		31	0	31							
その他	2		2	0	0		0			2		2	0	2							
動物のふん尿	11		11	9	6	6				2		2		2							
ばいじん	0		0							0		0		0							
その他の産業廃棄物	15	0	15	5	5	1	4			11		11	0	14							
感染性廃棄物	0		0							0		0		0							
混合物等	15	0	15	5	5	1	4			10		10	0	14							

表4-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成29年度＞

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)										委託中間処分量 (処理主体の内訳)										委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)			再生利用量 (R) (E+G+M1)		最終処分量 (Q) (I+O+M2)		その他量 (J) (E5+G5)		資源化量 (S) (B+R)
		業者		自治体		県内		県外		業者		自治体		県内		県外		再生利用量		最終処分量		自己処分		処理主体の内訳							
		(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O1)	(O2)						
		(O+L)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O)	(L)	(O1)	(O2)						
合計	200	3	3	0	3	0	3	0	196	194	3	163	34	181	176	5	191	8	8	0	223										
燃え殻	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0										
汚泥	23	2	2	0	2	0	2	0	21	19	2	16	5	17	17	1	18	2	2	18	18										
有機性汚泥	7	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	4	2	2	2	0	2	0	0	2	2										
無機性汚泥	16	1	1	0	1	0	1	0	15	15	0	12	3	15	14	0	15	2	2	15	15										
廃油	6	0	0	0	0	0	0	0	6	6	0	4	2	2	2	0	5	0	0	5	9										
一般廃油	5	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	3	2	2	2	0	4	0	0	4	8										
廃溶剤	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1										
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃酸	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃アルカリ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃プラスチック類	11	0	0	0	0	0	0	0	11	11	0	9	2	7	7	1	7	1	1	7	7										
廃プラスチック	10	0	0	0	0	0	0	0	10	10	0	8	2	7	6	1	6	1	1	6	7										
廃タイヤ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1										
紙くず	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	3	0	4	4	0	4	0	0	4	9										
木くず	9	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	8	1	8	8	0	8	0	0	8	10										
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動植物性残さ	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	3	4	4	0	4	0	0	4	4										
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
金属くず	16	0	0	0	0	0	0	0	16	16	0	11	5	16	16	0	17	0	0	17	36										
ガラス陶磁器くず	6	1	1	0	1	0	0	0	6	6	0	6	0	6	5	1	5	1	1	5	5										
鉱さい	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	2	3										
がれき類	96	0	0	0	0	0	0	0	96	96	0	95	1	96	95	1	99	1	1	99	99										
コンクリート片	63	0	0	0	0	0	0	0	63	63	0	63	0	63	63	0	63	0	0	63	63										
廃アスファルト	31	0	0	0	0	0	0	0	31	31	0	31	0	31	31	0	35	0	0	35	35										
その他	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	1	1	1	1	1	1	1										
動物のふん尿	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	9	0	0	9	9										
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
その他の産業廃棄物	14	0	0	0	0	0	0	0	14	14	0	3	11	14	13	1	14	1	1	14	14										
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
混合物等	14	0	0	0	0	0	0	0	14	14	0	3	11	14	13	1	14	1	1	14	14										

(単位：千t/年)

表4-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [石川中央地域北部区（金沢市を除く）] <平成29年度>

(その1)

(単位：千t/年)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				自己中間処理後量 (E)	自己中間処理量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(自己未処理の処理内訳)			(I)	(E2+G2)	(処理先地域の内訳)						
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他 (E5)	再生利用量 (G1)			自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他 (G5)	県内	県外
合計	275	2	272	155	29	22	7	0	0	118	0	117	1	124							
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
汚泥	130	130	130	125	6	6	6	0	0	5	0	5	0	11							
有機性汚泥	123	123	123	123	6	6	6	0	0	0	0	0	0	6							
無機性汚泥	7	7	7	2	0	0	0	0	0	5	0	5	0	5							
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
廃プラスチック類	3	3	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3							
廃プラスチック	3	3	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3							
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
紙くず	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1							
木くず	7	0	7	0	0	0	0	0	0	7	0	7	0	7							
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
金属くず	5	2	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3							
ガラス陶磁器くず	3	3	3	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3							
鉱さい	7	7	7	7	0	0	0	0	0	7	0	7	0	7							
がれき類	83	83	83	3	3	3	0	0	0	80	0	80	0	80							
コンクリート片	53	53	53	0	0	0	0	0	0	52	0	52	0	53							
廃アスファルト	29	29	29	3	3	3	0	0	0	26	0	26	0	26							
その他	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2							
動物のふん尿	33	33	33	26	19	19	0	0	0	7	0	7	0	7							
ばいじん																					
その他の産業廃棄物	2	2	2							2	0	2	0	2							
感染性廃棄物	0	0	0							0	0	0	0	0							
混合物等	2	2	2							2	0	2	0	2							



表4-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [金沢市] <平成29年度>

(その1)

区分 種類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				(D)	自己中間処理後量			(G)	自己未処理の処理内訳				(I)	県外		
					(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G2)	(自己未処理の処理内訳)						
						(E1)	再生利用量 (E2)			委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)				その他 (E5)	再生利用量 (G1)
合計	1,140	15	1,124	629	45	18	21	5	496	0	492	4	0	523		
燃え殻	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
汚泥	623		623	604	20	0	16	4	19		18	1		39		
有機性汚泥	598		598	595	18	0	14	4	3		2	1		21		
無機性汚泥	25		25	9	3	0	2	0	16		15	1		18		
廃油	2	0	2	0	0	0	0	0	2		2	0		2		
一般廃油	2	0	2	0	0	0	0	0	2		2	0		2		
廃溶剤	0	0	0	0					0		0			0		
その他	0	0	0						0		0			0		
廃酸	1		1	0					0		0			0		
廃アルカリ	0		0	0					0		0			0		
廃プラスチック類	24	0	24	1	1	1	0		23	0	23	0		23		
廃プラスチック	23	0	23	1	1	1	0		22		22	0		22		
廃タイヤ	1		1						1	0	1			1		
紙くず	8	5	3	1	1	1	1		2		2	0		3		
木くず	31	0	30	0	0	0	0		30		30	0		30		
繊維くず	0	0	0	0					0		0	0		0		
動植物性残さ	5	3	3	0	0	0	0		2		2			2		
動物系固形不要物	0	0	0						0		0			0		
ゴムくず	0	0	0						0		0			0		
金属くず	23	6	17	0	0	0	0		17		17	0		17		
ガラス陶磁器くず	23		23	2	2		2	0	20		20	0		23		
鉱さい	0	0	0						0		0			0		
がれき類	381		381	15	15	14	1		366		365	1		367		
コンクリート片	240		240	1	1	0	1		240		240	0		240		
廃アスファルト	133		133	14	14	14	1		119		119	0		120		
その他	7		7	0	0	0	0		7		7	1		7		
動物のふん尿	1		1	1	1	1										
ばいじん	1		1													
その他の産業廃棄物	14	0	14	2	2	2	0	0	12		11	0	0	12		
感染性廃棄物	2		2						2		2			2		
混合物等	12	0	12	2	2	2	0	0	10		10	0	0	10		

(単位：千t/年)

表4-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔金沢市〕＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量												委託中間処分量			委託最終処分量			委託中間処分量			委託最終処分量			委託最終処分量			委託最終処分量		
	(K) (O+L)	(O)			(L)			(M)			(N)			(M1)			(M2)			(R) (E+G+H+I)	(Q) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E+G5)	(S) (B+R)					
		委託直接最終処分量			委託中間処分量			委託中間処分量			委託中間処分量			委託中間処分量			委託中間処分量					(01) (02)								
		業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外				自己処分			委託処分				
(K)	(O)	(L)	(O)	(L)	(M)	(O)	(L)	(M)	(O)	(L)	(M)	(O)	(L)	(M)	(O)	(L)	(M)	(O)	(01)	(02)										
合計	523	9	4	5	9	0	513	502	11	495	18	479	466	13	484	23	23	0	499											
燃え殻	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	1	3	3	1	1											
汚泥	39	6	2	4	6	0	33	23	10	30	3	19	18	1	19	7	7	19												
有機性汚泥	21	5	1	4	5	0	16	6	10	13	3	4	4	0	4	5	5	4												
無機性汚泥	18	1	1	0	1	0	17	17	0	17	1	15	14	1	14	2	2	14												
廃油	2	2	0	2	2	0	2	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
一般廃油	2	2	0	2	2	0	2	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1												
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
廃プラスチック類	23	0	0	0	0	0	23	23	0	20	3	13	12	2	12	2	2	12												
廃プラスチック	22	0	0	0	0	0	22	22	0	20	2	13	11	2	11	2	2	11												
廃タイヤ	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1												
紙くず	3	0	0	0	0	0	3	3	0	2	1	3	3	0	3	0	0	3												
木くず	30	0	0	0	0	0	30	30	0	27	3	25	24	0	24	0	0	24												
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
動植物性残さ	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	1	0	1	0	0	1												
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
金属くず	17	0	0	0	0	0	17	17	0	17	0	17	17	0	17	0	0	17												
ガラス陶磁器くず	23	0	0	0	0	0	22	22	0	21	1	22	20	2	20	3	3	20												
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
がれき類	367	1	1	1	1	0	367	367	363	4	367	363	4	377	5	5	377													
コンクリート片	240	0	0	0	0	0	240	240	239	2	240	240	1	240	1	1	240													
廃アスファルト	120	0	0	0	0	0	120	120	117	2	120	119	0	133	0	0	133													
その他	7	1	1	1	1	0	7	7	7	0	7	4	3	4	4	4	4	4												
動物のふん尿																														
ばいじん	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0												
その他の産業廃棄物	12	0	0	0	0	0	11	11	11	11	1	8	5	2	8	3	3	8												
感染性廃棄物	2						2	2	2	2	0																			
混合物等	10	0	0	0	0	0	10	10	10	9	0	8	5	2	8	3	3	8												

表4-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換） [能登中部地域] <平成29年度>

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)		
				(D)	自己中間処理後量			(E)	(G)	自己未処理の処理内訳			(H) (I+K+J)	自己最終処分量				
					(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)				(G1)	(G2)	(G3)		(G4)	(G5)		(I)	県外
						再生利用量	自己最終処分量											
(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I)	(I)	(I)						
合計	755	81	674	260	79	44	4	30	1	414	6	405	4	449	10	10		
燃え殻	33	5	28		1			0	1	28	4	24	0	29	4	4		
汚泥	252	56	196	185	25	13	4	8		10	2	8	0	22	6	6		
有機性汚泥	90		90	88	7			7		1		1	0	8				
無機性汚泥	162	56	106	97	18	13	4	1		9	2	7	0	14	6	6		
廃油	1	0	1	0	0			0		1		1		1				
一般廃油	1	0	1	0	0			0		1		1		1				
廃溶剤	0	0	0							0		0		0				
その他	0	0	0							0		0		0				
廃酸	1	1	0							0		0		0				
廃アルカリ	0	0	0							0		0		0				
廃プラスチック類	10	1	9	1	1	1		0		9		9	0	9				
廃プラスチック	9	0	9	1	1	1		0		8		8	0	8				
廃タイヤ	1	0	1							1		1		1				
紙くず	1	1	0	0	0			0		0		0		1				
木くず	24	0	24	15	0	0		0		9		9	0	9				
繊維くず	0	0	0	0	0			0		0		0		0				
動植物性残さ	1	1	0	1	0			0		0		0		0				
動物系固形不燃物																		
ゴムくず	0	0	0															
金属くず	13	7	6	0	0	0		0		6		6	0	6				
ガラス陶磁器くず	4	4	4	0	0			0		4		3	1	4				
鉱さい	4	4	4							4		2	2	4				
がれき類	111		111	4	4	4		0		106		106	0	107				
コンクリート片	70		70	0	0	0		0		70		70	0	70				
廃アスファルト	39		39	4	4	4		0		35		35	0	35				
その他	2	2	2	0	0			0		2		2	0	2				
動物のふん尿	44		44	35	25	25				10		10		10				
ばいじん	251	11	240	18	22			0	21	222		222	0	244	0	0		
その他の産業廃棄物	4	0	4	0	0	0			0	3		3	0	3				
感染性廃棄物	1		1							1		1		1				
混合物等	3	0	3	0	0	0			0	3		3	0	3				



表4-5 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成29年度＞

区分 種類	委託処理量 (単位：千t/年)										再生利用量			最終処分量		その他量		資源化量 (S) (B+R)	
	(K) (O+L)		(O)		(L)		(M)		(N)		(R) (E+G+M1)	(Q) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S) (B+R)					
	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処分量 (処理先地域の内訳)		委託中間処分量 (委託処理後の処理内訳)		委託主体の内訳										
	業者	自治体	業者	自治体	県内	県外	再生利用量 (M1)	最終処分量 (M2)	自己処分 (O1)	委託処分 (O2)									
合計	439	4	4	0	2	2	434	434	0	169	265	425	421	4	465	19	10	9	546
燃え殻	25	1	1	0	1	0	24	24	0	24	24	24	24	1	24	6	4	1	29
汚泥	16	0	0	0	0	0	16	16	0	9	7	13	12	0	25	6	6	1	81
有機性汚泥	8	0	0	0	0	0	8	8	0	4	4	6	6	0	6	0	0	0	6
無機性汚泥	8	0	0	0	0	0	8	8	0	5	3	7	7	0	20	6	6	1	76
廃油	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
一般廃油	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
廃塗料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	9	0	0	0	0	0	9	9	0	8	1	6	6	1	6	1	1	1	7
廃プラスチック	8	0	0	0	0	0	8	8	0	7	1	6	5	1	6	1	1	1	6
廃タイヤ	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1
紙くず	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
木くず	9	0	0	0	0	0	9	9	0	8	1	7	7	0	7	0	0	0	7
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物																			
ゴムくず																			
金属くず	6	0	0	0	0	0	6	6	0	4	2	6	6	0	6	0	0	0	13
ガラス陶磁器くず	4	1	1	0	1	0	3	3	0	3	0	3	3	1	3	1	1	1	3
鉱さい	4	2	2	0	2	0	2	2	0	2	2	2	2	0	2	2	2	2	2
がれき類	107	0	0	0	0	0	106	106	0	105	1	106	105	1	109	1	1	1	109
コンクリート片	70	0	0	0	0	0	70	70	0	69	0	70	70	0	70	0	0	0	70
廃スチロール	35	0	0	0	0	0	35	35	0	34	1	35	35	0	39	0	0	0	39
その他	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	1	1	1	1	1	1	1
動物のふん尿	10						10	10	0	10	0	10	10	0	35	0	0	0	35
ばいじん	244	0	0	0	0	0	243	243	0	18	225	243	243	0	243	1	0	0	254
その他の産業廃棄物	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	2	2	1	2	1	1	1	2
感染性廃棄物	1						1	1	0	1	0								
混合物等	3	0	0	0	0	0	3	3	0	3	0	2	2	1	2	1	1	1	2

表4-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成29年度＞

(その1)

区 分 種 類	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処分量				自己未処分量				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(D)	自己中間処理後量			(G)	(G1)	自己未処理の処理内訳			(I)	県外			
					(E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G2)	(G3)				(G4)	(G5)	
							自己最終 処分量 (E2)										委託中間 処理量 (E3)
(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(I)	(J)				
合計	188	1	187	96	53	51	2	0	0	92	0	91	0	94			
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
汚泥	29	29	29	27	2	0	2	0	0	3	0	3	0	4			
有機性汚泥	25	25	25	25	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2			
無機性汚泥	4	4	4	2	0	0	0	0	0	3	0	2	0	3			
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
廃プラスチック類	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2			
廃プラスチック	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2			
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
木くず	5	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	5			
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
動物系固形不燃物																	
ゴムくず																	
金属くず	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2			
ガラス陶磁器くず	2	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2			
鉱さい																	
がれき類	60		60	2	2	2	0	0	0	58	0	58	0	58			
コンクリート片	38		38	0	0	0	0	0	0	38	0	38	0	38			
廃アスファルト	21		21	2	2	2	0	0	0	19	0	19	0	19			
その他	1		1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1			
動物のふん尿	85		85	66	49	49				19		19		19			
ばいじん																	
その他の産業廃棄物	1	0	1							1	0	1	0	1			
感染性廃棄物	0	0	0							0	0	0	0	0			
混合物等	1	0	1							1	0	1	0	1			

表4-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成29年度＞

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (O+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量						委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)			最終処分量		再生利用量		その他量		資源化量 (S) (B+R)
		(O)		自治体		県外		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(Q) (I+O+M2)	(R) (E+G+M1)	(O1) (02)	(J) (E5+G5)				
		業者	自治体	県内	県外	業者	自治体		県内	県外	再生利用量	最終処分量		自己処分	委託処分								
		(O+L)	(O)	業者	自治体	県内	県外	(L)	業者	自治体	県内	県外	(M)	再生利用量	最終処分量	(M1)	(M2)	(R)	(O1)	(O2)	(J)		
合計	94	0	0	0	0	0	93	93	0	90	3	91	89	2	140	2	2	2	141				
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
汚泥	4	0	0	0	0	0	4	4	0	3	1	4	4	0	4	0	0	0	4				
有機性汚泥	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	1				
無機性汚泥	3	0	0	0	0	0	3	3	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2				
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
一般廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃溶剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
廃プラスチック類	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1				
廃プラスチック	2	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1				
廃タイヤ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
木くず	5	0	0	0	0	0	5	5	0	4	0	4	4	0	4	0	0	0	4				
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
動物系固形不燃物																							
ゴムくず																							
金属くず	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	0	2				
ガラス陶磁器くず	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	1	0	1	0	0	0	1				
鉱さい																							
がれき類	58	0	0	0	0	0	58	58	57	1	58	57	1	60	1	1	1	1	60				
コンクリート片	38	0	0	0	0	0	38	38	38	0	38	38	0	38	0	0	0	0	38				
廃スチール	19	0	0	0	0	0	19	19	19	0	19	19	0	21	0	0	0	0	21				
その他	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1				
動物のふん尿	19						19	19	19	19	19	19	19	68					68				
ばいじん																							
その他の産業廃棄物	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1				
感染性廃棄物	0						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
混合物等	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1				





表5-2 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔南加賀地域〕＜平成29年度＞  
 (その1)

区分	発生量 (A) (B-C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)		
				排出量 (D)	自己中間処理後量			(G)	再生利用量 (G1)	自己未処理の処理内訳			(H) (I+K+J)	自己最終処分量 (E2+G2)	自己最終処分量			
					再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)				自己最終処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)			その他量 (G5)		県内	県外
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)											
業種	647	54	593	233	39	15	20	3	360	358	2	383						
農業・林業	7		7	5	4	4			2	2		2						
建設業	282	0	282	10	10	9	2	0	271	270	1	273						
製造業	236	53	183	102	13	2	11	1	80	79	1	92						
食品	2	0	2	0	0		0		2	2	0	2						
飲料・飼料	0	0	0	0					0	0		0						
繊維	38	2	36	28	1		1		8	8	0	8						
木材	5	3	2	0	0	0			2	2	0	2						
家具	3	1	2	0	0		0		1	1	0	1						
パルプ・紙	1	0	1	0	0		0		1	1	0	1						
印刷	3	0	3	1	0		0		2	2	0	2						
化学	9	1	7	3	0		0		4	4	0	4						
石油・石炭	0	0	0	0					0	0		0						
プラスチック	2	0	1	1	1	1			1	1		1						
ゴム	0	0	0	0					0	0		0						
皮革																		
窯業・土石	23	0	23	4	4	1	2	1	20	19	0	23						
鉄鋼	16	11	5	0	0		0		5	5	0	5						
非鉄金属	4	3	0	0					0	0	0	0						
金属	14	9	6	2	1		1		4	4	0	4						
はん用機器	29	5	24	20	2	1			4	4	0	5						
生産用機器	18	8	10	3	0		0		7	7	0	7						
業務用機器																		
電子部品	46	1	44	34	4		4		10	10		14						
電気機器	1	1	0	0					0	0		0						
情報通信機器																		
輸送機器	22	7	15	6	1		1		9	9	0	10						
その他	0	0	0	0					0	0	0	0						
電気・水道業	109	0	109	109	5		3	2	0	0		5						
電気業	0	0	0	0					0	0		0						
ガス業	0	0	0	0					0	0		0						
上水道業	2	2	2	2					0	0		0						
下水道業	107		107	107	5		3	2				5						
運輸業	1	1	1	1					1	1		1						
卸・小売業	4	0	4	1	1	1			2	2	0	2						
サービス業	1	1	1	0					1	1		1						
解体・破砕前処理業	6	0	6	5	5		5		1	1		1						
その他の業種	2	0	2	0	0		0		2	2	0	2						



表5-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B-C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量								
				排出量 (D)	自己中間処理後量			再生利用量 (G)	自己最終 処分量 (G2)	自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	自己未処理の処理内訳					
					排出量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)				再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)			委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	排出量 (H)	自己最終 処分量 (E2+G2)	(処理先地域の内訳)	
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)												委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)
合計	404	32	372	190	32	12	19	1	0	182	2	177	2	200						
農業・林業	11		11	9	6	6				2		2		2						
鉱業																				
建設業	120	0	120	4	4	4	1	0		116		115	1	116						
製造業	134	32	102	57	7	0	6	1	0	45	2	41	1	50						
食品	7	7	7	2	1		1			5		5	0	5						
飲料・飼料	0	0	0	0	0		0	0		0		0	0	0						
繊維	8	0	8	7	0		0	0		1		1		1						
木材	3	2	1	0	0		0			1		1		1						
家具	0	0	0	0			0			0		0		0						
パルプ・紙	5	2	3	1	0		0	0		2		2	0	3						
印刷	6	4	2	0	0		0			2		2		2						
化学	41	2	38	30	1		1			8	2	6	0	7						
石油・石炭																				
プラスチック	1	0	1	0	0		0			1		1		1						
ゴム	0	0	0							0		0		0						
皮革																				
窯業・土石	8	8	8	4	1		0	1		4		4	1	5						
鉄鋼	4	2	2							2		2		2						
非鉄金属	5	4	1							1		1	0	1						
金属	3	1	2	0	0		0	0		2		2	0	2						
はん用機器	7	7	0	0	0		0			0		0	0	0						
生産用機器	12	5	7	0	0		0			7		6	0	7						
業務用機器	1	1	1	1	1		1			1		1	0	1						
電子部品	17	3	14	13	3	0	3			2		2		5						
電気機器	1	1	1							1		1		1						
情報通信機器	1	1	1							1		1		1						
輸送機器	5	0	4							4		4	0	4						
その他	0	0	0	0						0		0		0						
電気・水道業	116		116	115	10	1	9	0		1		1		10						
電気業																				
ガス業																				
下水道業	25	25	25	23	7	1	6			1		1		7						
下水道業	92	92	92	92	3		2	0						3						
運輸業	1	0	1	1	1	1	0			1		1	0	1						
卸・小売業	4	0	4							4		4	0	4						
サービス業	1	0	1	0	0	0	0			0		0	0	0						
解体・破砕前処理業	16	0	16	4	4	1	4			12	0	12		16						
その他の業種	0	0	0							0		0	0	0						



表5-3 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域南部区（金沢市を除く）〕＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量												再生利用量 (E1+G1+H1) (R)	最終処分量			その他量 (J) (E5+G5) (S) (B+R)	資源化量
	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)			委託中間処分量			委託中間処理後量			(O) (I+O+M2)	処理主体の内訳							
	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(委託処理後の処理内訳)				(O1)	(O2)						
	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外	業者	自治体	県外					(O)	(O1)	(O2)		
(K) (O+L)	(L)	(M)	(M1)	(M2)	(N)	(N1)	(N2)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)						
業種	200	3	3	0	3	0	196	194	3	163	34	181	176	5	191	8	0	223
農業・林業	2						2	2		2		2			9			
鉱業																		
建設業	116	1	1	0	0	0	116	116	0	113	2	113	111	3	114	3		114
製造業	50	2	2	0	2	0	47	47	0	32	15	38	37	2	39	4	0	71
食品	5	0	0	0	0	0	5	5	0	3	2	3	3	0	3	0	0	3
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	2
木材	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	3
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
パルプ・紙	3	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	1	2	1	0	3
印刷	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	6
化学	7	0	0	0	0	0	7	7	0	3	4	4	4	0	6	0	0	9
石油・石炭																		
プラスチック	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	1
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮革																		
窯業・土石	5	1	1	0	1	0	4	4	4	4	1	4	4	0	4	1	0	4
鉄鋼	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	4
非鉄金属	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5
金属	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	2	2	0	2	0	0	2
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
生産用機器	7	0	0	0	0	0	6	6	0	4	2	5	4	0	4	1	0	10
業務用機器	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1
電子部品	5	0	0	0	0	0	5	5	2	2	2	5	5	0	5	0	0	7
電気機器	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1
情報通信機器	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
輸送機器	4	0	0	0	0	0	4	4	4	4	0	4	4	0	4	0	0	4
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気・水道業	10	0	0	0	0	0	10	7	2	10	0	7	7	0	8	0	0	8
電気業																		
ガス業																		
下水道業	7	0	0	0	0	0	7	7	7	7	0	7	7	0	8	0	0	8
下水道業	3	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	2	2	0	0	0	0	0
運輸業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1
卸・小売業	4	0	0	0	0	0	4	4	3	3	1	3	3	0	3	0	0	3
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解体・破砕前処理業	16						16	16	1	15	16	16	16	0	16	0	0	16
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5-4 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔石川中央地域北部区（金沢市を除く）〕＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量							
				排出量 (D)	自己中間処理後量			再生利用量 (G)	自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
					(E)	再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(処理先地域の内訳)								
							(E2)		委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)							県内	県外
合計	275	2	272	155	29	22	7	0	118	0	117	1	124						
農業・林業	34		34	26	19	19			8		8		8						
建設業	101	0	100	4	4	3	1	0	97	0	96	0	97						
製造業	16	2	14	2	0	0	0	0	12	0	11	0	12						
食品	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
飲料・飼料	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
繊維	1	0	1	1					1	0	1	0	1						
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
プラスチック	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
ゴム	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
皮革	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
窯業・土石	8	8	8	8					8	0	8	0	8						
鉄鋼	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
非鉄金属	3	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1						
金属	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
はん用機器	1	0	1	0	0	0		0	1	0	1	0	1						
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
電気機器	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
情報通信機器	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0						
輸送機器	1	1	1	0					0	0	0	0	0						
その他	1		1	1					1	0	1	0	1						
電気・水道業	123		123	123	6	6	6						6						
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業	123		123	123	6	6	6						6						
運輸業																			
卸・小売業	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
サービス業	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
解体・破砕前処理業	0	0	0	0					0	0	0	0	0						
その他の業種	1		1	1					1	0	1	0	1						







表5-6 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登中部地域〕＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量											
	(A)		(B)		(C)		(D)		(E)		(E1)		(E2)		(E3)		(E4)		(E5)		(G)		(G1)		(G2)		(G3)		(G4)		(G5)		(H)		(I)	
	(B-C)		(D-G)		(D-G)		(D)		(E)		(E1)		(E2)		(E3)		(E4)		(E5)		(G)		(G1)		(G2)		(G3)		(G4)		(G5)		(I+K+J)		(E2+G2)	
	(A)	(B-C)	(B)	(D-G)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)																	
合計	755	81	674	260	79	44	4	30	1	1	414	6	405	4	4	449	10																			
農業・林業	45		45	35	25						10		10																							
鉱業	50		50	50	13																															
建設業	133	0	133	5	5	4					128		128	1																						
製造業	56	8	48	27	3	1	2	1	3	24	21		18	3																						
食品	3	0	3	2	0	0	0	0	1	1	1		1																							
飲料・飼料																																				
繊維	4	0	4	1	0	0	0	0	0	0	3		3	0																						
木材	15		15	15	1	0	1	0	1	0	0		0	0																						
家具	0		0	0							0		0	0																						
パルプ・紙	0		0	0							0		0	0																						
印刷	0		0	0							0		0	0																						
化学	3		3	3							3		3	3																						
石油・石炭																																				
プラスチック	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0		0	0																						
ゴム	0		0	0							0		0	0																						
皮革																																				
窯業・土石	4	0	4	2	0	0	0	0	0	0	2		1	0																						
鉄鋼	10	1	9	4	1	1	1	1	3	6	5		3	2																						
非鉄金属	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2																						
金属	5	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
はん用機器	5	1	3								3		3	0																						
生産用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
電子部品	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1		1	0																						
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
輸送機器	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
その他	0		0	0							0		0	0																						
電気・水道業	467	72	395	143	32	4	27	4	246	10	252	6	246	0																						
電気業	380	72	308	56	25	4	21	4	246	10	252	6	246	0																						
ガス業																																				
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
下水道業	86		86	86	6	6	6	6	6	6	6		6	6																						
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
卸・小売業	1		1	1	0	0	0	0	1	1	1		1	1																						
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
解体・破砕前処理業	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0																						
その他の業種	1		1	0	0	0	0	0	1	1	1		1	1																						



表5-7 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 分 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量			自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己最終処分量		
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)
	(B+C)		(B)	(D+C)	(D)	(E)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)
合計	188	187	96	53	51	2	0	92	0	91	0	94	0	0	19	0	0	94	0	0
農業・林業	85	85	66	49	49			19				19								
鉱業	0	0	0	0	0															
建設業	73	73	3	3	2	0	0	70	0	70	0	70						70		
製造業	3	0	2	1	0	0	0	2	0	2	0	2						2		
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
電子部品	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1						1		
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
電気・水道業	26	26	26	2	0	2	0	2	0	0	0	2						2		
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
上水道業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
下水道業	25	25	25	2	0	2	0	2	0	0	0	2						2		
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
卸・小売業	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1						1		
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0		



表5-7 発生量及び処理・処分量（種類別：変換）〔能登北部地域〕＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

区分	委託処理量 (K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)				再生利用量 (E1+G1+H1)			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
		自治体		県内		県外		自治体		県内		県外		再生利用量		最終処分量		(R)	(0)	(01)	(02)	(J) (E5+G5)	(S)			
		(0)	(L)									(M)	(M1)	(M2)	(0)	(0)	(01)							(02)		
		業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	業者	自治体	(E1+G1+H1)	(0)	(01)	(02)	(J) (E5+G5)	(S)			
業種	(K)	(0)	(L)														(R)	(0)	(01)	(02)	(J) (E5+G5)	(S)				
合計	94	0	93	0	93	0	93	0	90	3	91	89	2	140	2	140	68	2	2	2	141	68				
農業・林業	19		19		19		19		19		19	19		68		68	0					68				
鉱業																						0				
建設業	70	0	70	0	70	0	70	0	69	1	68	67	2	69	2	69	2	2	2	2		69				
製造業	2	0	2	0	2	0	2	0	1	1	2	2	0	2	0	2	2	0	0	0		2				
食品	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
飲料・飼料	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
繊維	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
木材	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
家具	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
パルプ・紙	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
印刷	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
化学	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
石油・石炭	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
プラスチック	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
ゴム	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
皮革	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
窯業・土石	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
鉄鋼	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
非鉄金属	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
金属	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
はん用機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
生産用機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
業務用機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
電子部品	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0		1				
電気機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
情報通信機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
輸送機器	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
その他	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
電気・水道業	2	0	2	0	2	0	2	0	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0		1				
電気業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
ガス業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
上水道業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
下水道業	2		2		2		2		1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0		1				
運輸業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
卸・小売業	1		1		1		1		0	0	0	0		0		0	0					0				
サービス業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
解体・破砕前処理業	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				
その他の業種	0		0		0		0		0		0	0		0		0	0					0				

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D+G)		(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(H)		(I)		
	(A)	(B+C)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)
合計	34	5	29	0	0	0	0	0	0	0	29	4	24	0	0	29	4	4
農業・林業																		
鉱業																		
建設業	0		0								0		0			0		
製造業	1		1	0	0					0	1		0	0		1		
食品品																		
飲料・飼料																		
繊維	0		0								0			0		0		
木材	0		0								0			0		0		
家具	0		0								0			0		0		
パルプ・紙	0		0								0			0		0		
印刷																		
化学	0		0								0			0		0		
石油・石炭																		
プラスチック																		
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	0		0								0			0		0		
鉄鋼	0		0								0			0		0		
非鉄金属																		
金属	0		0								0			0		0		
はん用機器																		
生産用機器	0		0								0			0		0		
業務用機器	0		0								0			0		0		
電子部品																		
電気機器																		
情報通信機器																		
輸送機器																		
その他																		
電気・水道業	33	5	28								28	4	24			28	4	4
電気業	33	5	28								28	4	24			28	4	4
ガス業																		
上水道業																		
下水道業																		
運輸業																		
卸・小売業	0		0								0		0			0		
サービス業																		
解体・破砕前処理業																		
その他の業種	0		0								0		0			0		

表6-1 発生量及び処理・処分量（燃え殻 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託中間処理後量			再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)	
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)			委託中間処理量 (処理主体の内訳)			(M)	再生利用量 (委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S)										
		(O)	(処理先地域の内訳)		(L)	(処理先地域の内訳)			(M1)	(M2)			(01)	(02)												
			業者	自治体		県内	県外										業者	自治体	県内	県外						
合計	24	0	0	0	0	0	24	24	24	24	24	0	24	4	0	29										
農業・林業																										
鉱業																										
建設業	0																									
製造業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
食品品																										
飲料・飼料																										
繊維																										
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家具	0																									
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷																										
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石油・石炭																										
プラスチック																										
ゴム																										
皮革																										
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属																										
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器																										
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品																										
電気機器																										
情報通信機器																										
輸送機器																										
その他																										
電気・水道業	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	4	4	29										
電気業	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	4	4	29										
ガス業																										
上水道業																										
下水道業																										
運輸業																										
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業																										
解体・破砕前処理業																										
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表6-2 発生量及び処理・処分量（汚泥 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有機物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (D)	再生利用量 (E)			自己最終 処分量 (E2)	自己最終 処分量 (G2)	再生利用量 (G1)	（自己未処理の処理内訳）			自己最終処分量 (H) (I+K+J)	（処理先地域の内訳）		
					自己最終 処分量 (E1)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)				委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)		県内	県外	
																	その他量 (E5)
合計	1,418	56	1,362	1,291	84	15	4	55	10	71	0	2	66	3	139	6	6
農業・林業																	
鉱業	50		50		13												
建設業	39		39							39			38	1	39		
製造業	256	1	255	229	26	1	20	6		26	0		24	2	52		
食料品	6		6	4	2		2			2			2	0	4		
飲料・飼料	0		0	0	0		0			0			0	0	0		
繊維	46		46	44	2		1	1		2	0		2	4	4		
木材	0		0							0			0	0	0		
家具	0		0				0			0			0	0	0		
パルプ・紙	78		78	78	7		4	3		0			0	0	7		
印刷	1		1	1	0		0			0			0	0	0		
化学	22	0	22	21	2		2			1			1	2	2		
石油・石炭																	
プラスチック	0		0							0			0	0	0		
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石	15		15	9	3	0	1	2		6			5	1	9		
鉄鋼	6		6	4	1		1	0		2			2	0	3		
非鉄金属	2		2	2			2			2			2	0	2		
金属	8		8	7	1		1			1			1	0	2		
はん用機器	21		21	20	2	1	1			1			1	0	2		
生産用機器	5		5	3	0		0			2			2	0	2		
業務用機器	1		1							1			0	0	1		
電子部品	36		36	31	6	0	6			5			5	0	11		
電気機器	0		0							0			0	0	0		
情報通信機器	0		0							0			0	0	0		
輸送機器	8		8	6	1		1			2			2	0	3		
その他																	
電気・水道業	1,071	55	1,015	1,012	44	1	4	36	4	3			1	0	46	6	6
電気業	96	55	40	38	4		4			2			2	0	6	6	6
ガス業																	
上水道業	31		31	30	8	1	7	0		1			1	0	8		
下水道業	944		944	943	33	0	29	4		0			0	0	33		
運輸業	0		0							0			0	0	0		
卸・小売業	1		1	0	0		0			1			1	0	1		
サービス業	1		1	1						1			1	0	1		
解体・破砕前処理業																	
その他の業種	1		1							1			1	0	1		

(単位：千t/年)

表6-2 発生量及び処理・処分量（汚泥 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

業種	委託処理量													再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)						委託中間処理量 (処理主体の内訳)						(M)	(N1)	(M2)	(R) (E1+G1+H1)	(O) (I+O+M2)	(J) (E5+G5)	(S)		
		業者		自治体		県外		業者		自治体		県外										
		(0)	(L)	(K)	(L)	(K)	(L)	(K)	(L)	(K)	(L)	(K)	(L)									
合計	134	13	5	7	12	1	121	103	19	87	34	82	75	7	90	26	6	20	146			
農業・林業																						
鉱業																						
建設業	39	1	1	1	1		38	38	38	0	32	31	2	13	2				13			
製造業	52	7	4	3	7	1	44	44	0	16	29	30	27	3	28	10		10	29			
食品	4	0	0	0	0	0	3	3	1	2	3	2	0	2	0			0	2			
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
繊維	4	1	1	1	1		3	3	1	2	2	2	2	0	2	1		1	2			
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
パルプ・紙	7	3	0	3	3		4	4	3	1	4	4	4	0	4	3		3	4			
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
化学	2	0	0	0	0	0	2	2	1	2	2	1	1	0	1	0		0	2			
石油・石炭																						
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	9	2	2	0	2	0	6	6	3	3	6	5	0	5	3			3	5			
鉄鋼	3	0	0	0	0	0	3	3	0	2	2	2	0	2	0			0	2			
非鉄金属	2	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2	2	0	2	0			0	2			
金属	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	1	1	1	1			1	1			
はん用機器	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	0	2	1			1	2			
生産用機器	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	0	1	0			0	1			
業務用機器	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
電子部品	11	0	0	0	0	0	11	11	0	10	5	5	0	5	0			0	5			
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
輸送機器	3	0	0	0	0	0	3	3	2	1	2	1	1	1	1			1	1			
その他																						
電気・水道業	41	4	0	4	4		37	18	19	32	5	19	16	2	18	12	6	6	73			
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	55			
ガス業																						
上水道業	8	0	0	0	0	0	8	8	7	1	8	8	0	9	0			0	9			
下水道業	33	4	0	4	4		29	10	19	24	4	11	9	2	9	6		6	9			
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
卸・小売業	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
サービス業	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0			0	0			
解体・破砕前処理業																						
その他の業種	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0			0	0			

表6-3 発生量及び処理・処分量（廃油 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量	
				再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	(自己中間処理後の処理内訳)		再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)		再生利用量 (I)	自己最終 処分量 (I2)	(処理先地域の内訳)			(1) (E2+G2)	
						自己最終 処分量 (E3)	委託中間 処理量 (E4)			委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)			県内	県外			
合計	46	9	37	18	1	0	1	19	2	16	0	18						
農業・林業																		
鉱業																		
建設業			0					0										
製造業	41	8	33	18	1	0	1	14	2	12	0	14						
食品	0	0	0					0		0		0						
飲料・飼料	0	0	0					0		0		0						
繊維	1	0	0					0		0		0						
木材																		
家具	0	0						0		0		0						
パルプ・紙	0	0	0					0		0		0						
印刷	0	0	0					0		0		0						
化学	13	3	9	2				7	2	5		5						
石油・石炭	0	0	0					0		0		0						
プラスチック	0	0	0					0		0		0						
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	0	0	0					0		0	0	0						
鉄鋼	0	0	0					0		0		0						
非鉄金属	0	0	0					0		0		0						
金属	1	0	1					1		1		1						
はん用機器	1	0	1					1		1		1						
生産用機器	2	0	2					2		2		2						
業務用機器	0	0	0					0		0		0						
電子部品	20	3	17	16	1		1	1		1		2						
電気機器	0	0	0					0		0		0						
情報通信機器	0	0	0					0		0		0						
輸送機器	1	0	1					1		1		1						
その他	0	0	0					0		0		0						
電気・水道業	0	0	0					0		0		0						
電気業	0	0	0					0		0		0						
ガス業																		
上水道業																		
下水道業	0	0	0					0		0		0						
運輸業	0	0	0					0		0		0						
卸・小売業	2	0	2					2		2		2						
サービス業	1	0	1					1	0	1		1						
解体・破砕前処理業	0	0	0					0	0	0		0						
その他の業種	1	0	1	0	0		0	1		1		1						

表6-3 発生量及び処理・処分量（廃油 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処分量			委託先地域の内訳			委託処理後の処理内訳			最終処分量			再生利用量		処理主体の内訳			その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)			(処理先地域の内訳)			(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (I+O+M2)	自己処分		委託処分		(J) (E5+G5)	0	(S)						
		(0)	業者		自治体		県内	県外	業者	自治体	県内	県外		(M1)	(M2)			(O1)	(O2)											
			(0)	県内																県外	(O1)				(O2)					
合計	18	18	18	0	11	7	9	9	0	11	0	9	9	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	20						
農業・林業																														
鉱業																														
建設業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
製造業	14	14	14	9	5	7	7	7	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17						
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
化学	5	5	5	2	3	3	3	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8						
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ゴム																														
皮革																														
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
金属	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
はん用機器	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
生産用機器	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電子部品	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
輸送機器	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
ガス業																														
上水道業																														
下水道業																														
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
卸・小売業	2	2	2	1	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1					
サービス業	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
その他の業種	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

表6-4 発生量及び処理・処分量（廃酸 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)
合計	14	2	12	0	0	0	12	0	12	0	0	0	12	0	0
農業・林業															
鉱業															
建設業	0		0						0						
製造業	13	2	12	0	0	0	12	0	12	0	0	0	12	0	0
食品	0		0						0						
飲料・飼料	0		0						0						
繊維	2		2				2		2				2		
木材															
家具															
パルプ・紙															
印刷	0		0				0		0				0		
化学	0		0				0		0				0		
石油・石炭															
プラスチック															
ゴム															
皮革															
窯業・土石	2		2				2		2				2		
鉄鋼	3		3				3		3				3		
非鉄金属	1	1	0				0		0				0		
金属	1		1				1		1				1		
はん用機器	0		0				0		0				0		
生産用機器	0		0				0		0				0		
業務用機器	0		0				0		0				0		
電子部品	2	0	2				2		2				2		
電気機器	0		0				0		0				0		
情報通信機器															
輸送機器	1	0	1				1		1				1		
その他															
電気・水道業	0		0				0		0				0		
電気業															
ガス業															
上水道業	0		0				0		0				0		
下水道業															
運輸業	0		0				0		0				0		
卸・小売業	0		0				0		0				0		
サービス業	0		0				0		0				0		
解体・破砕前処理業															
その他の業種	0		0				0		0				0		





表6-5 発生量及び処理・処分量（廃アルカリ 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量			
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)	
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)			委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)
合計	16	0	16	10	0	0	0	5	5	5	6				
農業・林業															
鉱業															
建設業			0					0							
製造業	16	0	16	10	0	0	0	5	5	5	0				
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
化学	12	0	12	10	0	0	0	2	2	2	0				
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
皮革	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
窯業・土石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
はん用機器	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0				
生産用機器	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1				
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電子部品	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1				
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
輸送機器	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1				
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
上水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
下水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
解体・破砕前処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

表6-5 発生量及び処理・処分量（廃アルカリ 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託中間処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量			最終処分量			再生利用量		その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(0)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	業者	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(0) (1+0+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	
			自治体	県外	自治体	県外			(M1)	(M2)	(01)	(02)									
			自治体	県外	自治体	県外															
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
合計	6		6	6	4	2	3	3	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	
農業・林業																					
鉱業																					
建設業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0					
製造業	5		5	5	4	2	3	3	0	3	0	0		3	0	0				3	
食品	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
飲料・飼料	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
繊維	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
木材	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
家具	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
パルプ・紙	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
印刷	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
化学	2		2	2	1	1	1	1		1		1		1		1				1	
石油・石炭	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
プラスチック	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
ゴム	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
皮革	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
窯業・土石	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
鉄鋼	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
非鉄金属	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
金属	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
はん用機器	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
生産用機器	1		1	1	1		1	1		1		1		1		1				1	
業務用機器	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
電子部品	1		1	1	0	1	1	1		1		1		1		1				1	
電気機器	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
情報通信機器	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
輸送機器	1		1	1	1		1	1		1		1		1		1				1	
その他																					
電気・水道業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
電気業																					
ガス業																					
上水道業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
下水道業																					
運輸業																					
卸・小売業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
サービス業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
解体・破砕前処理業	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	
その他の業種	0		0	0	0		0	0		0		0		0		0				0	

表6-6 発生量及び処理・処分量（廃プラスチック類 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己最終処分量					
	(A)		(B)		(C)		(D)		(E)		(F)		(G)		(H)		(I)		(J)		(K)		(L)	
	(B+C)		(D+G)		(E+H)		(F+I)		(G+J)		(H+K)		(I+L)		(J+M)		(K+N)		(L+O)		(M+P)		(N+Q)	
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)	(X)
合計	69	3	66	3	2	2	0	0	0	63	0	62	1	63	0	63	1	63	0	63	1	63	0	63
農業・林業	1	1	1	1						1				1		1		1		1				
鉱業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
建設業	13	0	13	0	0	0	0	0	0	13				13		13		13		13				
製造業	36	3	33	3	2	2	0	0	0	30				30		30		30		30				
食品	3	3	3	3	0	0	0	0	0	3				3		3		3		3				
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		0		0		0				
繊維	10	2	8	0	0	0	0	0	0	8				8		8		8		8				
木材	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
家具	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
パルプ・紙	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1				1		1		1		1				
印刷	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1				1		1		1		1				
化学	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3				3		3		3		3				
石油・石炭	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
プラスチック	6	0	5	2	2	2	0	0	0	3				3		3		3		3				
ゴム	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
皮革	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
窯業・土石	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1				1		1		1		1				
鉄鋼	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
非鉄金属	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
金属	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1				1		1		1		1				
はん用機器	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
生産用機器	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1				1		1		1		1				
業務用機器	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1				1		1		1		1				
電子部品	4	0	3	0	0	0	0	0	0	3				3		3		3		3				
電気機器	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		0		0		0				
輸送機器	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1				1		1		1		1				
その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1				1		1		1		1				
電気・水道業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
電気業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
ガス業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
上水道業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
下水道業	0	0	0	0						0				0		0		0		0				
運輸業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1				1		1		1		1				
卸・小売業	13	0	13	0						13				13		13		13		13				
サービス業	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2				2		2		2		2				
解体・破砕前処理業	1	0	1	0						0				0		0		0		0				
その他の業種	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2				2		2		2		2				



表6-7 発生量及び処理・処分量（紙くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量			自己未処理量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)			(自己未処理の処理内訳)			(H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内 (I)
合計	23	10	13	3	3					10				10		13	
農業・林業																	
鉱業																	
建設業	6	0	6	3	3					3				0		6	
製造業	17	10	7							7						7	
食品品																	
飲料・飼料																	
繊維																	
木材																	
家具																	
ハルブ・紙	5	3	2							2						2	
印刷	11	7	4							4						4	
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック																	
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼																	
非鉄金属																	
金属																	
はん用機器																	
生産用機器																	
業務用機器																	
電子部品																	
電気機器																	
情報通信機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業																	
電気業																	
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業																	
解体・破砕前処理業																	
その他の業種	0		0							0				0		0	



表6-8 発生量及び処理・処分量（木くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 分 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量			
	(A) (B+C)		(B)	(C) (D+C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(自己最終処分量)		(自己最終処分量)			
	(A)	(B+C)	(B)	(C) (D+C)	(D)	(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	搬出量 (H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)
合計	104		5	98	17	2	0	0	1	1	82	81	0	0	0	83		
農業・林業																		
鉱業																		
建設業	75		0	75	1	1	0	0	0	0	75	74	0	0	0	75		
製造業	28		5	23	16	1	0	0	1	1	7	7	0	0	0	8		
食品	0		0	0							0	0	0	0	0	0		
飲料・飼料	0		0	0							0	0	0	0	0	0		
繊維	0		0	0							0	0	0	0	0	0		
木材	24		5	19	15	1	0	0	1	3	3	3	0	0	0	4		
家具	1		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1		
パルプ・紙	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
印刷	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
化学	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
石油・石炭	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
プラスチック	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴム	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
皮革	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
窯業・土石	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉄鋼	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
非鉄金属	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金属	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
はん用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
生産用機器	1		0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1		
業務用機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電子部品	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
情報通信機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
輸送機器	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気・水道業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガス業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上水道業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
下水道業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
運輸業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
卸・小売業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
サービス業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
解体・破砕前処理業	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他の業種	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		





表6-9 発生量及び処理・処分量（繊維くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量						自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量			
				自己中間処理後量			自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G)	自己未処理の処理内訳			再生利用量 (G1)	自己未処理の処理内訳			(I)	(E2+G2)	
				(E)	(D)	(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)			その他量 (G5)
合計	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1				
農業・林業																				
鉱業																				
建設業	0		0						0				0	0						
製造業	1	0	1	0	0				1				1							
食品品																				
飲料・飼料	1	0	1	0	0				1				1							
繊維																				
木材																				
家具																				
パルプ・紙																				
印刷																				
化学																				
石油・石炭																				
プラスチック																				
ゴム																				
皮革																				
窯業・土石																				
鉄鋼																				
非鉄金属																				
金属																				
はん用機器																				
生産用機器																				
業務用機器																				
電子部品																				
電気機器																				
情報通信機器																				
輸送機器																				
その他																				
電気・水道業																				
電気業																				
ガス業																				
上水道業																				
下水道業																				
運輸業																				
卸・小売業																				
サービス業																				
解体・破砕前処理業																				
その他の業種																				



表6-10 発生量及び処理・処分量（動植物性残さ 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)		(B)	(C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(自己未処理の処理内訳)		(H)	(I)	(処理先地域の内訳)			
	(A)	(B+C)	(B)	(C)	(D)	(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(H)	(I)	県内	県外		
合計	12	3	10	2	1	0	1	1	0	0	1	8	8	8	8	0	8	8				
農業・林業																						
畜産業																						
建設業																						
製造業	12	3	10	2	1	0	1	1	0	0	1	8	8	8	8	0	8					
食品	10	3	8	2	1	0	1	1	0	0	1	6	6	6	6	0	6					
飲料・飼料	0		0									0	0	0	0	0	0					
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙																						
印刷																						
化学	2		2	0								2	2	2	2	0	2					
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼																						
非鉄金属																						
金属																						
はん用機器																						
生産用機器																						
業務用機器																						
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器																						
その他																						
電気・水道業																						
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種																						



表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量			
				再生利用量 (E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
					自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)		その他量 (E5)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	県内
合計	0		0					0					0		
農業・林業															
鉱業															
建設業															
製造業															
食品品															
飲料・飼料															
繊維															
木材															
家具															
パルプ・紙															
印刷															
化学															
石油・石炭															
プラスチック															
ゴム															
皮革															
窯業・土石															
鉄鋼															
非鉄金属															
金属															
はん用機器															
生産用機器															
業務用機器															
電子部品															
電気機器															
情報通信機器															
輸送機器															
その他															
電気・水道業															
電気業															
ガス業															
上水道業															
下水道業															
運輸業															
卸・小売業															
サービス業	0		0						0				0		
解体・破砕前処理業															
その他の業種															

表6-11 発生量及び処理・処分量（動物系固形不要物 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

区分 業種	委託処理量										委託中間処理量			委託最終処分量			委託中間処理後量			再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量						
	(K) (0+L)		(O)		自治体		(処理先地域の内訳)		業者		(処理主体の内訳)		自治体		県内		県外		(M)	(M1)	(M2)	(R)	(O)	自己処分	処理主体の内訳		(E1+G1+H1)	(J)	(S)	(E5+G5)	(B+R)	
																								(01)	(02)							
	0		0		0		0		0		0		0		0		0															
農業・林業																																
鉱業																																
建設業																																
製造業																																
食料品																																
飲料・飼料																																
繊維																																
木材																																
家具																																
パルプ・紙																																
印刷																																
化学																																
石油・石炭																																
プラスチック																																
ゴム																																
皮革																																
窯業・土石																																
鉄鋼																																
非鉄金属																																
金属																																
はん用機器																																
生産用機器																																
業務用機器																																
電子部品																																
電気機器																																
情報通信機器																																
輸送機器																																
その他																																
電気・水道業																																
電気業																																
ガス業																																
上水道業																																
下水道業																																
運輸業																																
卸・小売業																																
サービス業																																
解体・破砕前処理業																																
その他の業種																																

表6-12 発生量及び処理・処分量（ゴムくず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+C)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)	
				自己中間処理後量		(自己中間処理後の処理内訳)		自己未処理量		(自己未処理の処理内訳)		搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量				
				(E)	(E)	再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	(G)		(G)	自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)		委託直接 最終処分量 (G4)
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業・林業																	
鉱業																	
建設業																	
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食料品																	
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維																	
木材																	
家具																	
ハルプ・紙																	
印刷																	
化学																	
石油・石炭																	
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴム																	
皮革																	
窯業・土石																	
鉄鋼																	
非鉄金属																	
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はん用機器																	
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
情報通信機器																	
輸送機器																	
その他																	
電気・水道業																	
電気業																	
ガス業																	
上水道業																	
下水道業																	
運輸業																	
卸・小売業																	
サービス業																	
解体・破砕前処理業																	
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0





表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区 分 業 種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理後量				自己未処理量				自己最終処分量						
				自己中間処理後量 (D)	(自己中間処理後の処理内訳)			自己未処理量 (G)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)					
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	再生利用量 (G1)		自己最終 処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	県外
合計	142	80	62	1	1	0	0	0	61	61	0	0	61	61	0			
農業・林業																		
鉱業																		
建設業	21	1	20	0	0	0	0	0	20	20	0	0	20	20	0			
製造業	104	77	27	0	0	0	0	0	27	27	0	0	27	27	0			
食品	0	0	0						0	0			0	0				
飲料・飼料	0	0	0						0	0			0	0				
繊維	1	0	0						0	0			0	0				
木材	0	0	0						0	0			0	0				
家具	1	1	0						0	0			0	0				
パルプ・紙	0	0	0						0	0			0	0				
印刷	0	0	0						0	0			0	0				
化学	1	1	0						0	0			0	0				
石油・石炭																		
プラスチック	0	0	0						0	0			0	0				
ゴム																		
皮革																		
窯業・土石	0	0	0						0	0			0	0				
鉄鋼	15	13	2						2	2			2	2				
非鉄金属	7	7	0						0	0			0	0				
金属	17	13	3						3	3			3	3				
はん用機器	17	13	4						4	4			4	4				
生産用機器	24	18	6						6	6			6	6				
業務用機器	0	0	0						0	0			0	0				
電子部品	1	1	1						1	1			1	1				
電気機器	1	1	0						0	0			0	0				
情報通信機器	0	0	0						0	0			0	0				
輸送機器	17	9	8						8	8			8	8				
その他	0	0	0						0	0			0	0				
電気・水道業	0	0	0						0	0			0	0				
電気業	0	0	0						0	0			0	0				
ガス業	0	0	0						0	0			0	0				
上水道業	0	0	0						0	0			0	0				
下水道業																		
運輸業	1	0	0						0	0			0	0				
卸・小売業	7	0	7						7	7			7	7				
サービス業	2	0	2						2	2			2	2				
解体・破砕前処理業	5	1	4						4	4			4	4				
その他の業種	1	0	1						1	1			1	1				

(単位：千t/年)

表6-13 発生量及び処理・処分量（金属くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託中間処理量				委託中間処理後量				最終処分量			その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(0)	(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)			
			県内	県外	自治体	業者		自治体	業者		(0)	(01)				
														(0)	(02)	
(0+L)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)				
合計	61	0	0	0	0	61	61	9	52	61	61	0	0	0	141	
農業・林業																
鉱業																
建設業	20	0	0	0	0	20	20	0	20	20	0	0	0	0	21	
製造業	27	0	0	0	0	27	27	5	22	27	0	0	0	0	104	
食品	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲料・飼料	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
木材	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
家具	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
パルプ・紙	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
化学	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
石油・石炭																
プラスチック	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ゴム																
皮革																
窯業・土石	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉄鋼	2					2	2	0	0	2	2	0	0	0	15	
非鉄金属	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
金属	3					3	3	0	3	3	0	0	0	0	17	
はん用機器	4					4	4	1	2	4	4	0	0	0	17	
生産用機器	6					6	6	6	6	6	0	0	0	0	24	
業務用機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電子部品	1					1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	
電気機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
情報通信機器	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
輸送機器	8					8	8	0	8	8	0	0	0	0	17	
その他	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気・水道業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガス業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上水道業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
下水道業																
運輸業	0					0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
卸・小売業	7					7	7	0	7	7	0	0	0	0	7	
サービス業	2					2	2	0	2	2	0	0	0	0	2	
解体・破砕前処理業	4					4	4	1	3	4	4	0	0	0	5	
その他の業種	1					1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	

表6-14 発生量及び処理・処分量（ガラス陶磁器くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+G)	(D)	(E)	(E1) 再生利用量	(自己中間処理後の処理内訳)			(G) 再生利用量	(G2) 自己最終 処分量	(G3) 委託中間 処理量	(G4) 委託直接 最終処分量	(G5) その他量	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)		(1)			
							(E2) 自己最終 処分量	(E3) 委託中間 処理量	(E4) 委託直接 最終処分量								(E5) その他量	県内			県外	
合計	61	0	61	6	6	2	4	0	0	55	53	2		60								
農業・林業																						
鉱業																						
建設業	26		26	0	0		0	0		26	25	1		26								
製造業	33	0	33	5	5	1	4	0		28	27	1		32								
食品	0		0							0	0	0		0								
飲料・飼料	0		0	0	0		0	0		0	0	0		0								
繊維	0		0							0	0	0		0								
木材	0		0							0	0	0		0								
家具	0		0							0	0	0		0								
パルプ・紙																						
印刷																						
化学	0		0							0	0	0		0								
石油・石炭																						
プラスチック	0		0							0	0	0		0								
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石	31		31	5	5	1	4	0		26	25	1		30								
鉄鋼	0		0							0	0	0		0								
非鉄金属	0		0							0	0	0		0								
金属	0		0							0	0	0		0								
はん用機器	0		0							0	0	0		0								
生産用機器	0		0							0	0	0		0								
業務用機器	0		0							0	0	0		0								
電子部品	0		0							0	0	0		0								
電気機器																						
情報通信機器	0		0							0	0	0		0								
輸送機器	0		0							0	0	0		0								
その他	0		0							0	0	0		0								
電気・水道業	0		0							0	0	0		0								
電気業	0		0							0	0	0		0								
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業	0		0	0	0		0	0		0	0	0		0								
卸・小売業	2		2	1	1	1				1	1	0		1								
サービス業	0		0							0	0	0		0								
解体・破砕前処理業																						
その他の業種	0		0	0	0		0	0		0	0	0		0								

表6-14 発生量及び処理・処分量（ガラス陶磁器くず 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

業種	委託処理量										委託中間処理量			委託直接最終処分量			委託最終処分量				再生利用量		最終処分量		その他量		資源化量 (B+R)
	(K) (0+L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R) (E1+G1+H1)	(O) (I+O+M2)	処理主体の内訳		(J) (E5+G5)	(S)								
		業者	自治体	県内	県外		業者	自治体	県内	県外		(M1)	(M2)			(O1)	(O2)										
																				(0)	(0)						
(0+L)	2	2	0	2	0	58	57	0	55	3	58	52	5	54	7	7	7	54									
農業・林業																											
鉱業																											
建設業	26	1	1	0	1	0	25	25	24	2	25	21	4	21	5												
製造業	32	1	1	0	1	0	31	31	30	1	31	31	0	31	1												
食品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
飲料・飼料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
家具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
パルプ・紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
化学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
石油・石炭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ゴム																											
皮革																											
窯業・土石	30	1	1	0	1	0	29	29	29	0	29	29	0	30	1												
鉄鋼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
非鉄金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
はん用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
業務用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電子部品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電気機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
情報通信機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
輸送機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電気・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
上水道業																											
下水道業																											
運輸業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
卸・小売業	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	2	0												
サービス業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
解体・破砕前処理業																											
その他の業種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成29年度＞

(その1)

(単位：千t/年)

区分 業種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理後の処理内訳				自己最終処分量			
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+E)	(D)	(E)	(E1)	(自己中間処理後の処理内訳)			(G)	(G1)	(自己未処理の処理内訳)			(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)					
							再生利用量	自己最終処分量	委託中間処理量			委託直接最終処分量	その他量	自己最終処分量			委託中間処理量	委託直接最終処分量			その他量	県内
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(E1)	(E2)	(E3)	(E4)	(E5)	(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H)	(I)					
合計	16	0	15	0	0	0	0	0	0	15	15	12	3	3	0	15	15					
農業・林業																						
鉱業																						
建設業																						
製造業	16	0	15	0	0	0	0	0	0	15	15	12	3	3	0	15	15					
食品品																						
飲料・飼料	0		0							0	0	0			0	0	0					
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙	0		0							0	0				0	0	0					
印刷																						
化学																						
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼	12		12							12	12	9	2	2	0	12	12					
非鉄金属	1		1							1	1	1	0	0	0	1	1					
金属	0		0							0	0	0	0	0	0	0	0					
はん用機器	1		1							1	1	1	0	0	0	1	1					
生産用機器	2		2							2	2	2	0	0	0	2	2					
業務用機器	0		0							0	0	0	0	0	0	0	0					
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器	0		0							0	0	0			0	0	0					
その他																						
電気・水道業																						
電気業																						
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種																						

表6-15 発生量及び処理・処分量（鉱さい 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (S) (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)		委託中間処理量 (処理主体の内訳)		委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)		再生利用量 (M1)		(R) (E1+G1+H1)	最終処分量 (I+O+M2)		その他量 (J) (E5+G5)		(S) (B+R)												
		業種	(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(処理先地域の内訳)		(M)		(0)	(01)	(02)	(0)		(01)	(02)										
			自治体	県内	県外	自治体	県内	県外										自治体	県内	県外							
合計	15	3	3	0	3	12	12	12	12	12	12	4	4	4	4	0	12										
農業・林業																											
鉱業																											
建設業																											
製造業	15	3	3	0	3	12	12	12	12	12	4	4	4	4	0	12											
食品品																											
飲料・飼料	0					0	0	0	0	0					0												
繊維																											
木材																											
家具																											
パルプ・紙	0	0	0	0	0						0			0													
印刷																											
化学																											
石油・石炭																											
プラスチック																											
ゴム																											
皮革																											
窯業・土石																											
鉄鋼	12	2	2	0	2	9	9	9	9	9	3	3	3	3	0	9											
非鉄金属	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1											
金属	0					0	0	0	0	0					0	0											
はん用機器	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1											
生産用機器	2	0	0	0	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	2	2											
業務用機器	0				0	0	0	0	0	0					0	0											
電子部品																											
電気機器																											
情報通信機器																											
輸送機器	0				0	0	0	0	0	0					0	0											
その他																											
電気・水道業																											
電気業																											
ガス業																											
上水道業																											
下水道業																											
運輸業																											
卸・小売業																											
サービス業																											
解体・破砕前処理業																											
その他の業種																											

表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成29年度＞  
（その1）

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量				自己未処理量				自己最終処分量				(単位：千t/年)
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G)	自己最終 処分量 (G2)	(自己未処理の処理内訳)			搬出量 (H) (I+K+J)	(処理先地域の内訳)		
					自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)			その他量 (E5)	再生利用量 (G1)	自己最終 処分量 (G2)		委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	
合計	970		970	39	39	36	3		931	929	2		934			
農業・林業																
鉱業																
建設業	968		968	39	39	36	3		929	927	2		933			
製造業	0		0						0	0	0		0			
食品	0		0						0	0	0		0			
飲料・飼料	0		0						0	0	0		0			
繊維	0		0						0	0	0		0			
木材	0		0						0	0	0		0			
家具	0		0						0	0	0		0			
パルプ・紙																
印刷																
化学	0		0						0		0		0			
石油・石炭																
プラスチック																
ゴム																
皮革																
窯業・土石																
鉄鋼																
非鉄金属	0		0						0	0	0		0			
金属	0		0						0	0	0		0			
はん用機器	0		0						0	0	0		0			
生産用機器	0		0						0	0	0		0			
業務用機器	0		0						0	0	0		0			
電子部品	0		0						0	0	0		0			
電気機器	0		0						0	0	0		0			
情報通信機器																
輸送機器																
その他	0		0						0	0	0		0			
電気・水道業	1		1						1	1	0		1			
電気業	0		0						0	0	0		0			
ガス業	0		0						0	0	0		0			
上水道業	0		0						0	0	0		0			
下水道業																
運輸業	1		1						1	1			1			
卸・小売業	0		0						0	0	0		0			
サービス業	0		0						0	0	0		0			
解体・破砕前処理業																
その他の業種	0		0						0	0	0		0			



表6-16 発生量及び処理・処分量（がれき類 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量										再生利用量			最終処分量			その他量		資源化量 (S) (B+R)
	(K) (0+L)	委託直接最終処分量 (処理主体の内訳)				委託中間処理量 (処理主体の内訳)				委託中間処理後量 (委託処理後の処理内訳)			(R) (E1+G1+H1)	最終処分量 (I+O+M2)		(J) (E5+G5)	958		
		業種	自治体		県外	業種	自治体		県外	(M)	(M1)	(M2)		(O)	(02)				
			(0)	県内			県外	(L)										県内	
934	2	2	0	932	932	10	923	923	10	932	923	10	958	12	12	12			
農業・林業																			
鉱業																			
建設業	933	2	2	0	931	931	921	10	931	921	10	957	12	12	12	12	957		
製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
食品品	0																		
飲料・飼料	0																		
繊維	0																		
木材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
家具	0																		
パルプ・紙																			
印刷																			
化学	0	0	0	0															
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属	0																		
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
はん用機器	0																		
生産用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
業務用機器	0																		
電子部品	0																		
電気機器	0																		
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他	0																		
電気・水道業	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0		
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガス業	0																		
上水道業	0																		
下水道業																			
運輸業	1				1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1		
卸・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
サービス業	0																		
解体・破砕前処理業																			
その他の業種	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

区分 業種	発生量 (A) (B+C)	有償物量 (B)	排出量 (C) (D+G)	自己中間処理量			自己未処理量						搬出量 (H) (I+K+J)	自己最終処分量					
				自己中間処理後量 (E)	(自己中間処理後の処理内訳)			再生利用量 (G1)	(自己未処理の処理内訳)			再生利用量 (G1)		自己最終処分量 (G2)	委託中間 処理量 (G3)	委託直接 最終処分量 (G4)	その他量 (G5)	(I)	(E2+G2)
					再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)		委託直接 最終処分量 (E4)	その他量 (E5)	委託中間 処理量 (G3)								
合計	181		181	141	104	104	104	104	104	40	40	40	40	40					
農業・林業	181		181	141	104	104	104	104	40	40	40	40	40						
鉱業																			
建設業																			
製造業																			
食品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種																			

表6-17 発生量及び処理・処分量（動物のふん尿 業種別）＜平成29年度＞  
 (その2)

(単位：千t/年)

業種	委託処理量		委託直接最終処分量				委託中間処理量				委託中間処理後量				再生利用量 (E1+G1+H1)	最終処分量		その他量 (J) (E5+G5)	資源化量 (S) (B+R)
	(K) (O-L)	40	(処理主体の内訳)		(処理先地域の内訳)		(L)	40	40	40	(M)	(委託処理後の処理内訳)		(R)		(O)	(01)		
			業者	自治体	県内	県外						再生利用量	最終処分量						
	(0)		業者	自治体	県内	県外						(M1)	(M2)						
合計	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	144				144	
農業・林業	40													144				144	
鉱業																			
建設業																			
製造業																			
食品																			
飲料・飼料																			
繊維																			
木材																			
家具																			
パルプ・紙																			
印刷																			
化学																			
石油・石炭																			
プラスチック																			
ゴム																			
皮革																			
窯業・土石																			
鉄鋼																			
非鉄金属																			
金属																			
はん用機器																			
生産用機器																			
業務用機器																			
電子部品																			
電気機器																			
情報通信機器																			
輸送機器																			
その他																			
電気・水道業																			
電気業																			
ガス業																			
上水道業																			
下水道業																			
運輸業																			
卸・小売業																			
サービス業																			
解体・破砕前処理業																			
その他の業種																			

表6-18 発生量及び処理・処分量（ばいじん 業種別）＜平成29年度＞  
 (その1)

(単位：千t/年)

区 分 業 種	発生量		有償物量		排出量		自己中間処理量				自己未処理量				自己未処理の処理内訳				搬出量		自己最終処分量	
	(A) (B+C)	(B)	(C) (D+C)	(D)	(E)	(自己中間処理後の処理内訳)		(自己最終処分量)		(G)	(G1)	(G2)	(G3)	(G4)	(G5)	(H) (I+K+J)	(I) (E2+G2)	(処理先地域の内訳)				
						再生利用量 (E1)	自己最終 処分量 (E2)	委託中間 処理量 (E3)	委託直接 最終処分量 (E4)									その他量 (E5)	県内	県外		
合計	252	11	241	18	22	0	21	0	223	222	1	0	245	0	0							
農業・林業																						
鉱業																						
建設業																						
製造業	1		1					1				0	1		1							
食品品																						
飲料・飼料	0		0					0					0		0							
繊維																						
木材																						
家具																						
パルプ・紙	1		1					1					1		1							
印刷																						
化学	0		0					0				0			0							
石油・石炭																						
プラスチック																						
ゴム																						
皮革																						
窯業・土石																						
鉄鋼	0		0					0				0	0		0							
非鉄金属																						
金属	0		0					0				0			0							
はん用機器																						
生産用機器																						
業務用機器																						
電子部品																						
電気機器																						
情報通信機器																						
輸送機器																						
その他																						
電気・水道業	251	11	240	18	22	0	21	0	222			222			244	0	0					
電気業	251	11	240	18	22	0	21	0	222			222			244	0	0					
ガス業																						
上水道業																						
下水道業																						
運輸業																						
卸・小売業																						
サービス業																						
解体・破砕前処理業																						
その他の業種																						



表7-1 種類別の中間処理・最終処分量(石川県全体)

(単位:t)

	平成27年度			平成28年度			平成29年度			増減(H29-H28)		
	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分	処分量 計		最終処分
	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	中間処理	最終処分	最終処分	
総計	1,802,489	142,999	1,723,498	127,285	1,622,900	136,257	1,594,757	136,257	-100,598	-109,570	8,972	
産業廃棄物 計	1,777,257	142,999	1,694,150	127,285	1,594,757	136,257	1,458,500	136,257	-99,393	-108,365	8,972	
燃え殻	8,692	7,771	6,636	5,626	6,769	5,659	1,110	5,659	133	100	33	
汚泥	146,953	15,084	112,232	19,640	12,321	14,160	98,161	14,160	89	5,569	-5,480	
廃油	23,938	—	21,961	—	31,350	—	31,350	—	9,389	9,389	—	
廃酸	8,420	—	9,228	—	10,807	—	10,807	—	1,579	1,579	—	
廃アルカリ	25,686	—	26,641	—	25,701	—	25,701	—	-939	-939	—	
廃プラスチック類	79,709	9,339	77,297	2,783	80,515	5,530	74,985	5,530	3,219	472	2,747	
紙くず	5,528	288	5,848	370	3,540	341	3,199	341	-2,308	-2,279	-29	
木くず	94,415	603	94,886	476	98,210	442	97,768	442	3,324	3,358	-34	
繊維くず	1,662	212	1,899	265	1,714	252	1,462	252	-185	-172	-13	
動物性残さ	5,092	3	5,355	2	6,665	3	6,662	3	1,310	1,309	1	
動物系固形不燃物	166	—	163	—	153	—	153	—	10	10	—	
ゴムくず	17	2	17	2	22	1	21	1	5	6	-1	
金属くず	24,240	1,353	24,397	911	18,836	732	18,104	732	-5,560	-5,381	-179	
ガラス陶磁器くず	41,848	15,285	40,526	14,216	44,902	18,040	26,862	18,040	4,376	552	3,824	
鉱さい	13,785	13,504	11,386	11,372	10,285	10,271	14	10,271	-1,101	—	-1,101	
がれき類	1,216,123	71,876	1,176,631	65,042	1,055,572	73,592	981,980	73,592	-121,059	-129,609	8,550	
動物のふん尿	40,630	—	40,318	—	40,345	—	40,345	—	27	27	—	
動物の死体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ばいじん	28,039	2,036	26,055	1,727	20,588	2,541	18,047	2,541	-5,467	-6,281	814	
13号廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
混合廃棄物	12,314	5,643	12,675	4,853	26,462	4,693	21,769	4,693	13,787	13,947	-160	
特別管理産業廃棄物 計	25,232	—	29,348	—	28,143	—	28,143	—	-1,205	-1,205	—	
引火性廃油	9,015	—	9,682	—	6,856	—	6,856	—	-2,826	-2,826	—	
腐食性廃酸	6,128	—	6,442	—	6,155	—	6,155	—	-287	-287	—	
腐食性廃アルカリ	2,439	—	4,077	—	5,302	—	5,302	—	1,225	1,225	—	
感染性産業廃棄物	3,505	—	3,647	—	3,902	—	3,902	—	255	255	—	
特定有害鉱さい	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特定有害廃石棉等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
特定有害ばいじん	313	—	331	—	335	—	335	—	4	4	—	
特定有害燃え殻	16	—	194	—	7	—	7	—	-187	-187	—	
特定有害廃油	1,507	—	2,666	—	2,332	—	2,332	—	-334	-334	—	
特定有害汚泥	71	—	94	—	603	—	603	—	509	509	—	
特定有害廃酸	1,006	—	1,155	—	1,098	—	1,098	—	-57	-57	—	
特定有害廃アルカリ	1,232	—	1,060	—	1,553	—	1,553	—	493	493	—	
13号特定有害廃棄物 混合廃棄物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。



表7-3 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県外→県内	
		金沢市→県内	県所管地域→県内	金沢市→県内	県外→県内
総計	1,622,900	473,193	989,993	473,193	159,714
産業廃棄物計	1,594,757	471,097	984,168	471,097	139,492
燃え殻	6,769	1,967	2,108	1,967	2,694
汚泥	112,321	14,084	72,691	14,084	25,546
廃油	31,350	1,126	7,657	1,126	22,566
廃酸	10,807	55	2,146	55	8,606
廃アルカリ	25,701	146	3,989	146	21,566
廃プラスチック類	80,515	30,613	34,858	30,613	15,044
紙くず	3,540	1,125	2,042	1,125	373
木くず	98,210	34,468	62,461	34,468	1,281
繊維くず	1,714	781	790	781	143
動植物性残さ	6,665	999	4,645	999	1,021
動物系固形不要物	153	153		153	
ゴムくず	22	2	19	2	1
金属くず	18,836	8,312	9,827	8,312	697
ガラス陶磁器くず	44,902	16,610	19,394	16,610	8,898
鉱さい	10,285	84	303	84	9,898
がれき類	1,055,572	349,959	689,919	349,959	15,694
動物のふん尿	40,345	270	40,075	270	
動物の死体					
ばいじん	20,588	868	16,290	868	3,430
13号廃棄物					
混合廃棄物	26,462	9,474	14,954	9,474	2,033
特別管理産業廃棄物計	28,143	2,096	5,825	2,096	20,222
引火性廃油	6,856	67	657	67	6,132
腐食性廃酸	6,155	14	1,612	14	4,529
腐食性廃アルカリ	5,302	125	162	125	5,015
感染性産業廃棄物	3,902	1,856	1,358	1,856	688
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等	335				335
特定有害ばいじん	7		7		
特定有害燃え殻	2,332		1,563		769
特定有害廃油	603	20	300	20	283
特定有害汚泥	1,098		42		1,056
特定有害廃酸	1,553	14	124	14	1,415
特定有害廃アルカリ					
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。



表7-4 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの中間処理量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県所管地域→県内		県外→県内
		金沢市→県内	405,790	959,914	954,089	
総計	1,486,643	1,365,704	120,939			
産業廃棄物 計	1,458,500	1,357,783	100,717			
燃え殻	1,110	723	146	577	387	
汚泥	98,161	75,491	13,245	62,246	22,670	
廃油	31,350	8,784	1,126	7,657	22,566	
廃酸	10,807	2,201	55	2,146	8,606	
廃アルカリ	25,701	4,135	146	3,989	21,566	
廃プラスチック類	74,985	60,501	26,657	33,844	14,484	
紙くず	3,199	2,924	1,016	1,908	275	
木くず	97,768	96,588	34,316	62,272	1,180	
繊維くず	1,462	1,425	716	709	37	
動植物性残さ	6,662	5,641	999	4,642	1,021	
動物系固形不要物	153	153	153			
ゴムくず	21	21	2	19		
金属くず	18,104	17,539	8,018	9,521	565	
ガラス陶磁器くず	26,862	26,095	9,289	16,806	767	
鉱さい	14	14		14		
がれき類	981,980	977,184	300,760	676,424	4,796	
動物のふん尿	40,345	40,345	270	40,075		
動物の死体						
ばいじん	18,047	16,435	145	16,290	1,612	
13号廃棄物						
混合廃棄物	21,769	21,584	6,634	14,950	184	
特別管理産業廃棄物 計	28,143	7,921	2,096	5,825	20,222	
引火性廃油	6,856	724	67	657	6,132	
腐食性廃酸	6,155	1,626	14	1,612	4,529	
腐食性廃アルカリ	5,302	287	125	162	5,015	
感染性産業廃棄物	3,902	3,214	1,856	1,358	688	
特定有害鉱さい						
特定有害廃石綿等	335				335	
特定有害ばいじん	7				7	
特定有害燃え殻						
特定有害廃油	2,332	1,563		1,563	769	
特定有害汚泥	603	320	20	300	283	
特定有害廃酸	1,098	42		42	1,056	
特定有害廃アルカリ	1,553	138	14	124	1,415	
13号特定有害廃棄物 混合廃棄物						

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。

表7-5 産業廃棄物の処理状況(種類別、県内地域及び県外からの最終処分量)(石川県全体)

(単位:t)

	合計	県内→県内		県外→県内	
		金沢市→県内	県所管地域→県内	金沢市→県内	県外→県内
総計	136,257	67,403	30,079	67,403	38,775
産業廃棄物計	136,257	67,403	30,079	67,403	38,775
燃え殻	5,659	1,821	1,531	1,821	2,307
汚泥	14,160	839	10,445	839	2,876
廃油					
廃酸					
廃アルカリ					
廃プラスチック類	5,530	3,956	1,014	3,956	560
紙くず	341	109	134	109	98
木くず	442	152	189	152	101
繊維くず	252	65	81	65	106
動物性残さ	3	3	3	3	
動物系固形不要物					
ゴムくず	1				1
金属くず	732	294	306	294	132
ガラス陶磁器くず	18,040	7,321	2,588	7,321	8,131
鉱さい	10,271	84	289	84	9,898
がれき類	73,592	49,199	13,495	49,199	10,898
動物のふん尿					
動物の死体					
ばいじん	2,541	723		723	1,818
13号廃棄物					
混合廃棄物	4,693	2,844	4	2,840	1,849
特別管理産業廃棄物計					
引火性廃油					
腐食性廃酸					
腐食性廃アルカリ					
感染性産業廃棄物					
特定有害鉱さい					
特定有害廃石綿等					
特定有害ばいじん					
特定有害燃え殻					
特定有害廃油					
特定有害汚泥					
特定有害廃酸					
特定有害廃アルカリ					
13号特定有害廃棄物					
混合廃棄物					

注1)石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績を示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	159,714									231	8,049	1,004
産業廃棄物 計	139,492									231	8,049	1,004
燃え殻	2,694											
汚泥	25,546										16	
廃油	22,566											
廃酸	8,606											835
廃アルカリ	21,566											
廃プラスチック類	15,044											157
紙くず	373											
木くず	1,281											
繊維くず	143											
動植物性残さ	1,021											
動物系固形不要物												
ゴムくず	1											
金属くず	697											11
ガラス陶磁器くず	8,898									231	16	1
鉱さい	9,898										8,017	
かれき類	15,694											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	3,430											
13号廃棄物												
混合廃棄物	2,033											
特別管理産業廃棄物 計	20,222											
引火性廃油	6,132											
腐食性廃酸	4,529											
腐食性廃アルカリ	5,015											
感染性産業廃棄物	688											
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	335											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	769											
特定有害汚泥	283											
特定有害廃酸	1,056											
特定有害廃アルカリ	1,415											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計			2,843	14,164	37,895	--	40,651		4,862	4,898	981	3,734
産業廃棄物 計			2,843	13,277	32,333	--	37,248		4,832	4,522	976	3,685
燃え殻				13	315	--	2,083			253		30
汚泥			908	1,939	8,623	--	7,703		201	527		591
廃油				1,929	6,782	--	3,469		1,425	35		20
廃酸				954	3,096	--	2,257			247		56
廃アルカリ				2,453	2,717	--	2,137		59	232		7
廃プラスチック類			7	498	6,825	--	5,248		407	398	598	577
紙くず				9	59	--	214			74		17
木くず				4	489	--	693			78		17
繊維くず				5	4	--	25			82		17
動植物性残さ					68	--	52					726
動物系固形不要物						--						
ゴムくず				1		--						
金属くず				60	267	--	299		7	1		52
ガラス陶磁器くず			1,928	2,221	614	--	856		1,930	906	100	196
鉱さい					656	--				266		
かれき類				2,397	992	--	9,564		206	1,422	278	835
動物のふん尿						--						
動物の死体						--						
ばいじん				763	759	--	1,820					37
13号廃棄物						--						
混合廃棄物				31	68	--	828		597	1		507
特別管理産業廃棄物 計				887	5,562	--	3,403		30	376	5	49
引火性廃油				412	4,007	--	1,209		28	29		
腐食性廃酸				56	700	--	790		2		1	
腐食性廃アルカリ				380	258	--	28			2		
感染性産業廃棄物					353	--	236			10	4	49
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--						
特定有害燃え殻						--				335		
特定有害廃油				25	202	--	542					
特定有害汚泥					3	--	2					
特定有害廃酸				14	18	--	87					
特定有害廃アルカリ					21	--	509					
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	1,907	29,126	9,038	155	17	17	142					
産業廃棄物 計	1,887	21,061	7,289	79	17	17	142					
燃え殻												
汚泥		3,380	1,584	12	17		45					
廃油		4,788	3,957	64			97					
廃酸		1,143	17	1								
廃アルカリ	1,887	11,311	761	2								
廃プラスチック類		202	111	0				17				
紙くず												
木くず												
繊維くず		10										
動植物性残さ		175										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0											
ガラス陶磁器くず	0											
鉱さい			859									
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん		51										
13号廃棄物		1										
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計	20	8,065	1,749	76								
引火性廃油		359	83	5								
腐食性廃酸	13	2,787	148	32								
腐食性廃アルカリ	7	4,340										
感染性産業廃棄物				36								
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油		274	1									
特定有害汚泥		303	634	3								
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ		2	883									
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-6 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	120,939											1,004
産業廃棄物 計	100,717											1,004
燃え殻	387											
汚泥	22,670											
廃油	22,566											
廃酸	8,606											835
廃アルカリ	21,566											
廃プラスチック類	14,484											157
紙くず	275											
木くず	1,180											
繊維くず	37											
動植物性残さ	1,021											
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	565											11
ガラス陶磁器くず	767											1
鉱さい												
かれき類	4,796											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	1,612											
13号廃棄物												
混合廃棄物	184											
特別管理産業廃棄物 計	20,222											
引火性廃油	6,132											
腐食性廃酸	4,529											
腐食性廃アルカリ	5,015											
感染性産業廃棄物	688											
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん	335											
特定有害燃え殻												
特定有害廃油	769											
特定有害汚泥	283											
特定有害廃酸	1,056											
特定有害廃アルカリ	1,415											
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計			7	8,381	34,917	--	30,983		2,223	1,279	603	1,999
産業廃棄物 計			7	7,494	29,355	--	27,580		2,193	903	598	1,950
燃え殻				8	275	--	104					
汚泥				1,939	7,244	--	7,593		201	73		582
廃油				1,929	6,782	--	3,469		1,425	35		20
廃酸				954	3,096	--	2,257			247		56
廃アルカリ				2,453	2,717	--	2,137		59	232		7
廃プラスチック類			7	157	6,738	--	5,240		407	314	598	537
紙くず				4	57	--	214					
木くず					487	--	693					
繊維くず					2	--	25					
動植物性残さ					68	--	52					726
動物系固形不要物						--						
ゴムくず						--						
金属くず				1	255	--	270		7	0		21
ガラス陶磁器くず				18	26	--	683		38	1		1
鉱さい						--						
かれき類					966	--	3,792		38			
動物のふん尿						--						
動物の死体					575	--	986					
ばいじん						--						
13号廃棄物						--						
混合廃棄物				31	68	--	65		18	1		
特別管理産業廃棄物 計				887	5,562	--	3,403		30	376	5	49
引火性廃油				412	4,007	--	1,209		28	29		
腐食性廃酸				56	700	--	790		2		1	
腐食性廃アルカリ				380	258	--	28			2		
感染性産業廃棄物					353	--	236			10	4	49
特定有害鉱さい						--						
特定有害廃石綿等						--						
特定有害ばいじん						--						
特定有害燃え殻						--				335		
特定有害廃油				25	202	--	542					
特定有害汚泥					3	--	2					
特定有害廃酸				14	18	--	87					
特定有害廃アルカリ					21	--	509					
13号特定有害廃棄物						--						
混合廃棄物						--						

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。



表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計	1,907	29,126	8,179	155	17	17	142					
産業廃棄物 計	1,887	21,061	6,430	79	17	17	142					
燃え殻												
汚泥		3,380	1,584	12	17		45					
廃油		4,788	3,957	64			97					
廃酸		1,143	17	1								
廃アルカリ	1,887	11,311	761	2								
廃プラスチック類		202	111	0		17						
紙くず												
木くず												
繊維くず		10										
動植物性残さ		175										
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず	0											
ガラス陶磁器くず	0											
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん		51										
13号廃棄物		1										
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計	20	8,065	1,749	76								
引火性廃油		359	83	5								
腐食性廃酸	13	2,787	148	32								
腐食性廃アルカリ	7	4,340										
感染性産業廃棄物				36								
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油		274	1									
特定有害汚泥		303	634	3								
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ		2	883									
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-7 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の中間処理量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その1)

(単位:t)

	合計	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県
総計	38,775									231	8,049	
産業廃棄物 計	38,775									231	8,049	
燃え殻	2,307											
汚泥	2,876											16
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類	560											
紙くず	98											
木くず	101											
繊維くず	106											
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず	1											
金属くず	132											
ガラス陶磁器くず	8,131									231	16	
鉱さい	9,898										8,017	
かれき類	10,898											
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん	1,818											
13号廃棄物												
混合廃棄物	1,849											
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その2)

(単位:t)

	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県
総計		2,836	5,783	2,978	--	9,668	2,639	3,619	378	1,735		
産業廃棄物 計		2,836	5,783	2,978	--	9,668	2,639	3,619	378	1,735		
燃え殻			5	40	--	1,979	253			30		
汚泥		908		1,379	--	110	454			9		
廃油					--							
廃酸					--							
廃アルカリ					--							
廃プラスチック類			341	87	--	8	84			40		
紙くず			5	2	--		74			17		
木くず			4	2	--		78			17		
繊維くず			5	2	--		82			17		
動植物性残さ					--							
動物系固形不要物					--							
ゴムくず			1		--							
金属くず			59	12	--	29	1			31		
ガラス陶磁器くず		1,928	2,203	588	--	173	1,892	905		195		
鉱さい				656	--		266			100		
かれき類			2,397	26	--	5,772	168	1,422	278	835		
動物のふん尿					--							
動物の死体					--							
ばいじん			763	184	--	834				37		
13号廃棄物					--							
混合廃棄物					--	763	579			507		
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油					--							
腐食性廃酸					--							
腐食性廃アルカリ					--							
感染性産業廃棄物					--							
特定有害鉱さい					--							
特定有害廃石綿等					--							
特定有害ばいじん					--							
特定有害燃え殻					--							
特定有害廃油					--							
特定有害汚泥					--							
特定有害廃酸					--							
特定有害廃アルカリ					--							
13号特定有害廃棄物					--							
混合廃棄物					--							

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その3)

(単位:t)

	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県
総計			859									
産業廃棄物 計			859									
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず			859									
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

表7-8 産業廃棄物の県内搬入状況(種類別、都道府県別の最終処分量)(石川県全体)(その4)

(単位:t)

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県
総計												
産業廃棄物 計												
燃え殻												
汚泥												
廃油												
廃酸												
廃アルカリ												
廃プラスチック類												
紙くず												
木くず												
繊維くず												
動植物性残さ												
動物系固形不要物												
ゴムくず												
金属くず												
ガラス陶磁器くず												
鉱さい												
かれき類												
動物のふん尿												
動物の死体												
ばいじん												
13号廃棄物												
混合廃棄物												
特別管理産業廃棄物 計												
引火性廃油												
腐食性廃酸												
腐食性廃アルカリ												
感染性産業廃棄物												
特定有害鉱さい												
特定有害廃石綿等												
特定有害ばいじん												
特定有害燃え殻												
特定有害廃油												
特定有害汚泥												
特定有害廃酸												
特定有害廃アルカリ												
13号特定有害廃棄物												
混合廃棄物												

注1) 石川県知事許可及び金沢市長許可に係る処分業者の実績のみを示す。

# 調查票一式



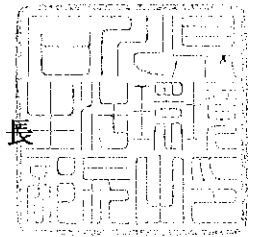


廃 対 第 8 0 7 号

平成30年6月25日

調査対象事業者 各位

石川県生活環境部長



廃棄物排出量実態調査（平成29年度分）について（依頼）

日頃から、廃棄物の適正処理の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国では、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会から、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできる限り少なくした循環型社会への転換が求められています。

このため、県ではこのたび、廃棄物の排出、処理等の現状を的確に把握し、廃棄物に関する施策等の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施することとし、その業務を一般財団法人日本環境衛生センターに委託いたしました。

つきましては、誠に勝手ながらその調査対象に貴事業所を選定させていただきましたので、ご多忙の折り恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、別紙記入要領に基づいて調査票にご記入の上、同封の返信用封筒により、平成30年7月25日（水）までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

ご回答いただきました内容につきましては、会社名や個人名を公表したり、この調査の目的以外に利用することはありませんので、念のため申し添えます。

（追伸）調査票は、以下の（一財）日本環境衛生センターのホームページからダウンロードすることも可能です。

記

調査機関 一般財団法人日本環境衛生センター 環境保全課 寺内、石渡  
〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町11-15  
TEL：(044) 287-3280  
<http://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>

調査主体 石川県生活環境部廃棄物対策課 審査グループ 相川  
〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL：(076) 225-1472

産業廃棄物実態調査票(平成29年度実績)【その1】

形式1  
石川県

調査票番号

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所の概要	事業所名	(業種)	
	所在地	事業内容	
	代表者(事業所長)氏名	記入者(部課、氏名)	(主要製品又は商品)
	記入年月日	平成 年 月 日	電話番号
	従業員数	製造品出荷額等(製造業のみ記入)	事業所の形態
	貴事業所の平成30年3月31日現在の従業員数(パート等の臨時職員及び役員等を含む)を記入して下さい。	平成29年4月1日～平成30年3月31日までの1年間の額を記入して下さい。	貴事業所の形態に対する番号に○を付けて下さい。
	千 百 十 千 百 十 千 百 十 万 円/年	千 百 十 千 百 十 万	1. 工場・作業所・鉱業所 2. 開発研究 3. 事務所 4. その他( )

次へ

平成29年度の1年間に廃棄物等は発生しましたが、該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。

次へ

上記の「事業所の概要」を記入し、ご返送下さい。

平成29年度に貴事業所から発生した廃棄物等は平成28年度と比較して、どの様に変化しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 大きく増加した。 2. やや増加した。 3. 変化していない。 4. やや減少した。 5. 大きく減少した。 6. その他・不明。

上記で1又は5と回答された方は、その理由をご記入下さい

貴事業所から発生した廃棄物を事業所内で焼却していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 焼却している(熱利用していない) 2. 焼却している(熱利用している) 0. 焼却していない

貴事業所から発生した産業廃棄物等(汚泥)を事業所内で脱水していますか。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 脱水している 0. 脱水していない

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入してください。

<記入注意事項>

1. 全般的事項
  - 本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物、特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。
  - 本調査の対象期間は平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)です。
  - 本調査は事業所単位で行いますので、調査票が送付された事業所に関して以下の質問にお答え下さい。そのため、貴事業所以外に貴社の本社、工場等があってもそれは調査の対象なりません。
  - 調査票(その2)に貴事業所から発生する廃棄物等の状況について、記入して下さい。
  - 廃棄物等が調査の対象期間中に何も発生しなかった場合は、本調査票(その1)の「事業所の概要」欄をご回答の上、ご返送下さい。
  - 調査票の電子データは、(一財)日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
http://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx
2. 調査票(その1)
  - 従業員数は平成30年3月31日現在としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の従業員数を記入してください。
  - 製造品出荷額等とは、「製造品出荷額」、「加工費収入額」、「修理料収入額」、「製造工程から出たくず及び廃物」の出荷額と「その他の収入額」の合計で、消費税等の内国消費税を含んだ額です。ただし、調査票が送付された事業所の形骸が本社事務のみ、事務所、営業所、配送センター及び販売所等であって、実際に製造、加工及び修理等を行っていない場合は、「0(ゼロ)」を記入して下さい。
  - 製造品出荷額等は、平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の1年間の金額を記入してください。
3. 調査票(その2・裏面)
  - 自ら再生利用したもの、他者に売却したもの、無償で引渡しているものも対象となります。
  - 一般廃棄物は、記入不要です。
  - 別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。
  - 同じ廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。
  - 発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。
4. 電子データ(回答調査票)の返信先
  - 電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。  
E-mail : hik-r@jesc.or.jp

裏面へ



# 産業廃棄物実態調査票(平成29年度実績)【その1】

調査票番号

形式2  
石川県  
建設業

右記の<記入注意事項>をご確認の上、調査票に記入して下さい

事業所名					
所在地					
代表者(事業所長)氏名	記入者 (郵便、氏名)				
記入年月日	平成	年	月	日	電話番号

石川県内元請工事の有無  
貴社が元請施工者として請負い平成29年度に完成した県内の工事はありますか(出来高工事を含む)。該当する番号に○を付けて下さい。

1. 元請工事あり 2. 元請工事なし

工 事 実 績	石川県内の元請完成工事高(平成29年度、消費税を含む)				
	貴社が元請施工者として請負い平成29年度に完成した県内工事の年間元請完成工事高(出来高工事を含む)を記入して下さい。				
	千	百	十	万	円/年
	億	萬	千	百	
	十	萬	千	百	
	億	萬	千	百	

平成29年度の1年間に産業廃棄物等は発生しましたか。該当する番号に○を付けて下さい。  
※再生利用された物、有償等で引き渡している副産物も対象として下さい。

1. 発生した。 2. 発生しなかった。

上記の「事業所の概要」を記入し、ご返送下さい。

## <記入注意事項>

### 1. 全般的事項

○本調査は、事業活動によって発生する産業廃棄物・特別管理産業廃棄物、有償あるいは無償で引渡している副産物が対象となります。

○本調査の対象期間は平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)です。

○調査票(その2)には、貴社が石川県で施工した全ての元請工事(出来高工事含む)から発生する産業廃棄物、副産物について記入して下さい。共同企業体(JV)による工事については、分担施工方式では各社持ち分の元請工事高と発生廃棄物を記入し、共同施工方式では貴社が代表会社の場合のみ、元請完成工事高と発生廃棄物を一括記入して下さい。

○調査票の電子データは、(一財)日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
<http://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>

### 2. 調査票(その1)

○元請完成工事高は、平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)としていますが、この時期での集計が難しい場合は、なるべく近い時期の一年間の金額を記入して下さい。

### 3. 調査票(その2・裏面)

○自ら再生利用したもの、他者に売却したもの、無償で引渡しているものも対象となります。

○別紙「調査票の記入要領・記入例」を参考に、産業廃棄物等の発生及び処理状況について記入して下さい。

○同じ産業廃棄物等でも、中間処理方法や処分先が違えば、行を分けて記入して下さい。

○発生量には、脱水や焼却など中間処理を行う前の量を記入して下さい。

### 4. 電子データ(回答調査票)の返信先

○電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。

E-mail : hik-r@jesc.or.jp

裏面の調査票(その2)に貴事業所から発生する産業廃棄物等の状況について記入して下さい。

裏面へ



産業廃棄物処理実績調査票（その1）

形式 3

調査票番号
-------

事業所名	金沢市から許可を受けている事業内容に○を付けてください。		
所在地	1. 収集運搬 2. 中間処理 3. 最終処分		
施設所在地	平成29年度の処理実績について○を付けてください (金沢市内の施設)		
代表者氏名	記入者 (姓、氏名)	1. 実績あり 2. 実績なし	
記入年月日	平成 年 月 日	—	—

1. 本調査の対象期間は平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の1年間です。
2. 貴事業所が金沢市内に保有する施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物についてご記入ください。
3. 処分を自社で行わず他の業者に再委託したものは、集計から除いてください。
4. 調査の対象期間中に産業廃棄物を何も受託しなかった場合は、上記の「事業所の概要」を記入して返送して下さい。
5. 調査票の電子データは、（一財）日本環境衛生センターのホームページからダウンロードできます。  
<https://www.jesc.or.jp/work/tabid/222/Default.aspx>
6. 石川県及び金沢市の両方から許可を受けている事業所につきましては、金沢市内の施設で中間処理、最終処分した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の実績についてのみご記入ください。
7. 電子データで回答された調査票は、下記のメールアドレスに直接送信することができます。  
E-mail : hik-r@jesc.or.jp

○廃棄物の量は、トンで記入してください。容量（m<sup>3</sup>やリットル）で把握しているときは、下記の参考表又は実測値等によりトンに換算してください。

<参考>

廃棄物の種類	換算比重 (t/m <sup>3</sup> )	廃棄物の種類	換算比重 (t/m <sup>3</sup> )
燃え殻	1.14	木くず	0.55
汚泥	1.10	繊維くず	0.12
廃油	0.90	ゴムくず	0.52
廃酸	1.25	金属くず	1.13
廃アルカリ	1.13	紙くず	1.93
廃プラスチック類	0.35	がけき類	1.48
紙くず	0.30	ばいじん	1.26

感染性廃棄物の専用容器1リットル当たり	0.0003
---------------------	--------

金沢市：産業廃棄物処分業

### 産業廃棄物処理実績調査票（その2）

○下記記入例を参考に、平成29年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、都道府県ごと・廃棄物の種類ごとの処理状況を記入してください。

【記入例】

排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
1 金沢市	汚泥	脱水	7 5 0
2 県内(金沢市以外)	がれき類	破碎	2 5 2 0
3 福井県	廃プラスチック類	埋立	2 2 3
4 富山県	引火性廃油(特管)	焼却	1 3 6

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。

※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

【記入欄】

排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

【記入欄】 記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

排出地域 (都道府県)	産業廃棄物・特別管理産業 廃棄物の種類	処分方法	処理量 (トン換算)
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			

※排出地域は、排出事業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に排出された所在地の都道府県を記入してください。  
 ※排出地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

# 産業廃棄物処理実績調査票（その3）

形式 3

○下記記入例を参考に、平成29年度に貴処理施設で受託処理した産業廃棄物・特別管理産業廃棄物について、処理施設の種類ごとの処分状況を記入してください。

【記入例】

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1 破砕施設	がれき類	3 5 2 2		3 5 1 7	再生合材として商品化(自社)		
				5	金沢市	埋立	5
2 焼却施設	廃プラスチック	4 2 4	燃え殻	3 8	富山県	埋立	3 0
	木くず	2 3 1					
3 埋立処分場	がれき類	1 8 3	埋立処分(自社)				
	廃プラスチック	3 1 6					
4 熔融施設	シュレッダーダスト	5 2 0	スラグ	3 6	土木資材として商品化(自社)		
	汚泥	2 1 7					
	廃プラスチック	8 8					
5 脱水施設	汚泥	1 2 5 0	汚泥	7 2 2	福井県	固化処理	7 2 2

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。

※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。

【記入欄】

記入欄が足りない場合は、コピーして使用してください。

処理施設の種類	廃棄物の種類	年間処理量 (トン換算)	処理後の産業廃棄物・特別管理産業廃棄物				
			種類	排出量 (トン換算)	委託先地域 (都道府県)	処理方法	委託量 (トン換算)
1							
2							
3							
4							
5							

※委託先地域は、委託処理業者の本社・事務所の所在地ではなく、廃棄物が実際に処理された所在地の都道府県を記入してください。

※委託先地域が石川県内の場合は、金沢市と県内（金沢市以外）と区分して記入してください。



# <調査票の記入要領・記入例>

形式 1

## 調査対象期間

●この調査の対象期間は、平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の1年間です。この期間中の廃棄物の発生と処理・処分の状況を質問①～④までの流れに従って記入して下さい。

## 調査対象とする事業所と廃棄物

●この調査では、調査票が送付された事業所内で発生した廃棄物及びが記入の対象となります。  
●廃棄物がどのように分類されているのをご参考に、裏面に「廃棄物分類表」を掲げてありますので参考にして下さい。

## 発生量について

●発生した廃棄物の「名称」と「数量」の回答欄には、「焼却」、「脱水」、「数量」をお答え下さい。

○自社で焼却している場合、発生した廃棄物とは焼却前のものです。（記入例Dを参考にして下さい）

木くず、紙くず、廃プラスチック等を焼却している場合は「③年間発生量」は、焼却前の量です。従って「①廃棄物の名称」、「②分類番号」は、焼却する前の名称とその分類番号となります。なお、焼却後の灰の量が「⑤中間処理量」となります。

○自社で脱水している場合は発生した廃棄物とは脱水前のものです。（記入例Eを参考にして下さい）

汚泥の発生量は、脱水、乾燥等の中間処理を行う前の量であり、脱水機等に投入された1年間の量が「③年間発生量」となります。なお、脱水前の重量を把握していない場合は、下記の式より計算して下さい。

$$\text{式} > \text{（脱水前の汚泥発生量）} = \text{（脱水後の汚泥量）} \times \text{（100\% - 脱水後の含水率\%）} \div \text{（100\% - 脱水前の含水率\%）}$$

●ただし、以下のものについては、中間処理後のものを発生量としてお答え下さい。

- 廃液、廃アルカリを公共水域（河川、公共下水道等）へ放流するため中和処理した場合。→ 中和処理後の「汚泥」を発生量とします。
- 含油廃水を油水分離した場合。→ 油水分離後の「廃油」と「油でい」等を個別に（それぞれ1行ずつ）発生量とします。

## 調査票（その2）の記入例

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

該当する単位に、必ず〇をつけて下さい。

微量又は液状廃棄物を焼却し、焼却灰が1kg未満の場合は、「0（ゼロ）」を記入し、単位はkgに〇を付けて下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

## 記入について

●記入対象は、事業活動によって発生する産業廃棄物、有償あるいは無償で渡している副産物です。

●同じ種類の廃棄物でも中間処理方法や処分方法、委託処理先等が異なる場合は、質問①の欄から行を分けて記入して下さい。

●処理業者へ処理、処分を委託している場合は、マニフェスト伝票等を参考に記入して下さい。不明な点は、具体的な内容を処理業者に確認したうえで記入して下さい。

## ④処理・処分方法コード表

- <自己処理>  
A: 焼却  
B: 脱水  
V1: 自社で再利用した。  
V2: 自社で焼却炉で利用した。  
W1: 自社で焼却炉で処分した。  
E: 油水分離  
F: 油水分離  
G: 油水分離  
H: 油水分離  
I: 油水分離  
J: 油水分離  
K: 油水分離  
L: 油水分離  
M: 油水分離  
N: 油水分離  
O: 油水分離  
P: 油水分離  
Q: 油水分離  
R: 油水分離  
S: 油水分離  
T: 油水分離  
U: 油水分離  
V: 油水分離  
W: 油水分離  
X: 油水分離  
Y: 油水分離  
Z: その他
- <産業廃棄物処理業者等へ委託処理>  
U1: 焼却（焼却）業者、あるいは焼却業者、関連企業等に委託した。  
X1: 焼却（焼却）業者、あるいは焼却業者、関連企業等に委託した。  
L: 焼却（セメント原料）  
M: 焼却（セメント原料）  
N: 焼却（セメント原料）  
O: 焼却（セメント原料）  
P: 焼却（セメント原料）  
Q: 焼却（セメント原料）  
R: 焼却（セメント原料）  
S: 焼却（セメント原料）  
T: 焼却（セメント原料）  
U: 焼却（セメント原料）  
V: 焼却（セメント原料）  
W: 焼却（セメント原料）  
X: 焼却（セメント原料）  
Y: 焼却（セメント原料）  
Z: その他

## ⑤委託中間処理方法コード表

- A: 焼却  
B: 脱水  
C: 天日乾燥  
D: 天日乾燥  
E: 油水分離  
F: 油水分離  
G: 油水分離  
H: 油水分離  
I: 油水分離  
J: 油水分離  
K: 油水分離  
L: 油水分離  
M: 油水分離  
N: 油水分離  
O: 油水分離  
P: 油水分離  
Q: 油水分離  
R: 油水分離  
S: 油水分離  
T: 油水分離  
U: 油水分離  
V: 油水分離  
W: 油水分離  
X: 油水分離  
Y: 油水分離  
Z: その他

## ⑥資源化用途コード表

- 10: 燃料  
20: 燃料  
30: 燃料  
41: 燃料  
42: 燃料  
43: 燃料  
50: 燃料  
51: 燃料  
60: 燃料  
70: 燃料  
80: 燃料  
90: 燃料  
91: 燃料  
92: 燃料  
93: 燃料  
98: その他

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。

本紙の裏面に「廃棄物分類表」を参照して下さい。





廃棄物等分類表

産業廃棄物

種 類	分 類 番 号	具 体 例	
汚泥 (泥水のもの)	0211	排水処理汚泥、ビルビット汚泥 (し尿を含むものは除く)	
	0222	建設高含水率汚泥、ペンタナイト汚泥、道路動機汚泥<建設残土は除く>	
	0311	重機等の潤滑油、エンジンオイル、機油、グリソ、切削油、絶縁油	
	0320	アルコール類、ケトン、洗浄油	
	0330	アスファルト、タールピッチ類	
	0340	タンクスラッシュ、オイルスラッシュ、オイルラップ汚泥、油性スラム	
	0350	油の滲み(缶工)、油紙くず、廃炭油材、廃シール材、クレオソール廃油、アンダーコートかす、廃塗料 (液状)、インクかす、廃ワニス	
	0401	廃液で酸性を呈するもの	
	0501	廃液でアルカリ性を呈するもの	
	0610	【熱可塑性】ポリエチレン樹脂、ポリスチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂 【熱硬化性】フェノール樹脂 (ベークライト)、ウリア樹脂、エポキシ樹脂、メラニン樹脂、ウレタン樹脂 【合成繊維】ナイロン繊維、ポリエステル繊維、アクリル繊維、混紡繊維、化学繊維 【その他】プラスチック製品くず、プラスチック容器、発泡スチロール、ビニールシート、フィルム、プラスチックタイル、セルロイド、繊維強化プラスチック (FRP)、塗料かす (固形)、接着剤かす、合成ゴムくず、塩ビ管	
0620	廃タイヤ		
0630	工作物の新築、改装又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石膏をその重量の0.1%を超えて含有するもの。		
0701	建材の包装紙、建設現場から排出される紙くず		
0801	木くず、おがくず、かんなくず、ハーグ類、竹、パニヤ、パニヤボード類、伐採材、伐採材		
0802	ハレット、ハレットへの貨物の積付けのために使用したこん包用の木材		
0900	羊毛、綿、絹、麻等の天然繊維、レーヨン、アセテート混紡繊維 (天然繊維が主体のもの)		
1100	天然ゴムくず		
鉄くず	1210	鉄くず、スクラップ (主体が鉄製の場合)、プリキくず、タンクくず、空き缶 (鉄製のもの)	
	1220	銅線、銅くず、アルミくず、アルミ缶	
	1230	自社にて分別を行なわなかったものや分別不可能なもの	
	1310	白熱電球、霓虹管、びん類、ガラスウール	
	1320	かわら、土管、陶管、タイル	
	1330	石膏ボードくず	
	1350	工作物の新築、改装又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石膏をその重量の0.1%を超えて含有するもの。	
	1510	コンクリート破片	
	1520	アスファルトコンクリートの破片	
	1530	鉄道用線路の効利、骨材、石材、わんが、スレート、タイル、断熱材	
1540	工作物の新築、改装又は除去に伴って生じた産業廃棄物であって、石膏をその重量の0.1%を超えて含有するもの。		
がれき類 (工作物の新築、改装又は除去に伴うもの)	2100	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類のみを含む混合物で分別できない廃棄物	
	2200	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類以外の廃棄物を含む混合物で分別できない廃棄物	
	3000	廃自動車、廃二輪車	
	3100	プリント配線板、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、パソコン、電話機、自動販売機、蛍光灯など	
	3500	鉛蓄電池 (ハッチリー)、乾電池	
	3600	2つ以上の異なる素材が一体的に組み合わされている製品の廃棄物	
	混合物	安定型混合廃棄物	
		管理型混合廃棄物	
		廃自動車	
		廃電気機械器具	
廃電池類			
複合材			
廃製成品材		コンクリート破片	
		アスファルト	
		レンガ破片 など	
		石綿含有産業廃棄物 (非放射性)	
	コンクリート破片		
	アスファルト		
	レンガ破片 など		
	石綿含有産業廃棄物 (非放射性)		
	安定型混合廃棄物		
	管理型混合廃棄物		

廃棄物等分類表

特別管理産業廃棄物

※腐食性、毒性、感染性、腐食性などの有害な性状を有している廃棄物は特別管理産業廃棄物として分類されます。

種 類	分 類 番 号	具 体 例
引火性廃油	0318	揮発油類 (燃えやすい廃油、カソリン、灯油、軽油、シンナー、トルエン、キシレン、エーテルなど)
腐食性廃油	0408	水素イオン濃度指数 (pH) が2.0以下の廃液
腐食性廃アルカリ	0508	水素イオン濃度指数 (pH) が12.5以上の廃液
特定有害廃棄物汚泥	0229	特定有害物質を含む汚泥
	0319	特定有害物質を含む廃油
	0409	特定有害物質を含む酸性廃液
	0509	特定有害物質を含むアルカリ性廃液
	1538	吹き付け石膏 (アスベスト)、石膏含有保護材
	7419	廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物
	7449	廃水銀等 (処分するために処理したものを含む)